9300 Series All-In-One

ユーザーズガイド

www.lexmark.co.jp

日本語版第 1 版 （2007 年 4 月）

はじめにお読みください

本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。

本書の内容は変更される場合があります。

本書に記載された製品およびソフトウェアは、予告なく変更される場合があります。

本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、レックスマーク カスタマーコールセンターまでご連絡ください（電話：03-6670-3091、FAX：03-6670-3092）。

本製品がユーザーにより不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われた場合、また Lexmark および Lexmark 指定の者以外の第三者により修理•変更された場合に生じた障害等については責任を負いかねます。

Lexmark、ダイヤモンドのデザインが入った Lexmark ロゴは、米国および他の国における Lexmark International, Inc. の登録商標です。

その他本書中の社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

コピー（複写）または印刷が禁止されている文書について

個人使用が目的でも法律でコピーすることが禁止されているものがあります。また、紙幣、有価証券などを個人が印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

法律に違反するおそれがあるものとしては、貨幣、紙幣、公債証券、政府発行の証券、会社の株券、商品券、手形、小切手、郵便切手、印紙、パスポート、免許証などがあり、これらには日本国内に限らず外国で発行されたものも含みます。

また、書籍、音楽、絵画、版画、地図、図画、映画、写真などの著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用する場合等、著作権法で認められている場合を除き、基本的にコピーすることが禁止されています。

関連法律

- 刑法
- 通貨及証券模造取締法
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙等模造取締法
- 紙幣類似証券取締法
- 著作権法

安全のためのご案内

本製品に同梱されている電源コード、または 製造元が代替品として認定する電源コードのみをご使用ください。

電源コードの接続には、適切に接地（アース）された電源コンセントを使用してください。また、本機は電源コンセントにできるだけ近い場所に設置し、いつでも容易に電源コードを外せるようにしてください。

RJ-11（または 26AWG）規格のモジュラーケーブルをご使用ください。それ以外のモジュラーケーブルを使用した場合、火災、感電の原因となる恐れがあります。

本書の記載事項を除き、本製品の修理やメンテナンスはレックスマーク カスタマーコールセンターにお問い合わせください。

本製品は、特定の Lexmark 製の部品を使用することを条件として設計、テストされており、国際安全基準に準拠していることが証明されています。部品によっては、安全機能の詳細が必ずしも明確でない場合もあります。Lexmark 製の部品以外を使用した場合の安全性については、Lexmark は責任を負いかねます。

警告

本製品をご使用の際は、以下の警告事項をよくお読みの上、正しくお使いください。警告事項に従わずに使用すると火災、感電、けがの原因となります。

- 水の近くや濡れた場所に本製品を設置しないでください。
- 雷のときは電源コードやモジュラーケーブルの接続や取り外しなど、本製品のセットアップを一切行わないでください。
- 本製品に電話機を接続している場合、本製品の近くでガス漏れが発生したときには、当電話機を使用しないでください。

本書は必要なときにご覧になれるよう、常に本製品の近くに置いて、ご使用くださることをお勧めいたします。

メモ： 本製品を安全に使用するための詳しい情報は別冊の『安全のためのご案内、サービス・サポートのご案内』に記載されています。本製品ご使用の前に必ず参照してください。

本書の読みかた

本書における記載方法を説明します。

本書では、製品を安全にお使いいただくために、以下のように警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

表示	内容
警告	記載された内容を無視して取り扱いを誤った場合、使用者に危害が及ぶ可能性があります。
注意	記載された内容と異なる操作を行った場合、製品本体や付属のソフトウェアに損害が発生する可能性があります。

本書では、以下のような記号を使用しています。

表示	内容
メモ：	操作の補足説明を記載しています。
[(表示名)]	Windows を使用している場合に画面に表示されるボタン名や選択肢名を表します。
【ボタン名】ボタン	操作パネルのボタン名を表します。
(アイコン) ボタン	操作パネルのボタン名を表します。
⇒『(取扱説明書名)』	『』内に記載された取扱説明書を参照してください。
「(タイトル)」	「」内に記載された章または節のタイトルを表します。
⇒○○ページの［□□］	○○ページの［□□］という章または節を参照してください。
⇒○○ページ	○○ページを参照してください。

目次

1 Lexmark 9300 Series について

1•1 各部の名称とはたらき

前面

ADF（自動原稿送り装置）

複数ページの原稿を自動的に取り込みます。

原稿サポート

ADF で取り込む原稿をセットします。

排紙トレイ

排出した用紙を受けます。

操作パネル**（⇒ 7 ページ）**

補助トレイ

排紙トレイから引き出し、用紙を支えます。

給紙トレイ

印刷する用紙をセットします。

原稿ガイド

原稿が ADF にまっすぐ送り込まれるように支えます。

アクセスランプ

メモリカードをセットすると点灯します。

メモリカードスロット

メモリカードの種類によって 4 つのスロットのいずれかから JPEG 形式の画像データを読み込みます。

デジタルカメラ接続部

PictBridge 対応のデジタルカメラ・USB フラッシュメモリ・Bluetooth アダプタを接続します。

原稿カバーを開いた状態

原稿台

コピーやスキャン、FAX 送信する原稿をセットします。

原稿カバー

外部の光をさえぎります。原稿台に原稿をセットしたら閉じます。

内部（メンテナンスカバーを開いた状態）

背面

操作パネル

操作パネル左側

Wi-Fi ランプ

無線 LAN 接続の状態を示します。

【電源】ボタン

電源がオンの時に点灯し、エラーが発生した場合は点滅します。電源をオンまたはオフにする場合に押します。

液晶ディスプレイ

メニューやメッセージを表示します。

設定ボタン

矢印ボタンで選択した項目を確定したり、次のステップに進む場合に押します。

矢印ボタン

液晶ディスプレイに表示されるメニューやメニュー項目を選択します。

操作パネル右側

【メニュー】ボタン

設定メニューを表示します。

【戻る】ボタン

一つ前のメニューに戻ります。設定を変更した場合は、新しい設定を保存して前のメニューに戻ります。

【スタート】ボタン

コピー、スキャン、印刷、FAX 送信を行います。

テンキー

- コピーや印刷時に部数や枚数を入力します。
- FAX メニューで FAX 番号や連絡先の名前（英数字のみ）を入力します。

【ポーズ】ボタン

FAX 番号の入力中に押すと、発信時に約 3 秒のポーズが入ります。

【キャンセル】ボタン

以下のいずれかの操作を行う場合に使用します。

- コピー、印刷、スキャン、FAX の操作を中止する場合
- 入力した FAX 番号の取り消しや FAX 送信を中止する場合
- 設定した内容を保存せずに前のメニューに戻す場合
- 現在の設定を取り消し、標準設定に戻す場合

1・2 取扱説明書およびソフトウェア

取扱説明書

名称	内容
『セットアップガイド』	本機を使用できるようにするためのセットアップの方法や無線 LAN への接続方法などを説明しています。またセットアップ中のトラブルの対処方法も説明しています。最初にお読みください。
『安全のためのご案内、サービス・サポートのご案内』	本機を安全に使用するために重要な注意事項やサービス・サポートについて説明しています。本機のご使用前に必ずお読みください。
『ユーザーズガイド』(本書)	本機の操作方法やソフトウェアについて説明しています。また本機のメンテナンス方法や、トラブルの対処方法も紹介しています。

メモ： ソフトウェアに付属の『ヘルプ』および『お読みください』も参照してください。

ソフトウェア

ソフトウェア CD-ROM からソフトウェアをインストールすると、以下のソフトウェアがパソコンにインストールされます。

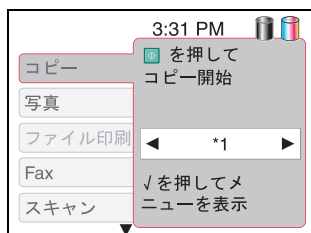
名称	説明
Lexmark ビジネスセンター	表示されるアイコンをクリックするだけで、コピー、印刷、スキャンや印刷を行うソフトウェアを起動します(⇒ 24 ページ)。
Lexmark AIO ナビ	本機を使いこなすためのナビゲーションソフトウェアです。多くの便利なメニューや詳細設定の機能が利用できます(⇒ 36 ページ)。
印刷設定(プリンタプロパティ)	印刷に関するいろいろな設定を行うことができます。[クイックセレクト] メニューを使用するとかんたんに設定を行うことができます(⇒ 51 ページ)。
Lexmark ツールバー	Internet Explorer に表示した画面を印刷するときに使用します(⇒ 55 ページ)。
Lexmark かんたんフォトプリント	パソコンに保存した写真を手軽にフチなし印刷できます(⇒ 56 ページ)。
Lexmark フォトエディタ	デジタルカメラで撮影した写真など、画像を編集する場合に使用します。
Lexmark FAX ナビ	FAX を送信するときに使用します(⇒ 67 ページ)。
Lexmark ページマネージャー	ビジネスで必要な文書や写真などを一つのファイルとして管理、印刷、保存することができます。
Lexmark ソリューションナビ	操作の方法およびトラブルシューティングのヘルプ、メンテナンス用のユーティリティなど本機をより快適に利用するために使用します(⇒ 76 ページ)。

メモ： インターネット経由で FAX を使用することはできません。また携帯電話や PHS からも使用できません。

1•3 メニューの一覧

利用できるメニュー

メインメニューについて

メインメニューは本機の電源をオンにしたあとに液晶ディスプレイに表示されるメニューです。メインメニューから▲または▼ボタンを押して各メニューを選択し、操作を行います。

メニュー名	本機の機能
コピー	コピーを行います（⇒ 10 ページ）。
写真（メモリカード）	写真を印刷します。写真を保存したメモリカードまたは USB フラッシュメモリをセットすると自動的に選択されます（⇒ 10 ページ）。
ファイル印刷	文書を印刷します。文書を保存したメモリカードまたは USB フラッシュメモリをセットすると自動的に選択されます（⇒ 11 ページ）。
FAX	FAX の送信・受信・設定を行います（⇒ 11 ページ）。
スキャン	接続したパソコンにスキャンしたデータを送ります（⇒ 12 ページ）。
セットアップ	本機の設定を行います（⇒ 12 ページ）。
メンテナンス	本機のメンテナンスを行います（⇒ 13 ページ）。

メモ：
- メモリカードに写真と文書が保存されている場合は、メインメニューの［写真］が選択されます。
- 本機がパソコンに接続していない場合はファイル印刷とスキャンは利用できません。

その他のメニューについて

メインメニューの他に以下のメニューが利用できます。

メニュー名	メニューの開きかたと本機の機能
PictBridge 印刷設定メニュー	PictBridge 印刷設定メニューを開くには PictBridge 対応のデジタルカメラを接続し、【メニュー】ボタンを押します。デジタルカメラから印刷する写真の設定を行うことができます（⇒ 10 ページ）。 **メモ：** PictBridge 対応デジタルカメラの電源がオフの場合は PictBridge メニューは表示されません
写真メニュー	写真メニューを開くには、メモリカードメニューの写真選択時に【メニュー】ボタンを押します。写真の編集などを行うことができます（⇒ 10 ページ）。

メニューの詳細

コピーメニュー

- カラー
- 部数
- 拡大 / 縮小
- 品質
- 濃度
- 用紙設定
  - サイズ
  - 種類
- 丁合い
- 両面コピー
- 割り付け
- レイアウト
- 原稿の種類
- 標準設定の変更

メモリカードメニュー

- スライドショー
- 写真の表示と印刷
- すべての写真を印刷
- パソコンに写真を保存
- 標準設定の変更
- DPOF で印刷（DPOF 設定のメモリカードをセットした場合のみ）

写真メニュー

- 写真の編集
  - 写真の編集（⇒ 49 ページ）
- 全画面表示
- 印刷設定の変更
- 印刷プレビュー

PictBridge 印刷設定メニュー

- 写真サイズ
- レイアウト
- 品質
- 用紙設定
  - サイズ
  - 種類

ファイル印刷メニュー

品質

用紙設定

- 用紙設定（⇒ 10 ページ）

印刷設定の変更

FAX メニュー

アドレス帳

ダイヤル履歴

オンフック

予約送信

自動受信

送信画質と濃度の変更

- 送信状
- カラー
- 品質
- 濃度

FAX 設定

- アドレス帳と短縮ダイヤル
  - 名前の検索
  - FAX 番号の検索
  - 送信先の登録
  - グループ検索
  - グループの登録
  - 保留 FAX の表示
  - 予約送信すべてを削除
- 履歴と送信結果
  - 履歴の表示
  - 送信履歴の印刷
  - 受信履歴の印刷
  - 保留 FAX の表示
  - 履歴の印刷
  - 通信管理履歴の印刷
  - 送信結果
- 着信音と自動受信
  - 着信音量
  - 着信音の回数
  - 専用呼出音
  - 自動受信の時間指定
  - FAX 転送
  - 受信コード

※（次ページに続く）

※（FAX メニューの続き）

スキャンメニュー

スキャン先

カラー

品質

原稿サイズ

スキャン設定の変更

標準設定の変更（⇒ 10 ページ）

セットアップメニュー

用紙設定

用紙設定（⇒ 10 ページ）

プリンタ設定の変更

- 日付と時刻の設定
- 用紙設定（⇒ 10 ページ）
- 言語
- 国 / 地域
- ボタン音

- 節電モード
- PC 書込禁止
- スピーカー音

コピー設定の変更

コピーメニュー（⇒ 10 ページ）

写真設定の変更

標準設定の変更（⇒ 10 ページ）

ファイル印刷設定の変更

ファイル印刷メニュー（⇒ 11 ページ）

FAX 設定の変更

スキャンメニュー（⇒ 12 ページ）

スキャン設定の変更

スキャン設定の変更（⇒ 12 ページ）

Bluetooth 設定の変更

- Bluetooth
- 検出モード
- セキュリティ（セキュリティが［高］の場合に使用可能）
- パスキー
- 署名デバイス・すべて削除
- 機種名
- アドレス
- 用紙設定（⇒ 10 ページ）

PictBridge 設定の変更

PictBridge 印刷設定メニュー（⇒ 10 ページ）

設定リストの印刷

ネットワーク設定

- ネットワーク設定の印刷
- ワイヤレス
- TCP/IP
- 時刻の同期
- 接続方法

メンテナンスメニュー

インク残量の表示

ノズル清掃

プリントヘッド調整

カートリッジの交換

テスト印刷

診断テスト

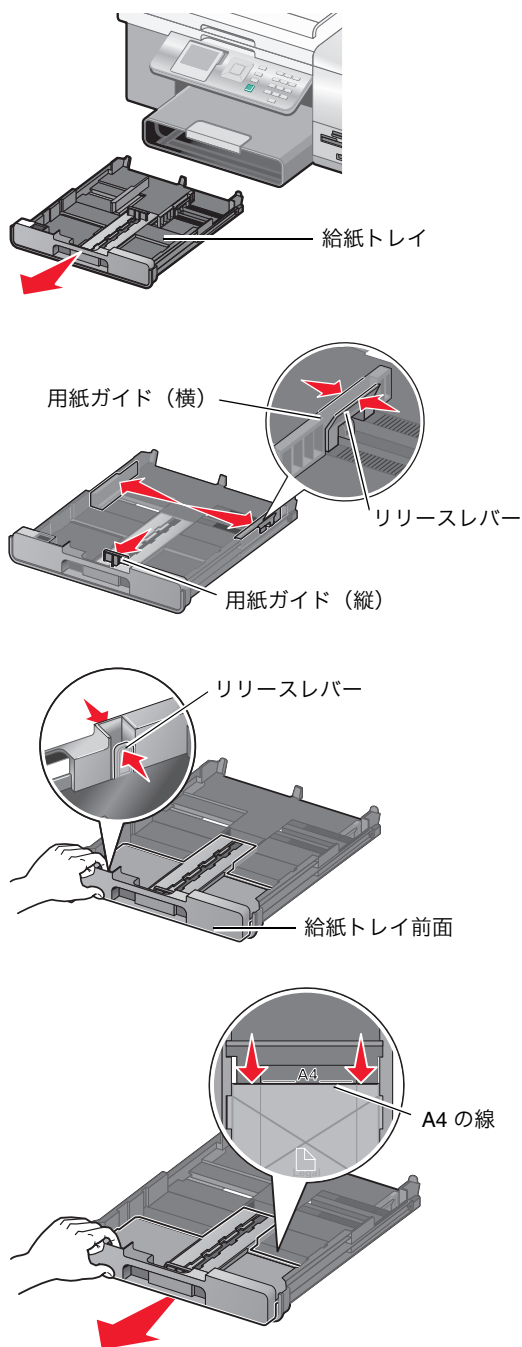
初期設定へ戻す

2 基本操作

2•1 用紙をセットする

Lexmark 9300 Series に用紙を以下のようにセットします。

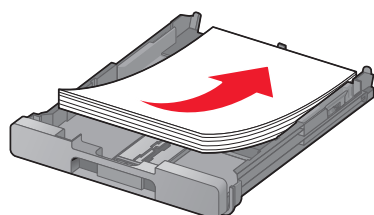
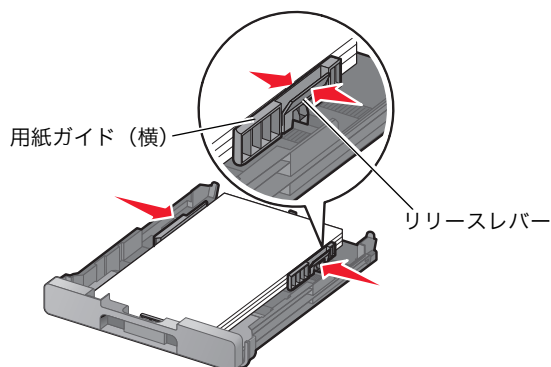
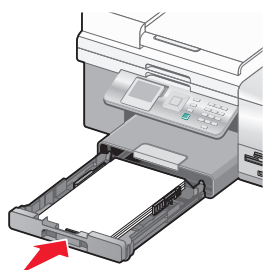
> **メモ：** 給紙トレイにセットできる用紙の種類と枚数の詳細については 122 ページの「対応用紙種類と 給紙枚数」を参照してください。

A4 サイズの用紙をセットする

1 給紙トレイを引き出します。

2 給紙トレイ右側のリリースレバーと用紙ガイド（横）をつまみながら、用紙ガイド（横）の幅を広げます。

3 用紙ガイド（縦）を引き出します。

4 給紙トレイ前面左側のリリースレバーをつまみます。

5 給紙トレイの A4 の線まで、給紙トレイ前面を引き出します。

6 印刷面が下になるように A4 サイズの普通紙を給紙トレイにセットします。普通紙は約 150 枚までセットできます。

7 給紙トレイ右側のリリースレバーと用紙ガイド（横）をつまみながら、用紙ガイド（横）の幅を用紙に合わせます。

8 給紙トレイをセットします。

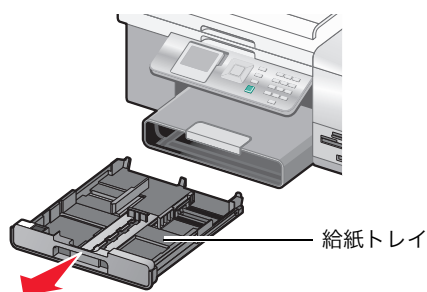
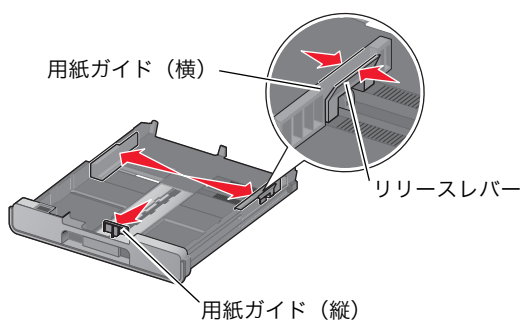
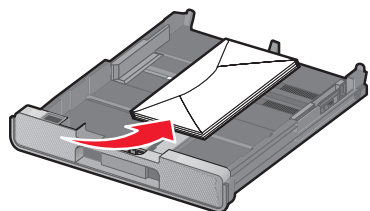
メモ： A4 サイズの用紙を給紙トレイにセットしている場合は給紙トレイ前面は本機から少し出た位置にセットされます。

9 排紙トレイの先端を起こします。

10 排紙トレイを引き出します。

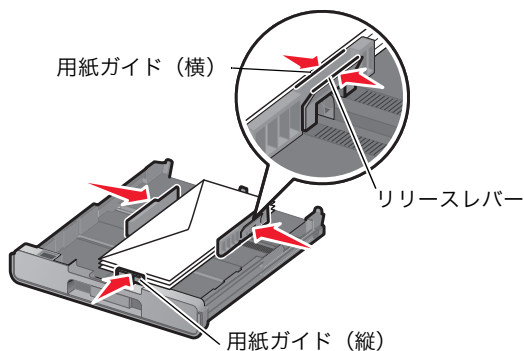
以上で用紙のセットが終了しました。

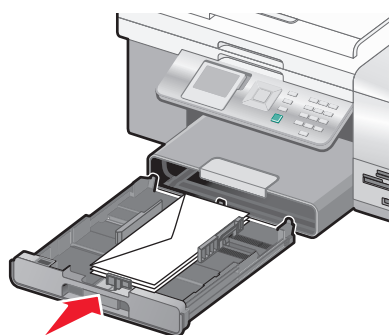
ハガキ・カード・封筒をセットする

ハガキやカード、封筒は以下のようにセットします。

1 給紙トレイを引き出します。

2 給紙トレイ右側のリリースレバーと用紙ガイド（横）をつまみながら、用紙ガイド（横）の幅を広げます。

3 用紙ガイド（縦）を引き出します。

4 印刷面が下になるように用紙を給紙トレイにセットします。

ハガキは約 45 枚まで、カードは約 25 枚まで、封筒は約 10 枚までセットできます。

メモ：
- 少なくとも 10 枚程度の用紙をセットするようにしてください。
- パソコンに接続して使用する場合に、ソフトウェアで用紙の置きかたが設定できる場合は、縦置きを選択します。

5 給紙トレイ右側のリリースレバーと用紙ガイド（横）をつまみながら、用紙ガイド（横）の幅を用紙に合わせます。

6 用紙ガイド（縦）を用紙の長さに合わせます。

7 給紙トレイをセットします。

8 排紙トレイの先端を起こします。

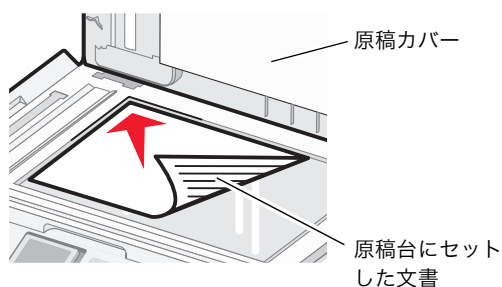
9 必要な場合は排紙トレイを引き出します。

以上で用紙のセットが終了しました。

2•2 原稿をセットする

コピーやスキャン、FAX したい原稿や写真を以下の方法で原稿台にセットします。

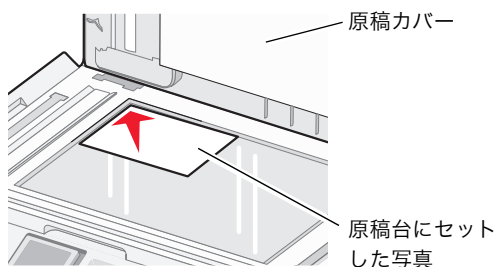
メモ：
- 原稿は表面のインクや修正液が完全に乾いているものを原稿台にセットします。
- 原稿台を使って US リーガルサイズの原稿全体をスキャンすることはできません。ADF（自動原稿送り装置）を使用してください。

文書を原稿台にセットする

1 原稿カバーを開きます。

2 取り込む面を下に向け、文書の隅を原稿台の左上の隅に合わせてセット * します。

3 文書がずれないように注意しながら、ゆっくりと原稿カバーを閉じます。

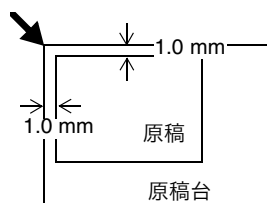
以上で文書のセットが終了しました。

写真を原稿台にセットする

1 原稿カバーを開きます。

2 取り込む面を下に向け、写真の隅を原稿台の左上の隅に合わせてセット * します。

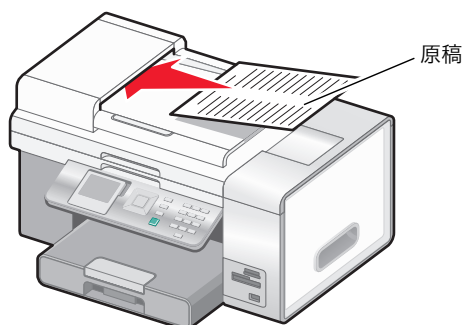
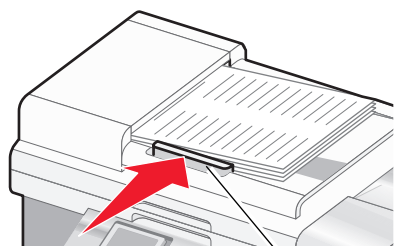
3 写真がずれないように注意しながら、ゆっくりと原稿カバーを閉じます。

以上で写真のセットが終了しました。

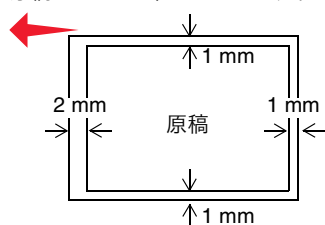
原稿台のコピーの始点について

* 本製品では原稿台のフチから、約 1.0 mm の位置がコピーの始点となります。

原稿を ADF（自動原稿送り装置）にセットする

ADF（自動原稿送り装置）を使うと最大 50 枚までの原稿を一度にセットすることができます。

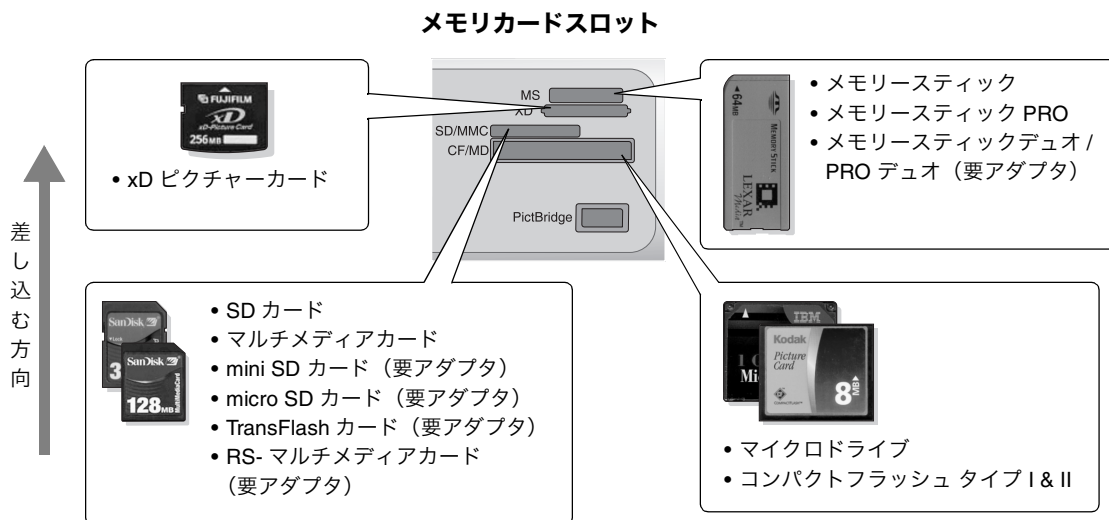
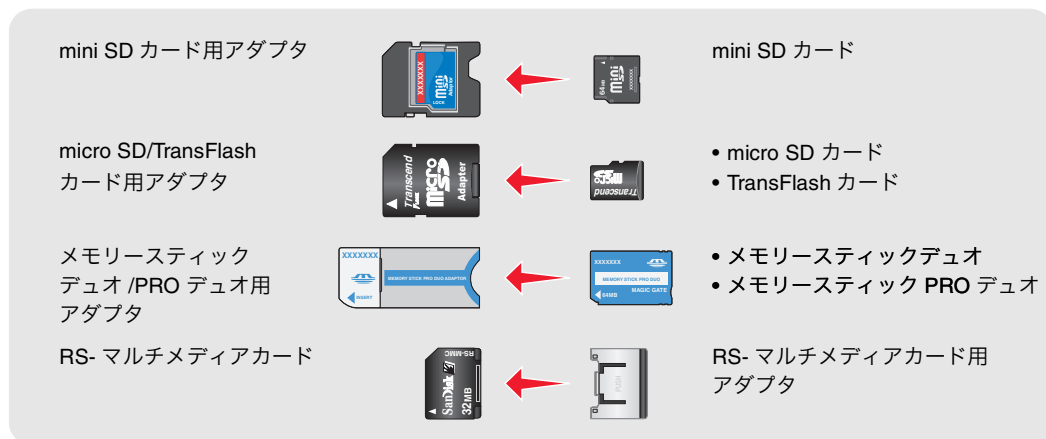
メモ： ADF にセットできる原稿のサイズは A4 または US レター、US リーガルサイズのみです。

1 取り込む面を上に向け、原稿を図に示す向きに原稿が止まる位置までセットします。

2 原稿ガイドをスライドさせて、原稿の幅に合わせます。

以上で原稿のセットは終了しました。

ADF（自動原稿送り装置）のコピーの始点について

ADF を使用して原稿を取り込む場合、原稿の先端から約 2 mm、左右から約 1 mm、最後から約 1 mm の部分はコピーされません。

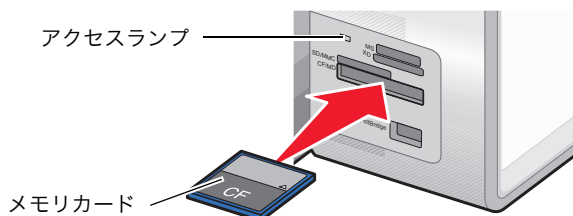
2•3 メモリカードをセットする

メモリカードをセットする

1 メモリカードの種類によってメモリカードを差し込む位置が異なります。下図を参照してメモリカードの種類とスロットを確認します。
本機で使用できる画像形式は JPEG 形式のみです。

メモリカードスロット

◆ アダプタが必要なカード

⚠ 注意
- 上記のメモリカードを使用する場合は、必ず別売りのアダプタを使用してください。
- アダプタが必要なメモリカードを直接メモリカードスロットに差し込むと、メモリカードが取り出せなくなる場合があります。

2 上図で示したメモリカードの面が上になるようにスロットに差し込みます。

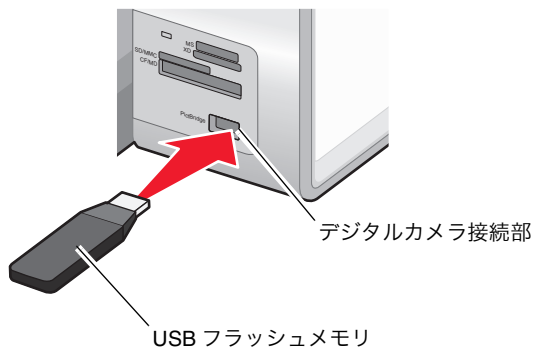
メモリカードを正しいスロットに差し込むとアクセスランプが点滅し、データの読み込みが始まります。読み込みが終わるとアクセスランプは点灯したままになります。

メモリカードを取り出す

1 写真や文書の印刷中、またはデータの読み込み中でないことを確認します。

2 メモリカードを取り出します。

> ⚠注意
> - 写真や文書の印刷中、またはデータの読み込み中はメモリカードを抜いたり、本機の電源を切ったりしないでください。データを破損する恐れがあります。
> - メモリカードの写真または文書を印刷する場合は、アクセスランプが点滅していなくても印刷が終了するまではメモリカードを取り出さないでください。メモリカードを使った印刷が途中で中止されます。

2•4 USB フラッシュメモリをセットする

USB フラッシュメモリをセットする

デジタルカメラ接続部に USB フラッシュメモリを差し込みます。

USB フラッシュメモリをセットすると液晶ディスプレイに［記憶装置を検出しました］というメッセージが表示されます。

USB フラッシュメモリを取り出す

1 写真や文書の印刷中、またはデータの読み込み中でないことを確認します。

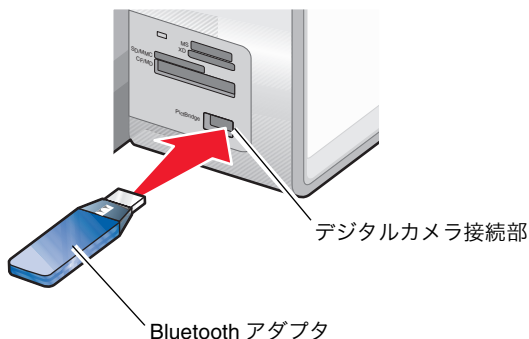
2 USB フラッシュメモリを取り出します。

注意：メモリカードの写真または文書を印刷する場合は、アクセスランプが点滅していなくても印刷が終了するまでは USB フラッシュメモリを取り出さないでください。USB フラッシュメモリを使った印刷が途中で中止されます。

2 • 5 Bluetooth アダプタを接続する

Bluetooth アダプタ（別売）を本機に接続すると Bluetooth 対応の携帯電話や PDA（携帯情報端末）などの Bluetooth 搭載機器から写真を印刷することができます。お使いの Bluetooth 搭載機器が OPP(Object Push Profile) のプロファイルに対応していることを確認してください。詳細については、お使いの Bluetooth 搭載機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

メモ： Bluetooth アダプタに接続して、本機で印刷できる画像形式は JPEG 形式のみです。

Bluetooth アダプタを接続する

デジタルカメラ接続部に Bluetooth アダプタを差し込みます。

液晶ディスプレイに［Bluetooth アダプタが接続されています。］というメッセージが表示されます。

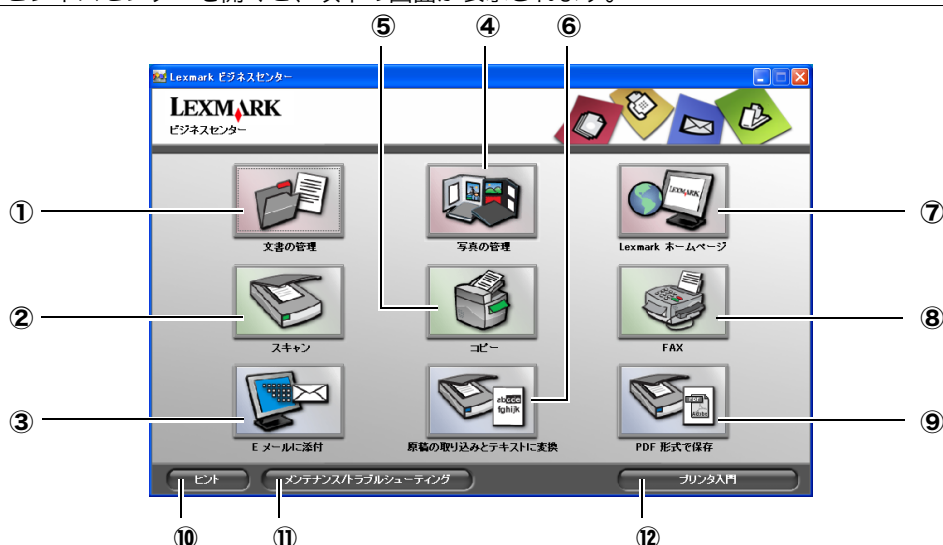
Bluetooth アダプタを取り出す

1 写真が印刷中でないことを確認します。

2 Bluetooth アダプタを取り出します。

2・6 Lexmark ビジネスセンターを使う

Lexmark ビジネスセンター

ボタンをクリックするだけで、目的に合ったソフトウェアを開き、必要な操作を行うことができます。
Lexmark ビジネスセンターを開くと、以下の画面が表示されます。

①文書の管理

文書を整理、検索、印刷します。また、文書を送信したり、いろいろなソフトウェアで編集したりすることもできます。

②スキャン

スキャンやスキャンの設定を行います。

③ E メールに添付

スキャンした原稿またはパソコンに保存されている写真や文書を E メールに添付します。

④写真の管理

いろいろなページレイアウトで写真を配置したり、印刷したりします。

⑤コピー

文書や写真を拡大・縮小してコピーしたり、その他の設定を変更してコピーしたりします。

⑥原稿の取り込みとテキストに変換

スキャンした原稿をテキストデータに変換し、編集します。

⑦ Lexmark ホームページ

インターネットに接続している場合はホームページを表示します。

⑧ FAX

FAX を送信したり、FAX の設定を変更したりします。

⑨ PDF 形式で保存

原稿を取り込み、PDF 形式でパソコンに保存します。

⑩ヒント

このソフトウェアの使いかたのヘルプを表示します。

⑪メンテナンス / トラブルシューティング

Lexmark ソリューションナビを使って、プリンタのメンテナンスや困ったときの対処方法を調べることができます。

⑫プリンタ入門

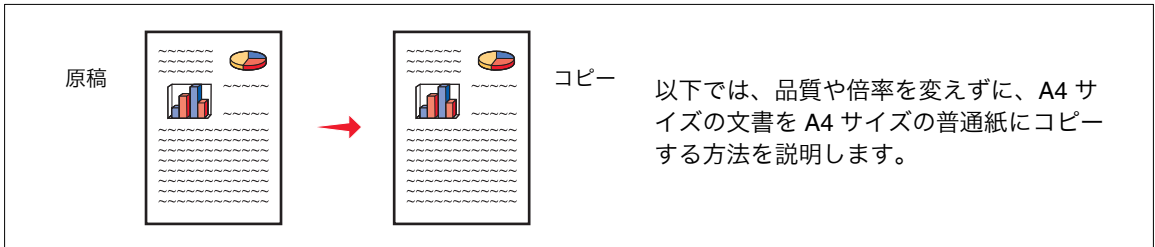
インターネットで基本的な操作の方法を参照することができます。

開きかた

デスクトップの［Lexmark ビジネスセンター］アイコンをダブルクリックします。

3 コピーする

3・1 本機のみでコピーする

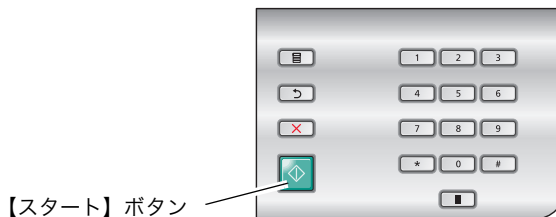
文書をそのままコピーする

以下では、品質や倍率を変えずに、A4 サイズの文書を A4 サイズの普通紙にコピーする方法を説明します。

1 A4 サイズの普通紙を給紙トレイにセットします（⇒ 14 ページ）。

2 A4 サイズの文書を原稿台（⇒ 18 ページ）または ADF（自動原稿送り装置）（⇒ 19 ページ）にセットします。

> **メモ：** ADF（自動原稿送り装置）から取り込むことができる原稿のサイズは A4 サイズ、US レターサイズ、US リーガルサイズのみです。

3 メインメニューから［コピー］を選択します（⇒ 9 ページ）。

4 カラーでコピーする場合は【スタート】ボタンを押します。モノクロでコピーする場合はコピー設定をモノクロに変更してから【スタート】ボタンを押します（⇒ 33 ページ）。

原稿がコピーされます。

写真をそのままコピーする

原稿

コピー

以下では、L 判の写真を L 判のフォトペーパーにコピーする方法を説明します。

1 L 判のフォトペーパーを給紙トレイにセットします（⇒ 16 ページ）。

2 L 判の写真を原稿台にセットします（⇒ 18 ページ）。

3 メインメニューから［コピー］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

4 ▼ ボタンを押して［品質］を選択します。

5 ◀または▶ボタンを押して［高品質］を選択します（⇒ 34 ページ）。

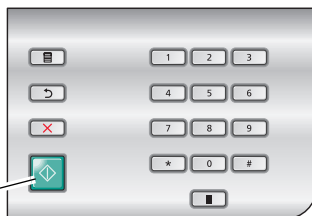
6 ▼ ボタンを押して［用紙設定］を選択し、✓ ボタンを押します。

7 ◀または▶ボタンを押して［L］を選択します（⇒ 34 ページ）。

8【戻る】ボタンを押します。

9 ▼ ボタンを押して［原稿の種類］を選択します。

10 ◀または▶ボタンを押して［写真］を選択します。

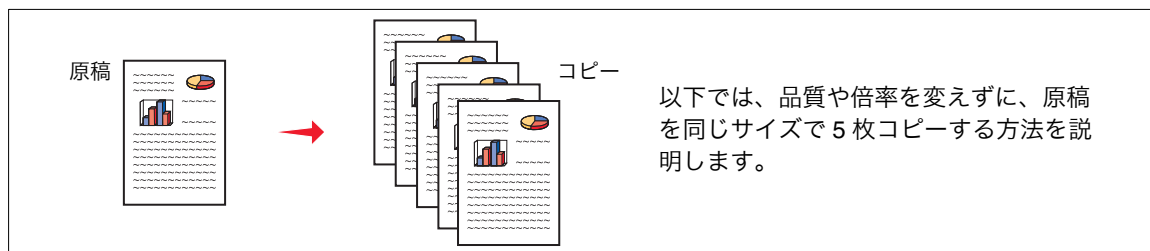
11【スタート】ボタンを押します。

L 判の写真がコピーされます。

> **メモ：** 本機のみではフチなしコピーはできません。フチなしでコピーする場合は付属のソフトウェア AIO ナビを使ってコピーします（⇒ 38 ページ）。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
品質	[高品質]
サイズ	[L]
原稿の種類	[写真]

たくさんコピーする

以下では、品質や倍率を変えずに、原稿を同じサイズで 5 枚コピーする方法を説明します。

1 用紙を給紙トレイにセットします（⇒ 14 ページ）。

2 原稿を原稿台（⇒ 18 ページ）または ADF（自動原稿送り装置）（⇒ 19 ページ）にセットします。

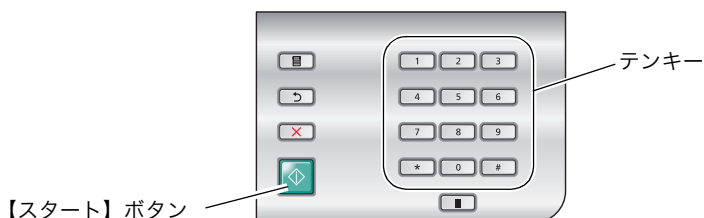
> **メモ：** ADF（自動原稿送り装置）から取り込むことができる原稿のサイズは A4 サイズ、US レターサイズ、US リーガルサイズのみです。

3 メインメニューから［コピー］を選択します（⇒ 9 ページ）。

4 ◀または▶ボタンを押して［部数］を 5 に変更、またはテンキーの【5】を押します。

> **メモ：** 部数は 99 部まで指定することができます。

5 写真をコピーする場合は 26 ページの「写真をそのままコピーする」を参照して設定を行います。

6 カラーでコピーする場合は【スタート】ボタンを押します。モノクロでコピーする場合はコピー設定をモノクロに変更してから【スタート】ボタンを押します（⇒ 33 ページ）。

原稿を原稿台にセットした場合は原稿が 5 枚コピーされます。

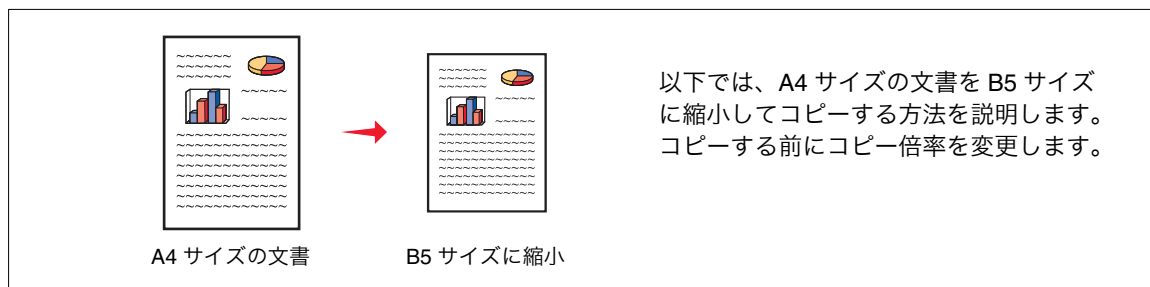
ADF（自動原稿送り装置）に複数の原稿をセットした場合は原稿 1 ページ毎に 5 枚ずつコピーされます。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
部数	［5］

拡大・縮小してコピーする

A4 サイズの文書　　B5 サイズに縮小

以下では、A4 サイズの文書を B5 サイズに縮小してコピーする方法を説明します。コピーする前にコピー倍率を変更します。

1 B5 サイズの普通紙を給紙トレイにセットします（⇒ 14 ページ）。

2 A4 サイズの文書を原稿台（⇒ 18 ページ）または ADF（自動原稿送り装置）（⇒ 19 ページ）にセットします。

> **メモ：** ADF（自動原稿送り装置）から取り込むことができる原稿のサイズは A4 サイズ、US レターサイズ、US リーガルサイズのみです。

3 メインメニューから［コピー］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

4 ▼ ボタンを押して［用紙設定］を選択し、✓ ボタンを押します。

5 ◀または▶ボタンを押して［B5］を選択します（⇒ 34 ページ）。

6【戻る】ボタンを押します。

7 ▲ ボタンを押して［拡大 / 縮小］を選択します。

8 ◀または▶ボタンを押して［用紙に合わせる］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 33 ページ）。

原稿のプレビューが液晶ディスプレイに表示されます。

9 カラーでコピーする場合は【スタート】ボタンを押します。モノクロでコピーする場合はコピー設定をモノクロに変更してから【スタート】ボタンを押します（⇒ 33 ページ）。

A4 サイズの原稿が B4 サイズに縮小されてコピーされます。

設定のまとめ

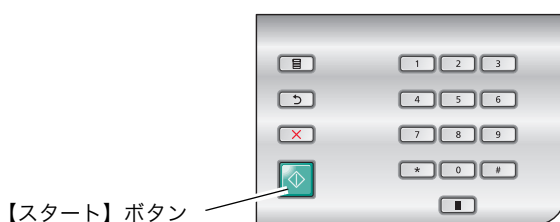
設定項目	設定内容
サイズ	［B5］
拡大 / 縮小	［用紙に合わせる］

両面にコピーする

以下では、2 ページの A4 サイズの文書を、両面コピーする方法を説明します。

1 A4 サイズの普通紙を給紙トレイにセットします（⇒ 14 ページ）。
2 文書を原稿台（⇒ 18 ページ）または ADF（自動原稿送り装置）（⇒ 19 ページ）にセットします。

> **メモ：** ADF（自動原稿送り装置）から取り込むことができる原稿のサイズは A4 サイズ、US レターサイズ、US リーガルサイズのみです。

3 メインメニューから［コピー］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。
4 ▼ ボタンを押して［両面コピー］を選択します。
5 ◀または▶ボタンを押して［片面の原稿を両面にコピー］を選択します（⇒ 35 ページ）。
6 カラーでコピーする場合は【スタート】ボタンを押します。モノクロでコピーする場合はコピー設定をモノクロに変更してから【スタート】ボタンを押します（⇒ 33 ページ）。

原稿台の原稿をコピーしている場合は以下の手順に従って裏面をコピーします。

7 液晶ディスプレイに［他に原稿がありますか？］と表示されていること確認します。
8 ◀または▶ボタンを押して［はい］を選択し、✓ ボタンを押します。
9 次の原稿を原稿台にセットして ✓ ボタンを押します。
10 すべての原稿を取り込んだら、◀または▶ボタンを押して［いいえ］を選択し、✓ ボタンを押します。

2 ページ分の文書が 1 枚の用紙に両面コピーされます。

> **メモ：** 両面コピーが終了するまでは排紙トレイの用紙にふれないでください。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
両面コピー	［片面の原稿を両面にコピー］

複数の原稿をまとめて 1 ページにコピーする

以下では、4 ページの A4 サイズの文書を、1 ページの A4 サイズの用紙に縮小してコピーする方法を説明します。

1 A4 サイズの普通紙を給紙トレイにセットします（⇒ 14 ページ）。

2 文書を原稿台（⇒ 18 ページ）または ADF（自動原稿送り装置）（⇒ 19 ページ）にセットします。

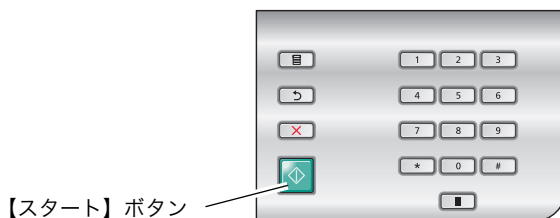
> **メモ：** ADF（自動原稿送り装置）から取り込むことができる原稿のサイズは A4 サイズ、US レターサイズ、US リーガルサイズのみです。

3 メインメニューから［コピー］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

4 ▼ ボタンを押して［割り付け］を選択します。

5 ◀または▶ボタンを押して［4 ページ］を選択します。

> **メモ：** 割り付けは 1 ページ、2 ページ、4 ページを指定することができます。

6 カラーでコピーする場合は【スタート】ボタンを押します。モノクロでコピーする場合はコピー設定をモノクロに変更してから【スタート】ボタンを押します（⇒ 33 ページ）。

原稿台の原稿をコピーしている場合は以下の手順に従って次の原稿をコピーします。

7 液晶ディスプレイに［他に原稿がありますか？］と表示されていること確認します。

8 ◀または▶ボタンを押して［はい］を選択し、✓ ボタンを押します。

9 次の原稿を原稿台にセットして ✓ ボタンを押します。

10 すべての原稿を取り込んだら、◀または▶ボタンを押して［いいえ］を選択し、✓ ボタンを押します。

4 ページ分の文書が 1 枚にコピーされます。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
割り付け	［4 ページ］

写真を分割してコピーする（ポスターコピー）

コピーする写真

コピー

以下では、L 判の写真を A4 サイズの用紙 4 ページに拡大・分割してコピーする方法を説明します。

コピーしたあとで貼りあわせれば大きなポスターを作成することができます。

1 A4 サイズのフォトペーパーを給紙トレイにセットします（⇒ 14 ページ）。

> **メモ：** 本機能では用紙サイズは A4 サイズまたは US レターサイズのみ使用することができます。

2 写真を原稿台にセットします（⇒ 18 ページ）。

3 メインメニューから［コピー］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

4 ▼ ボタンを押して［拡大 / 縮小］を選択します。

5 ◀または▶ボタンを押して［2x2 ポスター］を選択します（⇒ 33 ページ）。

> **メモ：** ポスターは 2x2、3x3、4x4 を指定することができます。それぞれ 4 枚、9 枚、16 枚に分割してコピーします。

6 ▼ ボタンを押して［品質］を選択します。

7 ◀または▶ボタンを押して［高品質］を選択します（⇒ 34 ページ）。

8 ▼ ボタンを押して［原稿の種類］を選択します。

9 ◀または▶ボタンを押して［写真］を選択します。

10 【スタート】ボタンを押します。

L 判の写真が A4 サイズの用紙 4 ページに分割されてコピーされます。

11 ページを貼り合わせてポスターを作成します。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
拡大 / 縮小	［2x2 ポスター］
品質	［高品質］
原稿の種類	［写真］

部単位でコピーする（丁合いコピー）

コピーする写真

コピー

以下では、A4 サイズの複数ページ文書を 1 部ごとに逆順で 2 部コピーする方法を説明します。

原稿と同じ順序で 1 部毎にコピーされるので、配布する場合に便利です。

1 A4 サイズの普通紙を給紙トレイにセットします（⇒ 14 ページ）。

> **メモ：** 本機能では［コピー倍率］を変えることはできません。原稿サイズと同じ、または大きい用紙サイズを給紙トレイにセットします。

2 文書を原稿台（⇒ 18 ページ）または ADF（自動原稿送り装置）（⇒ 19 ページ）にセットします。にセットします。

3 メインメニューから［コピー］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

4 ◀または▶ボタンを押して［部数］を 2 に変更、またはテンキーの【2】を押します（⇒ 33 ページ）。

5 ▼ ボタンを押して［丁合い］を選択します。

6 ◀または▶ボタンを押して［オン］を選択します。

7 カラーでコピーする場合は【スタート】ボタンを押します。モノクロでコピーする場合はコピー設定をモノクロに変更してから【スタート】ボタンを押します（⇒ 33 ページ）。

原稿台の原稿をコピーしている場合は以下の手順に従って次の原稿をコピーします。

8 液晶ディスプレイに［他に原稿がありますか？］と表示されていること確認します。

9 ◀または▶ボタンを押して［はい］を選択し、✓ ボタンを押します。

10 次の原稿を原稿台にセットして ✓ ボタンを押します。

11 すべての原稿を取り込んだら、◀または▶ボタンを押して［いいえ］を選択し、✓ ボタンを押します。

原稿が 1 部ずつ逆順でコピーされます。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
部数	[2]
丁合い	［オン］

コピー設定

コピー設定を変えるにはメインメニュー（⇒ 9 ページ）で［コピー］を選択して ✓ ボタンを押し、以下のコピー設定を変更します。

カラーコピー・モノクロコピーを切り替える

◀または▶ボタンを押し、カラーまたはモノクロを選択します。

カラー　< * カラー >

コピー部数を変える

1 ▼ ボタンを押して［部数］を選択します。

2 ◀または▶ボタンを押して部数を変更、またはテンキーを使って直接入力します。

メモ： 部数は 99 部まで指定することができます。

部数　<　*1　>

コピー倍率を変える

1 ▼ ボタンを押して［拡大 / 縮小］を選択します。

2 ◀または▶ボタンを押してコピー倍率を選択します。

拡大 / 縮小　< *100% >

コピー倍率	説明
50%	50% の大きさに縮小してコピーします。
100%	そのままの大きさでコピーします（標準設定）。
200%	200% の大きさに拡大してコピーします。
任意倍率 %	25% ～ 400% の任意の倍率でコピーします。
用紙に合わせる	［用紙サイズ］で設定した用紙の大きさにコピーします（⇒ 28 ページ）。
2x2 ポスター	拡大し、4 ページにコピーします（⇒ 31 ページ）。
3x3 ポスター	拡大し、9 ページにコピーします。
4x4 ポスター	拡大し、16 ページにコピーします。

メモ： ポスターコピーを行う場合、用紙サイズは A4 サイズまたは US レターサイズのみ使用することができます。

コピー品質を変える

1 ▼ ボタンを押して［品質］を選択します。

2 ◀または▶ボタンを押して品質を選択します。

品質	説明
[自動]	用紙の種類に合った最適な品質を自動的に選択します（標準設定）。
[高速]	品質よりも速度を優先してコピーします。
[標準]	品質と速度のバランスがよく文書のコピーに最適です。
[高品質]	写真やイラストのコピーに適しています。

コピーの明るさを変える

1 ▼ ボタンを押して［濃度］を選択します。

2 ◀または▶ボタンを押して濃度を調整します。スライドバーを右に移動すると濃く、左に移動すると薄くコピーされます。

用紙のサイズを変える

給紙トレイにセットした用紙サイズを設定します。

1 ▼ ボタンを押して［用紙設定］を選択し、✓ ボタンを押します。

2 ◀または▶ボタンを押してサイズを選択します。

3【戻る】ボタンを押します。

用紙設定が保存されます。

用紙の種類を変える

給紙トレイにセットした用紙の種類を設定します。

1 ▼ ボタンを押して［用紙設定］を選択し、√ ボタンを押します。

2 ◀または▶ボタンを押して用紙の種類を選択します。

3【戻る】ボタンを押します。

用紙設定が保存されます。

> **メモ：** 通常は［自動］を選択します。［自動］を選択すると本機にセットした用紙の種類を自動的に検出します。

部単位でコピーする

複数ページの文書を原稿と同じ順番で 1 部毎にコピーする設定を行います（⇒ 32 ページ）。

1 ▼ ボタンを押して［丁合い］を選択します。

2 ◀または▶ボタンを押して［オフ］または［オン］を選択します。［オン］を選択すると部単位でコピーされます。

丁合い < * オフ >

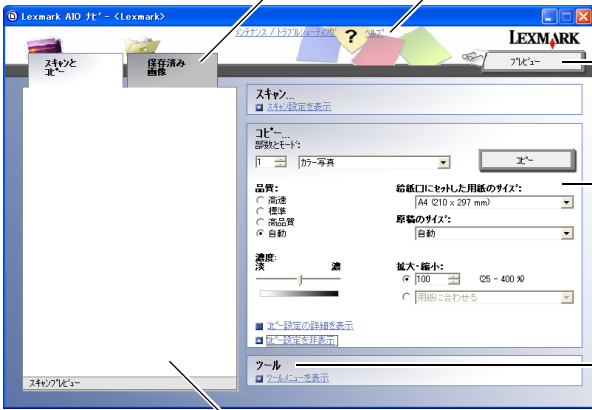
両面コピーする

用紙の両面にコピーする設定を行います（⇒ 29 ページ）。

1 ▼ ボタンを押して［両面コピー］を選択します。

2 ◀または▶ボタンを押して両面コピーの設定を変更します。［片面の原稿を両面にコピーする］または［両面の原稿を両面にコピーする］を選択すると両面にコピーされます。

両面コピー < * 片面 ... >

3•2 パソコンに接続してコピーする

ここでは本機をパソコンに接続してコピーする方法を説明します。付属のソフトウェア Lexmark AIO ナビを使って、いろいろなコピーを簡単に行うことができます。

メモ： 詳しい説明はソフトウェアに付属の『ヘルプ』を参照してください。

Lexmark AIO ナビ

Lexmark AIO ナビでは、プレビュー枠で原稿を確認しながらコピー設定を変更したり、ツールを使用してポスターを作成したり、複数の写真を一枚の用紙にコピーしたりすることができます。

Lexmark AIO ナビを開くと、以下の画面が表示されます。

［保存済み画像］タブ

すでに保存してある画像を操作する場合に利用します。

［ヘルプ］リンク

ヘルプを開きます。

［プレビュー］

コピーする原稿を仮スキャンします。

コピーメニュー（⇒ 39 ページ）

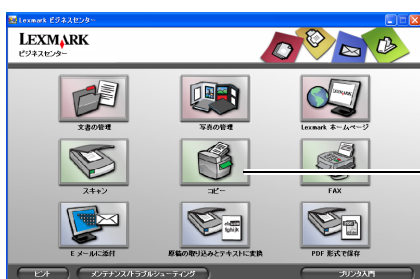
部数とモードを選択して［コピー］をクリックします。
品質、濃度、倍率を変えてコピーすることもできます。

［ツール］メニュー

メニューをクリックすると、タスク実行の手順が表示されます。

プレビュー枠

- ［プレビュー］ボタンで仮スキャンした原稿を表示します。
- Lexmark AIO ナビの操作手順を表示します。

開きかた

1 Lexmark ビジネスセンターを開きます（⇒ 24 ページ）。

2 ［コピー］をクリックします。

文書をそのままコピーする

A4 サイズの原稿を標準の品質で原寸大でコピーする場合は、以下のように操作します。

1 A4 サイズの用紙を給紙トレイにセットします（⇒ 14 ページ）。

2 A4 サイズの文書を原稿台（⇒ 18 ページ）または ADF（自動原稿送り装置）（⇒ 19 ページ）にセットします。

> **メモ：** ADF（自動原稿送り装置）から取り込むことができる原稿のサイズは A4 サイズ、US レターサイズ、US リーガルサイズのみです。

3 Lexmark AIO ナビを開きます（⇒ 36 ページ）。

4 ［プレビュー］をクリックします。

取り込まれた原稿がプレビュー枠に表示されます。

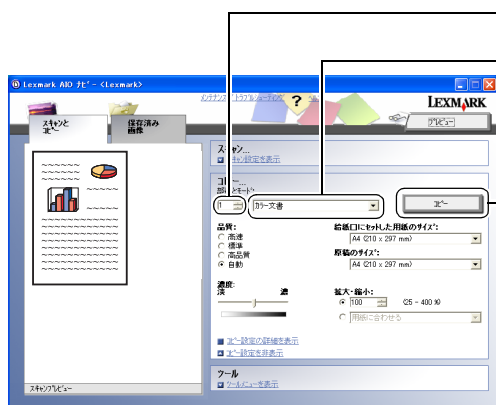
> **メモ：** ADF（自動原稿送り装置）を使用している場合は、プレビューした原稿をもう一度 ADF にセットしてください。

5 部数を設定します。

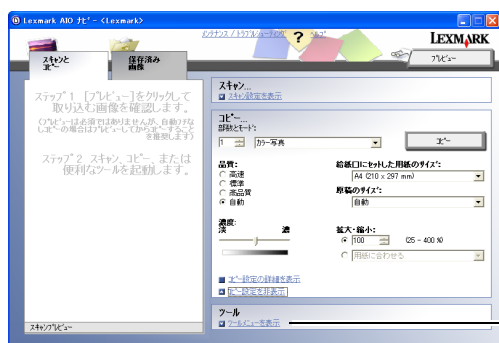
6 モードを［カラー文書］または［モノクロ文書］に設定します。

7 ［コピー］をクリックします。

A4 サイズの文書がコピーされます。

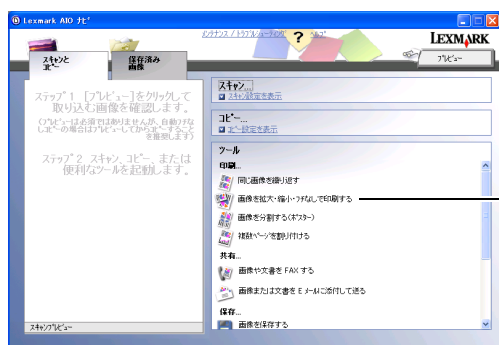
> **メモ：** モノクロ（白黒）でコピーする場合はフォトカートリッジの代わりにブラックカートリッジを取り付けるとよりきれいにコピーできます。

写真を拡大してフチなしでコピーする

写真をコピーする場合は、コピー設定を変える必要があります。フチなしでコピーする場合はフォトペーパーを使用してください。以下では例として、Lexmark AIO ナビを使用し、L 判の写真を A4 サイズのフォトペーパーにコピーする方法を説明します。

メモ： 普通紙にコピーした場合は、写真が余白つきでコピーされます。

1 A4 サイズのフォトペーパーを給紙トレイにセットします（⇒ 16 ページ）。

2 L 判の写真を原稿台（⇒ 18 ページ）にセットします。

3 Lexmark AIO ナビを開きます（⇒ 36 ページ）。

4 ［ツールメニューを表示］をクリックします。

5 ［画像を拡大・縮小・フチなしで印刷する］をクリックします。

6 ［プレビュー］をクリックします。

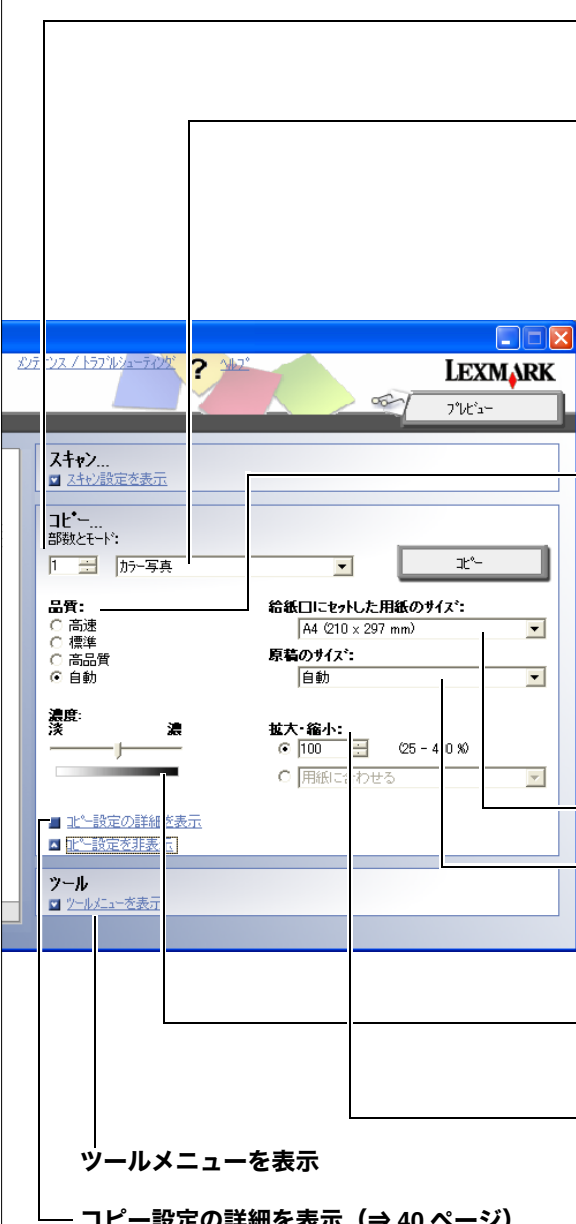
取り込まれた写真がプレビュー枠に表示されます。

7 用紙サイズが［A4（210 x 297mm）］に設定されていることを確認して［用紙サイズに合わせる］を選択します。

メモ： 用紙サイズが異なる場合は［印刷用紙サイズ］をクリックして用紙サイズを変更します。

8 ［フチなし自動編集（用紙サイズによっては対応していない場合があります）］を選択します。

9 ［印刷］をクリックします。

写真がフチなしでコピーされます。

コピー設定

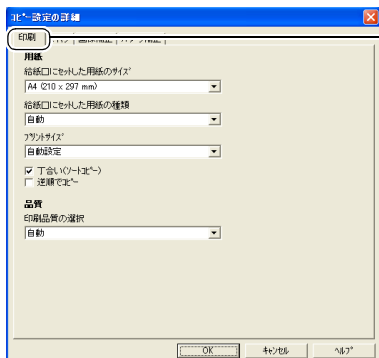
Lexmark AIO ナビのコピーメニューでコピー設定を変更します。

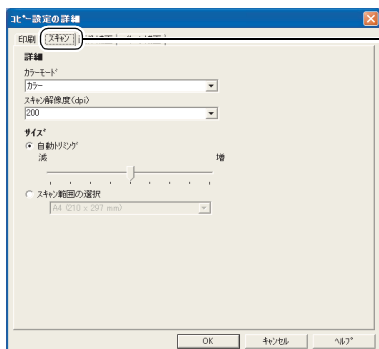
メモ： 詳しい説明はソフトウェアに付属の『ヘルプ』を参照してください。

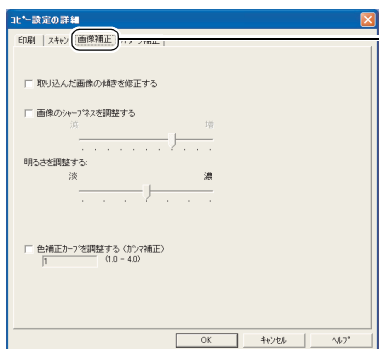
Lexmark AIO ナビのコピーメニュー

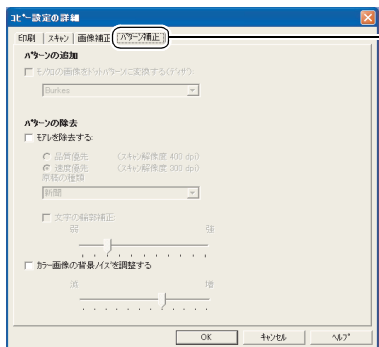
以下の設定を行うことができます。

コピー設定の詳細

Lexmark AIO ナビのコピーメニューで［コピー設定の詳細を表示］をクリックします（⇒ 39 ページ）。

［印刷］タブ

以下を選択します。
- 給紙トレイにセットした用紙のサイズ
- 給紙トレイにセットした用紙の種類
- プリントサイズ
- 品質

［スキャン］タブ

以下の設定を行います。
- カラーモード
- スキャン解像度
- 自動トリミング
- スキャン範囲

［画像補正］タブ

以下を調整します。
- 画像の傾き
- 画像のシャープさ
- 明るさ
- ガンマ補正

［パターン補正］タブ

以下の設定を行います。
- パターンの追加
- モアレ（網目状の陰影）除去
- 背景ノイズの調整

メモ： 設定を変更して［OK］をクリックすると、コピーメニューの［モード］と［品質］の欄に［詳細設定］と表示されます。

4 • 1 本機のみで印刷する

メモリカード・USB メモリの写真を印刷する

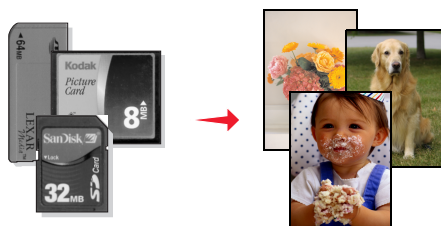
選択した写真を印刷する

以下では、印刷したい写真を選択し、高品質で L 判にフチなし印刷する方法を説明します。

1 L 判のフォトペーパーを給紙トレイにセットします（⇒ 16 ページ）。
2 写真を保存したメモリカード（⇒ 20 ページ）または USB フラッシュメモリをセットします（⇒ 22 ページ）。
3 ✓ ボタンを押します。
4 ▼ ボタンを押して［写真の表示と印刷］を選択し、✓ ボタンを押します。
5 ◀または▶ボタンを押して印刷する写真を選択し、✓ ボタンを押します。
6 手順 5 を繰り返し、印刷する写真をすべて選択します。
7 【スタート】ボタンを押します。
   プレビュー画面が表示されます。
8 【メニュー】ボタンを押します。
9 ◀または▶ボタンを押して［写真サイズ］に［L］を選択します（⇒ 47 ページ）。
10 ▼ ボタンを押して［品質］を選択します。
11 ◀または▶ボタンを押して［高品質］を選択します（⇒ 48 ページ）。
12 ▼ ボタンを押して［用紙設定］を選択し、✓ ボタンを押します。
13 ◀または▶ボタンを押して［サイズ］に［L］を選択します（⇒ 47 ページ）。
14 【戻る】ボタンを 2 回押します。
15 【スタート】ボタンを押します。
   選択した写真が印刷されます。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
写真サイズ	［L］
品質	［高品質］
サイズ	［L］

すべての写真を印刷する

以下では、メモリカードや USB フラッシュメモリに保存されたすべての写真を高品質で L 判にフチなし印刷する方法を説明します。

1 L 判のフォトペーパーを給紙トレイにセットします（⇒ 16 ページ）。

2 写真を保存したメモリカード（⇒ 20 ページ）または USB フラッシュメモリをセットします（⇒ 22 ページ）。

3 ✓ ボタンを押します。

4 ▼ ボタンを押して［すべての写真を印刷］を選択し、✓ ボタンを押します。

5 ［1 枚 / ページ］が選択されていることを確認し、✓ ボタンを押します。

プレビュー画面が表示されます。

6 【メニュー】ボタンを押します。

7 ◀または▶ボタンを押して［写真サイズ］に［L］を選択します（⇒ 47 ページ）。

8 ▼ ボタンを押して［品質］を選択します。

9 ◀または▶ボタンを押して［高品質］を選択します（⇒ 48 ページ）。

10 ▼ ボタンを押して［用紙設定］を選択し、✓ ボタンを押します。

11 ◀または▶ボタンを押して［サイズ］に［L］を選択します（⇒ 47 ページ）。

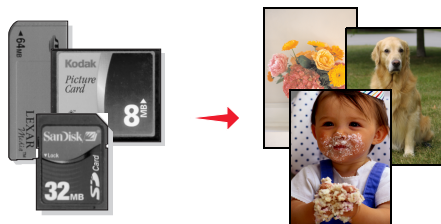
12 【戻る】ボタンを 2 回押します。

13 【スタート】ボタンを押します。

保存されているすべての写真が印刷されます。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
写真サイズ	［L］
品質	［高品質］
サイズ	［L］

DPOF で選択した写真を印刷する

DPOF 設定済みのメモリカード

デジタルカメラで DPOF 設定を行った写真を印刷することができます。

以下では、DPOF 設定済みの写真を L 判のフォトペーパーに印刷する方法を説明します。

メモ： • DPOF とは、デジタルカメラで撮影した画像をプリントサービスやご家庭のプリンタで自動的にプリントするための情報を記録するための印刷規格です。
• DPOF 設定や印刷規格の設定は、お使いのデジタルカメラによって異なります。詳細については、デジタルカメラに付属の取扱説明書をご覧ください。

1 L 判のフォトペーパーを給紙トレイにセットします（⇒ 16 ページ）。

2 DPOF 設定済みメモリカードをセットします（⇒ 20 ページ）。

3 ✓ ボタンを押します。

4 ▼ ボタンを押して［DPOF 印刷］を選択し、✓ ボタンを 2 回押します。

プレビュー画面が表示されます。

5 【スタート】ボタンを押します。

DPOF で選択した写真が印刷されます。

メモ： 用紙サイズや写真サイズがデジタルカメラで設定されている場合は DPOF 設定に従って印刷されます。設定されていない場合は本機の設定を使用して印刷します。

設定のまとめ

設定項目	設定内容
選択メニュー	［DPOF で印刷］

インデックス（写真の一覧）を印刷する

メモリカードや USB フラッシュメモリに保存されているすべての写真を縮小版で印刷することができます。インデックスを印刷するとどういう写真が保存されているのかを紙の上で調べるのに便利です。

1 用紙を給紙トレイにセットします（⇒ 14 ページ）。

2 写真を保存したメモリカード（⇒ 20 ページ）または USB フラッシュメモリをセットします（⇒ 22 ページ）。

3 ✓ ボタンを押します。

4 ▼ ボタンを押して［すべての写真を印刷］を選択し、✓ ボタンを押します。

5 ▼ ボタンを押して［サムネイル］を選択し、✓ ボタンを押します。

プレビュー画面が表示されます。

6【スタート】ボタンを押します。

インデックス（写真の一覧）が印刷されます。

メモ : • 用紙サイズの標準設定は L 判にセットされています。A4 など異なる用紙サイズに印刷する場合は［用紙設定］の［サイズ］を変更（⇒ 47 ページ）します。
• インデックス印刷で印刷される縮小版の大きさは［写真サイズ］で変えることはできません。

スライドショーを見る

メモリカードや USB フラッシュメモリに保存されているすべての写真をスライドショー（自動コマ送り）で見ることができます。

1 写真を保存したメモリカード（⇒ 20 ページ）または USB フラッシュメモリをセットします（⇒ 22 ページ）。

2 ✓ ボタンを 2 回押します。

3 ▼ ボタンを押してスライドショーの速さを選択し ✓ ボタンを押します。

液晶ディスプレイに自動的に写真が連続して表示されます。

4 スライドショーを中止する場合は【キャンセル】ボタンを押します。

5 ✓ ボタンを押します。

デジタルカメラから印刷する

以下では、PictBridge 対応デジタルカメラを接続して写真を印刷する方法を説明します。

メモ：
- 機種によっては、デジタルカメラとプリンタを接続する前に、デジタルカメラ側の USB 設定を PictBridge に変える必要があります。
- デジタルカメラとプリンタの接続にはプリンタに同梱されている USB ケーブルは使用できません。必ずデジタルカメラに付属の USB ケーブルをご使用ください。
- USB ハブなどの周辺機器を本機とデジタルカメラの間で使用しないでください。

1 フォトペーパーを給紙トレイにセットします（⇒ 16 ページ）。

2 デジタルカメラに付属の USB ケーブルをデジタルカメラの USB ポートに差し込みます。

3 USB ケーブルのもう片方のプラグを本機のデジタルカメラ接続部に接続します。

4 デジタルカメラの電源をオンにします。

デジタルカメラの画面に PictBridge のアイコンが表示され、本機の液晶ディスプレイに［カメラから印刷］画面が表示されます。

メモ： デジタルカメラのディスプレイに PictBridge アイコン が表示されない場合は、本機とデジタルカメラが通信していない可能性があります。デジタルカメラの取扱説明書を参照してください。

5 印刷設定を変える場合は【メニュー】ボタンを押し、設定を変更します（⇒ 47 ページ）。

メモ： 用紙サイズや写真サイズがデジタルカメラで設定されている場合はカメラの設定に従って印刷されます。設定されていない場合は本機の設定を使用して印刷します。

6 デジタルカメラから写真を印刷する操作を行います。

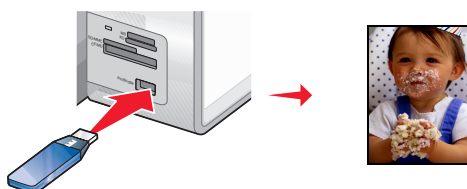
メモ： 印刷中に USB ケーブルを抜いたり、カメラの電源をオフにしないでください。デジタルカメラからの印刷が途中で中止されます。

デジタルカメラで選択した写真が印刷されます。

PictBridge（ピクトブリッジ）について

PictBridge（ピクトブリッジ）とは、デジタルカメラで撮影した画像を直接プリンタ印刷するための通信規格です。PictBridge 対応のデジタルカメラであれば、メーカーや機種を問わず本機と接続して写真を印刷することができます。

Bluetooth で印刷する

Bluetooth アダプタ（別売）を本機に接続すると Bluetooth 対応の携帯電話や PDA（携帯情報端末）などの Bluetooth 搭載機器から写真を印刷することができます。お使いの Bluetooth 搭載機器が OPP(Object Push Profile) のプロファイルに対応していることを確認してください。詳細については、お使いの Bluetooth 搭載機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

以下では、Bluetooth アダプタ（別売）を本機に接続して写真を印刷する方法を説明します。

メモ： Bluetooth アダプタに接続して、本機で印刷できる画像形式は JPEG 形式のみです。

1. フォトペーパーを給紙トレイにセットします（⇒ 16 ページ）。
2. Bluetooth アダプタをデジタルカメラ接続部に差し込みます（⇒ 23 ページ）。
3. 携帯電話で印刷したい写真を選択します。
4. 携帯電話から写真を印刷する操作を行います。

メモ：
- 携帯電話からの印刷手順については、携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。
- Bluetooth 印刷は、本機の印刷設定や用紙サイズの設定に従って印刷されます。
- 印刷中に Bluetooth アダプタを抜いたり、携帯電話の電源をオフにしないでください。Bluetooth を使った印刷が途中で中止されます。

携帯電話で選択した写真が印刷されます。

写真の印刷設定

標準で使用する写真の印刷設定を行うことができます。印刷設定メニューは以下の方法で開きます。

メモリカードや USB フラッシュメモリに保存された写真を印刷するための印刷設定メニューは以下の方法で開きます。

1 メインメニューから［写真］を選択し、✔ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

メモリカードメニューが表示されます。

2 ▼ ボタンを押して［印刷設定の変更］を選択し、✔ ボタンを押します。

3 設定が終了したら、【戻る】ボタンを 2 回押します。

PictBridge 対応デジタルカメラから印刷するための印刷設定メニューは以下の方法で開きます。

1 メインメニューから［セットアップ］を選択し、✔ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

セットアップメニューが表示されます。

2 ▼ ボタンを押して［PictBridge 設定の変更］を選択し、✔ ボタンを押します。

3 設定が終了したら、【戻る】ボタンを押します。

写真サイズ

◀ または ▶ ボタンを押して写真サイズを選択します。

写真サイズ ＜ *L ＞

1 枚の用紙に印刷する写真の数を変える

1 ページに繰り返してコピーする回数を設定します。

1 ▼ ボタンを押して［レイアウト］を選択します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押して繰り返しの回数を設定します。

レイアウト ＜ *1 ＞

用紙のサイズを変える

給紙トレイにセットした用紙サイズを設定します。

1 ▼ ボタンを押して［用紙設定］を選択し、✔ ボタンを押します。

2 ◀ または ▶ ボタンを押してサイズを選択します。

3 【戻る】ボタンを押します。

サイズ ＜ *A4 ＞

印刷品質を変える

1 ▼ ボタンを押して［品質］を選択します。

2 ◀または▶ボタンを押して品質を選択します。

```
品質　　　　＜ * 自動 ＞
```

品質	説明
［自動］	用紙の種類に合った最適な品質を自動的に選択します（標準設定）。
［高速］	品質よりも速度を優先して印刷します。
［標準］	品質と速度のバランスがよく印刷します。
［高品質］	写真やイラストの印刷に適しています。

用紙の種類を変える

給紙トレイにセットした用紙の種類を設定します。

1 ▼ ボタンを押して［用紙設定］を選択し、✓ ボタンを押します。

2 ◀または▶ボタンを押して用紙の種類を選択します。

```
種類　　　　＜ * 自動 ＞
```

メモ： 通常は［自動］を選択します。［自動］を選択すると本機にセットした用紙の種類を自動的に検出します。

写真の編集

本機の液晶ディスプレイを見ながら写真の編集を行うことができます。以下の方法で編集画面を開きます。

1 写真を保存したメモリカード（⇒ 20 ページ）または USB フラッシュメモリをセットします（⇒ 22 ページ）。

2 ✓ ボタンを押します。

3 ▼ ボタンを押して［写真の表示と印刷］を選択し、✓ ボタンを押します。

4 ◀または▶ボタンを押して編集する写真を選択し、✓ ボタンを押します。

5【メニュー】ボタンを押します。

6［写真の編集］が選択されていることを確認し、✓ ボタンを押します。

［写真の編集］画面が開きます。

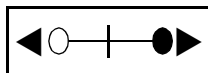
> **メモ：** 本機能で編集した写真はメモリカードや USB フラッシュメモリには保存されません。メモリカードや USB フラッシュメモリを取り出した場合、編集したデータは失われます。

写真の明るさを変える

写真の明るさを設定します。

1［写真の編集］画面を開きます。

2 ☼ アイコンが選択されていること確認します。

3 ◀または▶ボタンを押して明るさを設定します。スライドバーを右に移動すると暗く、左に移動すると明るくなります。

写真を回転させる

写真を回転させるには以下の手順で行います。

1［写真の編集］画面を開きます。

2 ▼ ボタンを押して ↻ を選択します。

3 ◀または▶ボタンを押して［90 度右］または［90 度左］を選択し、✓ ボタンを押します。

写真が回転します。

印刷する

写真の一部を切り取る枠を設定する（トリミング）

写真の一部分を切り取って、拡大して印刷することができます。

1［写真の編集］画面を開きます（⇒ 49 ページ）。

2 ▼ ボタンを押して アイコンを選択します。

3 左のアイコン を選択し、✓ ボタンを押すと切り取る枠が小さくなります。右のアイコン を選択し、✓ ボタンを押すと切り取る枠が大きくなります。

4 ▼ ボタンを押して アイコンを選択します。

5 ✓ ボタンを押します。

6 ▲▼◀▶ ボタンを押して切り取る枠の位置を選択し、✓ ボタンを押します。

赤目修整を行う

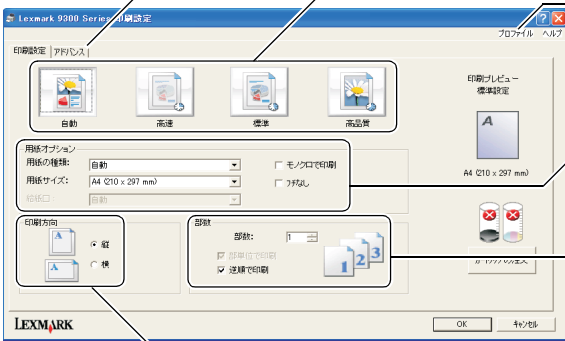
フラッシュを使用してデジタルカメラで人物や動物を撮影した場合、赤目が発生することがあります。赤目を修整するには、以下の手順で行います。

1［写真の編集］画面を開きます（⇒ 49 ページ）。

2 ▼ ボタンを押して アイコンを選択します。

3 ◀または▶ボタンを押して赤目修整の［はい］を選択し、✓ ボタンを押します。

赤目が自動的に修整されます。

メモ： 液晶ディスプレイには修整後の写真は表示されません。

4•2 パソコンに接続して印刷する

印刷設定（プリンタプロパティ）

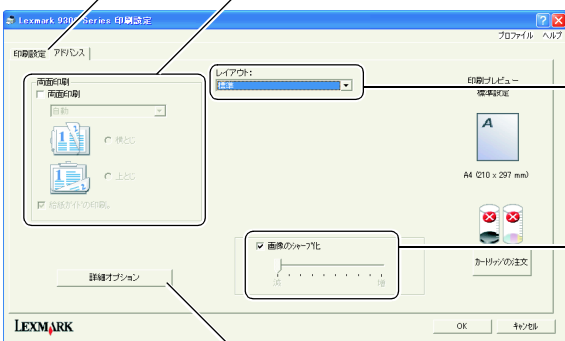
印刷設定は印刷する文書の内容に合わせて設定を変えるためのソフトウェアです。印刷設定ではタブを使って画面を切り替えながら印刷設定を変更します。

ソフトウェアから印刷設定を変更した場合、設定は作成中の文書にだけ適用されます。現在の設定を［設定の保存］メニューで保存し、あとで使用することもできます。

印刷設定を開くと、以下の画面が表示されます。

印刷設定

［アドバンス］タブ

［アドバンス］画面を開きます。

印刷品質

印刷品質を設定します。

［プロファイル］メニュー

現在の設定を保存したり、保存されている設定に戻したりします。

用紙オプション

用紙の種類、用紙サイズ、モノクロ印刷、フチなし印刷を設定します。

部数

印刷部数、部単位印刷、逆順で印刷の設定します。

印刷方向

印刷方向を設定します。

アドバンス

［印刷設定］タブ

印刷設定画面を開きます。

両面印刷

両面印刷の設定を行います。

レイアウト

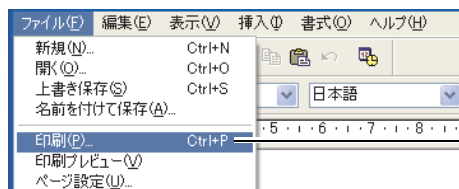
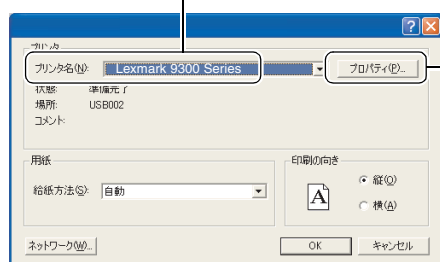
印刷のレイアウトを変更します。
標準、バナー、左右反転、割り付け、ポスター、小冊子、フチなしを選択できます。

画像のシャープ化

画像の輪郭をはっきりさせます。

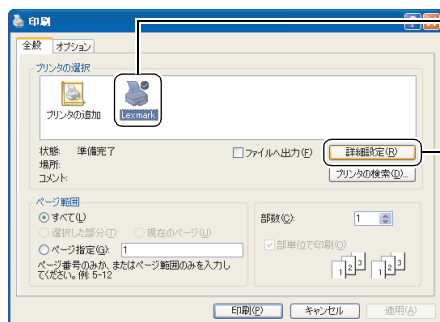
詳細オプション

印刷ステータスの表示やモノクロの印刷方法を設定します。

開きかた

1 ソフトウェアの［ファイル］メニューから印刷を実行するメニューを選択します。

2 ［Lexmark 9300 Series］が選択されていることを確認します。

3 ［プロパティ］をクリックします（ボタン名はソフトウェアによって異なります）。

一部のソフトウェアでは印刷を実行するメニューを選択したあと、以下の操作を行います。

Windows XP

1 ［Lexmark 9300 Series］が選択されていることを確認します。

2 ［詳細設定］をクリックします。

印刷設定（プリンタプロパティ）が開きます。

Windows 2000

1 ［プリンタ設定］タブをクリックします。

2 ［Lexmark 9300 Series］が選択されていることを確認します。

3［変更］をクリックします。

印刷設定（プリンタプロパティ）が開きます。

ソフトウェアから文書を印刷する

文書を A4 サイズの普通紙に標準の品質で印刷する場合は、以下のように操作します。

1 A4 サイズの普通紙を給紙トレイにセットします（⇒ 14 ページ）。

2 ソフトウェアで文書を作成、または開きます。

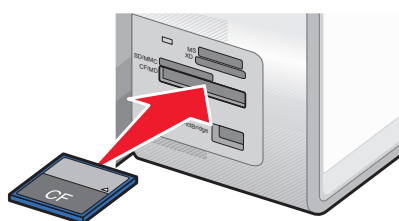
3［ファイル］メニューから印刷を実行するメニューを選択します。

4［Lexmark 9300 Series］が選択されていることを確認します。

5［OK］をクリックします（ボタン名はソフトウェアによって異なります）。

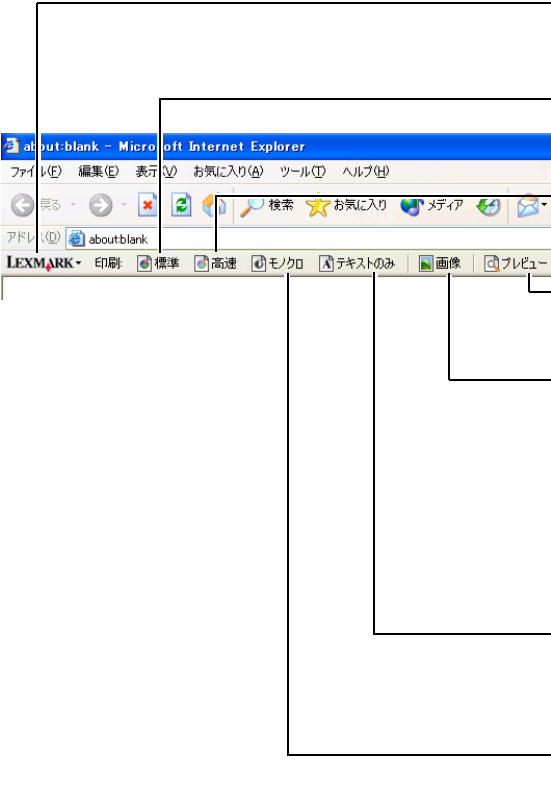
メモリカード・USB フラッシュメモリの文書を印刷する

メモリカードや USB フラッシュメモリに保存した文書を本機の操作パネルから印刷することができます。以下ではメモリカードに保存された文書ファイルを印刷する方法を説明します。

メモ：
- 本機能を使うには、本機が USB ケーブルでパソコンに接続されており、パソコンの電源がオンになっている必要があります。
- 本機能で印刷できるファイル形式は DOC 形式、XLS 形式、PPT 形式のみです。
- 本機と接続したパソコンに印刷する文書のファイル形式をサポートするソフトウェア（Microsoft Office）がインストールされている必要があります。ソフトウェアがインストールされていない場合は、文書を印刷することができません。
- 文書のファイル名が日本語の場合、本機は文書を印刷することができません。ファイル名には英数字をご使用ください。

1 用紙を給紙トレイにセットします（⇒ 14 ページ）。

2 文書を保存したメモリカードをセットします（⇒ 20 ページ）。

3 メインメニューから［ファイル印刷］を選択します（⇒ 9 ページ）。

メモ： メモリカードや USB フラッシュメモリに印刷可能な文書が保存されていない場合は［ファイル印刷］は選択できません。

4 用紙サイズや印刷品質を設定する場合は、✓ ボタンを押します。

5 設定を変更したら【戻る】ボタンを押します。

6【スタート】ボタンを押します。

印刷可能な文書のファイル名が表示されます。

7 ▼ ボタンを押し、印刷する文書のファイル名を選択します。

8【スタート】ボタンを押します。

文書が印刷されます。

ホームページを印刷する

Lexmark ツールバー

Lexmark ツールバーは Internet Explorer で開いたホームページを用紙の幅に合わせて、きれいに印刷するためのソフトウェアです。ここではホームページを A4 サイズの普通紙に印刷する方法を説明します。

［Lexmark］ボタン

印刷設定やツールバーの設定を行います。

［標準］ボタン

ホームページを標準品質で印刷します。

［高速］ボタン

速度を優先してホームページを印刷します。

［プレビュー］ボタン

ホームページの印刷結果を画面に表示します。

［画像］ボタン

ホームページの画像を Lexmark かんたんフォトプリントで開きます。

> **メモ：** 初期設定では 200 x 200 ピクセル以上の大きさの画像が自動的に選択されます。

［テキストのみ］ボタン

ホームページの文字だけを印刷します。画像の部分は空白になります。

［モノクロ］ボタン

モノクロ（白黒）で印刷します。

ホームページを印刷する

1 A4 サイズの普通紙を給紙トレイにセットします（⇒ 14 ページ）。

2 Inernet Explorer で印刷するホームページを開きます。

3 ［標準］をクリックします。

ホームページが A4 サイズの幅に合わせて印刷されます。

> **メモ：** A4 サイズの用紙以外を使用する場合は、［LEXMARK］をクリックし［ページ設定］で用紙サイズを変更します。

写真を印刷する

ここでは本機に付属のソフトウェア Lexmark AIO ナビと Lexmark かんたんフォトプリントを使って写真を印刷する方法を説明します。

Lexmark かんたんフォトプリント

Lexmark かんたんフォトプリントでは、選択した写真を希望する写真サイズと枚数で簡単に印刷することができます。Lexmark かんたんフォトプリントを開くと、以下の画面が表示されます。

写真を印刷する

1 フォトペーパー / 光沢紙を給紙トレイにセットします（⇒ 16 ページ）。

2 Lexmark AIO ナビを開きます（⇒ 36 ページ）。

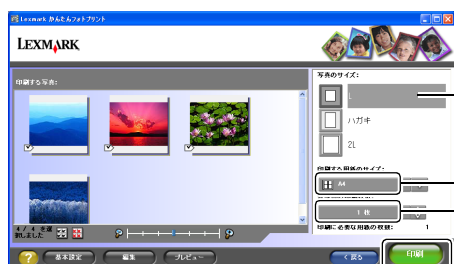
3 ［保存済み画像］タブをクリックします。

保存された写真が表示されます。

> **メモ：** 別のフォルダの写真を表示する場合は、［フォルダの変更］をクリックし、フォルダを選択します。

4 印刷する写真をクリックしてチェックマークを付けます。

> **メモ：** 複数の写真を選択する場合は <Ctrl> キーを押しながらクリックします。

5 ［次へ］をクリックします。

Lexmark かんたんフォトプリントが開きます。

6 印刷する写真のサイズを選択します。

7 給紙トレイにセットした用紙のサイズを選択します。

> **メモ：** 写真のサイズと用紙のサイズの組み合わせによって、1 ページに印刷できる写真の枚数が異なります。

8 印刷する写真の枚数を選択します。

9 ［印刷］をクリックします。

選択された写真が印刷されます。

5 • 1 本機のみで FAX する

FAX を設定する

ここでは本機の FAX 設定を行います。本機と電話回線との接続方法については『セットアップガイド』をご覧ください。

発信元 FAX 番号・発信者名・回線の種類を設定する

1 メインメニューから［FAX］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。
2 ▼ ボタンを押して［FAX 設定］を選択し、✓ ボタンを押します。
3 ▼ ボタンを押して［ダイヤルと送信］を選択し、✓ ボタンを押します。
4 ［発信元 FAX 番号］に本機で使用する FAX 番号を入力します。
5 ▼ ボタンを押して［発信者名］を選択し、名前を入力します。
6 ▼ ボタンを押して［回線の種類］を選択します。
7 ◀ または ▶ ボタンを押してお使いの電話回線の種類を選択します。

メモ： ［パルス］はダイヤルした時に［ジジジ…］という音がします。［タッチトーン］はプッシュホン回線と言い、ダイヤルした時に［ピッポ］と音がします。ダイヤルの音で区別できない場合は電話サービス会社にお問い合わせください。

8 【戻る】ボタンを押すと設定が保存されます。

受信方法を設定する

本機と電話回線との接続方法で、受信方法の設定は異なります。以下のいずれかの受信方法を設定します。

電話機といっしょに使用する場合

電話機の留守番電話機能を使用する場合は、留守番電話機能が先に応答するように本機の設定を変更します。ここでは呼出音が 3 回なったあと電話機が応答する場合の本機の設定を説明します。

1 電話機の設定が呼出音が 3 回なったあと応答することを確認します。詳しくは電話機の取扱説明書を参照してください。
2 メインメニューから［FAX］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。
3 ▼ ボタンを押し、［自動受信］を選択します。
4 ◀ または ▶ ボタンを押して［オン］を選択します。
5 ▼ ボタンを押して［FAX 設定］を選択し、✓ ボタンを押します。
6 ▼ ボタンを押し、［着信音と自動受信］を選択し、✓ ボタンを押します。
7 ▼ ボタンを押し、［呼出音の回数］を選択します。
8 ◀ または ▶ ボタンを押して［5］を選択します。
9 【戻る】ボタンを押すと設定が保存されます。

電話が着信すると呼出音が 3 回なったあと電話機の留守番機能が応答します。着信が FAX の場合は本機が FAX を受信します。着信が音声の場合は電話機が応答します。

FAX 専用の電話回線を使用する場合

1 メインメニューから［FAX］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

2 ▼ ボタンを押し、［自動受信］を選択します。

3 ◀または▶ボタンを押して［オン］を選択します。

4【戻る】ボタンを押すと設定が保存されます。

電話が着信すると常に本機が応答します。着信が FAX の場合は自動的に FAX を受信し、着信が音声の場合は何も行いません。

パソコンのモデムといっしょに使用する場合

1 メインメニューから［FAX］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

2 ▼ ボタンを押し、［自動受信］を選択します。

3 ◀または▶ボタンを押して［オン］を選択します。

4【戻る】ボタンを押すと設定が保存されます。

電話が着信すると常に本機が応答します。着信が FAX の場合は自動的に FAX を受信し、着信が音声の場合は何も行いません。パソコンのモデムからダイヤルする場合も本機は何も行いません。

FAX を送信する

送信先の FAX 番号を入力する

以下のいずれかの方法で FAX 番号を入力することができます。

直接入力する場合

1 メインメニューから［FAX］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

2 テンキーを使用して送信する FAX 番号を入力します。

ダイヤル履歴から入力する場合

FAX を送信したことがある送信先の場合、ダイヤル履歴から入力することができます。

1 メインメニューから［FAX］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

2 ▼ ボタンを押して［ダイヤル履歴］を選択し、✓ ボタンを押します。

3 ▲または▼ボタンを押して、送信先の FAX 番号を選択し、✓ ボタンを押します。

4 手順 3 を繰り返し、すべての送信先を入力します。

アドレス帳から入力する場合

アドレス帳に FAX 番号を登録（⇒ 63 ページ）しておくと、簡単に FAX を送信することができます。

1 メインメニューから［FAX］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

2 ▼ ボタンを押して［アドレス帳］を選択し、✓ ボタンを押します。

3［名前の検索］または［FAX 番号の表示］を選択し、✓ ボタンを押します。

4 送信先の名前または FAX 番号を選択し、✓ ボタンを押します。

5 手順 4 を繰り返し、すべての送信先を入力します。

原稿をスキャンして送信する

FAX を送信する前に、『セットアップガイド』を参照して日付、時刻が正しく設定されていることを確認します。また FAX の設定（⇒ 58 ページ）が正しく設定されていることも確認します。

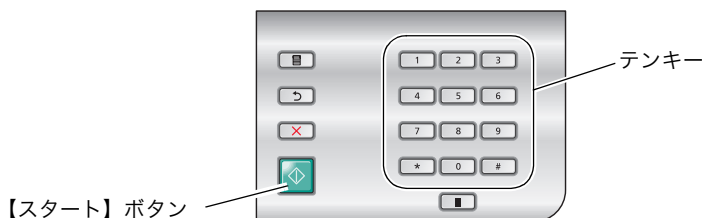
メモ： FAX の送信が失敗した場合は送信結果レポートが印刷されます。送信毎にレポートを印刷したい場合は FAX メニューの「送信結果」を変更します（⇒ 89 ページ）。

原稿台を使用する場合

1 FAX したい原稿を原稿台にセットします（⇒ 18 ページ）。

2 メインメニューから［FAX］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

3 送信先の FAX 番号を入力します（⇒ 60 ページ）。

4【スタート】ボタンを押します。

5 液晶ディスプレイに［他に原稿がありますか？］と表示されていること確認します。

6 ◀または▶ボタンを押して［はい］を選択し、✓ ボタンを押します。

7 次の原稿を原稿台にセットして ✓ ボタンを押します。

8 すべての原稿を取り込んだら、◀または▶ボタンを押して［いいえ］を選択し、✓ ボタンを押します。

FAX の送信が開始されます。

ADF（自動原稿送り装置）を使用する場合

1 FAX したい原稿を ADF（自動原稿送り装置）にセットします（⇒ 19 ページ）。

2 メインメニューから［FAX］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

3 送信先の FAX 番号を入力します（⇒ 60 ページ）。

4【スタート】ボタンを押します。

ADF（自動原稿送り装置）で原稿が取り込まれたあと、FAX の送信が開始されます。

FAX を受信する

FAX を送信する前に、『セットアップガイド』を参照して日付、時刻が正しく設定されていることを確認します。また FAX の設定（⇒ 58 ページ）が正しく設定されていることも確認します。

自動で受信する（自動受信モード）

［自動受信］の設定がオンの場合は、自動受信モードになります。

設定した回数だけ着信音がなったあとで本機の自動受信モードが動作し、自動的に FAX を受信します。FAX の受信が始まると液晶ディスプレイに［受信中のページ］のメッセージが表示されます。

メモ： 本機が自動受信を開始する前に接続されている電話機の受話器を取った場合は手動受信モードとして動作します。

手動で受信する（手動受信モード）

［自動受信］の設定がオフの場合は、手動受信モードになります。

着信音がなって液晶ディスプレイに［着信 手動で応答するには *9* を押す。］のメッセージが表示されたら、テンキーの【＊】【9】【＊】を順に押します。

FAX を受信します 。

メモ： 手動受信モードではテンキーか本機に接続している電話機で【＊】【9】【＊】を順に押さないと FAX 受信は開始されません。

アドレス帳を使う

相手先の FAX 番号をアドレス帳 01 ～ 99 に登録することができます。アドレス帳の番号によって以下のような機能が利用できます。

- アドレス帳 01 ～ 89 にはそれぞれ 1 つの FAX 番号が登録できます。
- アドレス帳 90 ～ 99 はグループ FAX として 1 グループ最大 30 件までの FAX 番号を登録することができます。

FAX 番号を登録する

1 メインメニューから［FAX］を選択し、√ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

2 ▼ ボタンを押して［アドレス帳］を選択し、√ ボタンを押します。

3 ▼ ボタンを押して［送信先の登録］を選択し、√ ボタンを押します。

4 名前を入力します。

メモ： 名前は入力しなくてもかまいません。

5 ▼ ボタンを押します。

6 FAX 番号を入力します。

7【戻る】ボタンを押すと新しい FAX 番号が保存されます。

FAX 番号を編集・削除する

1 メインメニューから［FAX］を選択し、√ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

2 ▼ ボタンを押して［アドレス帳］を選択し、√ ボタンを押します。

3［名前の検索］または［FAX 番号の表示］を選択し、√ ボタンを押します。

4 編集・削除したい名前または FAX 番号を選択して【メニュー】ボタンを押します。

5 編集する場合は【キャンセル】ボタンを押してから編集する項目を入力しなおし、【戻る】ボタンを押します。

6 削除する場合は［登録を削除］を選択し、√ ボタンを押します。

7 液晶ディスプレイで［はい］が選択されてるのを確認し、√ ボタンを押します。

FAX 番号をグループとして登録する

複数の送信先をグループとして登録しておくと、グループに FAX を送信する場合に便利です。

1 メインメニューから［FAX］を選択し、√ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

2 ▼ ボタンを押して［アドレス帳］を選択します。

3 √ ボタンを押します。

4 ▼ ボタンを押し、［グループの登録］を選択します。

5 √ ボタンを押します。

6 名前（グループ名）を入力します。

> **メモ：** グループ名は入力しなくてもかまいません。

7 ▼ ボタンを押します。

8 FAX 番号を入力します。

9 さらに別の FAX 番号を入力する場合は ▼ ボタンを押します。

10 FAX 番号を入力します。

11 すべての FAX 番号を入力したら【戻る】ボタンを押します。

12 FAX 番号グループが保存されます。

グループを編集する

1 メインメニューから［FAX］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

2 ▼ ボタンを押して［アドレス帳］を選択し、✓ ボタンを押します。

3 ［グループ検索］を選択し、✓ ボタンを押します。

4 編集したいグループを選択して【メニュー】ボタンを押します。

5 名前（グループ名）を編集します。

6 ▼ ボタンを押します。

7 FAX 番号を編集します。

> **メモ：** FAX 番号をグループから削除する場合は【キャンセル】ボタンを押して表示された番号を消去します。

8 さらに別の FAX 番号を編集する場合は ▼ ボタンを押し、表示された FAX 番号を編集します。

9 編集が終了したら【戻る】ボタンを押します。

グループを削除する

1 メインメニューから［FAX］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

2 ▼ ボタンを押して［アドレス帳］を選択し、✓ ボタンを押します。

3 ［グループ検索］を選択し、✓ ボタンを押します。

4 削除したいグループを選択して【メニュー】ボタンを押します。

5 ▼ ボタンを押して［登録を削除］を選択し、✓ ボタンを押します。

6 液晶ディスプレイに［はい］が選択されてるのを確認し、✓ ボタンを押します。

グループが削除されます。

便利な機能を使う

FAX 設定と履歴を印刷する

FAX 設定や送受信の履歴などを印刷することができます。以下のレポートが利用できます。

名称	内容
送信履歴	過去に送信した FAX の日付、時刻、送信先、送信結果を印刷します。
受信履歴	過去に受信した FAX の日付、時刻、発信元、受信結果を印刷します。
通信管理履歴	過去に送受信した FAX の日付、時刻、送信先 / 発信元、送信結果を印刷します。
アドレス帳	アドレス帳に登録されている FAX 番号を印刷します。
設定リスト	現在の FAX 設定を印刷します。

履歴を印刷する

1 A4 サイズの普通紙を給紙トレイにセットします（⇒ 14 ページ）。

2 メインメニューから［FAX］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

3 ▼ ボタンを押して［FAX 設定］を選択し、✓ ボタンを押します。

4 ▼ ボタンを押して［履歴と送信結果］を選択し、✓ ボタンを押します。

5 ▼ ボタンを押して印刷したい履歴レポートを選択し、✓ ボタンを押します。

履歴レポートが印刷されます。

アドレス帳を印刷する

1 A4 サイズの普通紙を給紙トレイにセットします（⇒ 14 ページ）。

2 メインメニューから［FAX］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

3 ▼ ボタンを押して［アドレス帳］を選択し、✓ ボタンを押します。

4 ▼ ボタンを押して［リスト印刷］を選択し、✓ ボタンを押します。

アドレス帳が印刷されます。

設定リストを印刷する

1 A4 サイズの普通紙を給紙トレイにセットします（⇒ 14 ページ）。

2 メインメニューから［セットアップ］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

3 ▼ ボタンを押して［設定リストの印刷］を選択し、✓ ボタンを押します。

設定リストが印刷されます。

オンフックダイヤルを使う

相手先と通話したあとでそのまま FAX を送信する場合や音声ガイドに従ってメニューを選択して FAX 送信をする場合に便利です。

1 FAX したい原稿をセットします（⇒ 18 ページ）。

2 メインメニューから［FAX］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

3 ▼ ボタンを押し、［オンフック］を選択し、✓ ボタンを押します。

4 送信先の FAX 番号を入力します（⇒ 60 ページ）。

送信先に電話がかかります。通話や必要な操作を行うことができます。

5 相手先の FAX 受信の準備が終了したら【スタート】ボタンを押します。

FAX が送信されます。

5•2 パソコンに接続して FAX する

Lexmark FAX ナビ

Lexmark FAX ナビを使うと Lexmark 9300 Series 本体に保存されている FAX の設定をパソコンから簡単に変更したり、お使いのソフトウェアで作成した文書ファイルを FAX で送信することができます。

メモ： インターネット経由で FAX を使用することはできません。また携帯電話や PHS からも使用できません。アナログ回線をご利用ください。

Lexmark FAX ナビを開くと、以下の画面が表示されます。

開きかた

［スタート］→［すべてのプログラム］（OS によっては［プログラム］）→［Lexmark 9300 Series］→［FAX ナビ］の順にクリックします。

ソフトウェアから直接送信する

ソフトウェアで作成した文書を用紙に印刷せずに直接 FAX で送信することができます。

1 ソフトウェアで文書を作成します。

2［ファイル］メニューから印刷を実行するメニューを選択します。

3［Fax Lexmark 9300 Series］が選択されていることを確認します。

4［OK］をクリックします（ボタン名はソフトウェアによって異なります）。

FAX 送信の手順を案内する画面が開きます。

> **メモ：** 所在地情報の設定画面が表示される場合は、画面に従って設定します。

5 送信先情報を入力します。

6［次へ］をクリックします。

7 送付状を添付する場合は添付状の種類を選択し、メッセージを入力します。添付しない場合は［添付しない］を選択します。

8［次へ］をクリックします。

9 FAX に別の文書を添付する場合は［ドキュメントの場所］をクリックします。

10 スキャナから原稿をさらに取り込む場合は［取り込み］をクリックします。

11［次へ］をクリックします。

12 送信時刻を設定します。

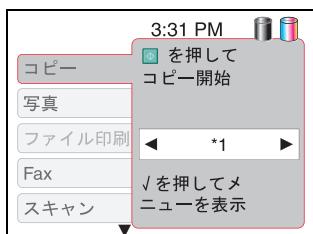
13［送信］をクリックします。

> **メモ：** 所在地情報の設定画面が表示される場合は、画面に従って設定します。

6 スキャンする

6 • 1 操作パネルからスキャンする

ここでは本機の操作パネルを使ってスキャンする方法を説明します。付属のソフトウェアがインストールされたパソコンと本機が USB ケーブル、または無線 LAN で接続されていることを確認してください。

ここではスキャンした画像データをファイルとしてパソコンに保存する方法を説明します。

1 メインメニューから［スキャン］を選択します（⇒ 9 ページ）。

2 √ ボタンを押します。

本機が無線 LAN などのネットワークに接続されている場合はスキャン先パソコンのリストが表示されます。USB ケーブルでパソコンに接続している場合は手順 5 に進みます。

3 ▼ ボタンを押してスキャン先のパソコンを選択します。

メモ： USB ケーブルで接続したパソコンは［ホスト PC（USB)］と表示されます。ネットワークで接続されているパソコンはセットアップの時に入力した名前が表示されます。詳しくは『セットアップガイド』を参照するか、パソコンの担当者にお問い合わせください。

4 √ ボタンを押します。

パソコンからスキャン先のソフトウェアのリストがダウンロードされます。しばらくお待ちください。

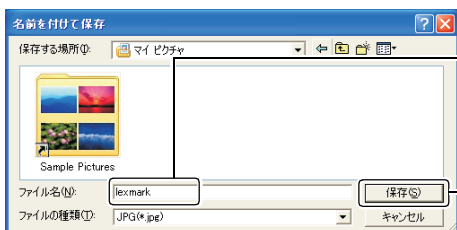
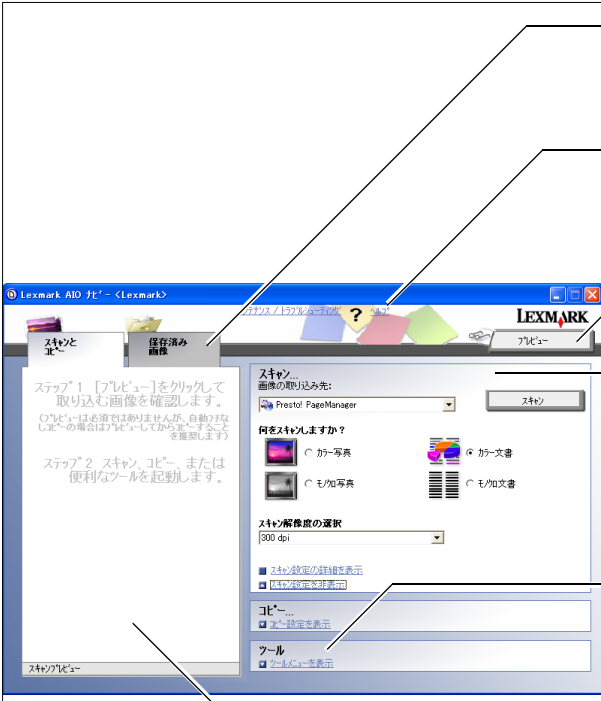
5 ◀または▶ボタンを押して［スキャン先］に［ファイル］を選択します。

6 他の設定を変える場合は【メニュー】ボタンを押して設定を変更します。

7 液晶ディスプレイにプレビューを表示する場合は √ ボタンを押します。

8【スタート】ボタンを押します。

9 パソコンの画面に［名前を付けて保存］が表示されます。名前を入力します。

10［保存］をクリックします。

6 • 2 パソコンからスキャンする

ここでは Lexmark 9300 Series を使ってスキャンする方法を説明します。本機に付属のソフトウェア Lexmark AIO ナビを使って、いろいろなスキャンを簡単に行うことができます。

メモ： 本機とパソコンが無線 LAN で接続されている場合はパソコンからスキャンすることはできません。操作パネルからスキャンしてください（⇒ 69 ページ）。

Lexmark AIO ナビ

Lexmark AIO ナビでは、プレビュー枠で画像を確認しながら、スキャン設定を変更したり、ツールを使用して、スキャンした画像をテキストデータにしたり、E メールに添付して送ったりすることができます。

Lexmark AIO ナビを開くと、以下の画面が表示されます。

［保存済み画像］タブ

すでに保存してある画像を操作する場合に利用します。

［ヘルプ］

詳しい方法を説明しているヘルプを開きます。

［プレビュー］ボタン

スキャンする原稿を仮スキャンします。

スキャンメニュー（⇒ 74 ページ）

画像の取り込み先を選択して［スキャン］をクリックします。
原稿の種類、スキャン解像度を指定することもできます。

［ツール］

メニューをクリックすると、タスク実行の手順が表示されます。

プレビュー枠

- ［プレビュー］ボタンで仮スキャンした原稿の画像を表示します。
- Lexmark AIO ナビの操作手順を表示します。

開きかた

1 Lexmark ビジネスセンターを開きます（⇒ 24 ページ）。

2［スキャン］をクリックします。

写真をスキャンする

文書や写真など原稿をスキャンする場合は、以下のように操作します。以下では例として、カラー写真を付属の Lexmark フォトエディタに取り込む方法を説明します。

1 カラー写真を原稿台にセットします（⇒ 18 ページ）。

2 Lexmark AIO ナビを開きます（⇒ 70 ページ）。

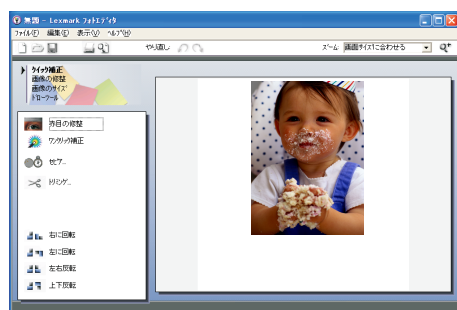
3 ［プレビュー］をクリックします。

プレビュー枠に画像が表示されます。

4 画像の取り込み先に［Lexmark フォトエディタ］を選択します。

5 ［スキャン］をクリックします。

Lexmark フォトエディタに写真の画像が取り込まれます。

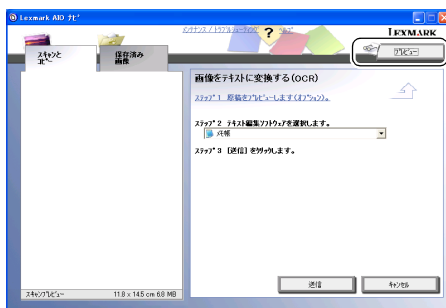
メモ： 画像の取り込み先に関する詳しい説明はソフトウェアに付属の『ヘルプ』を参照してください。

スキャンしてテキストに変換する

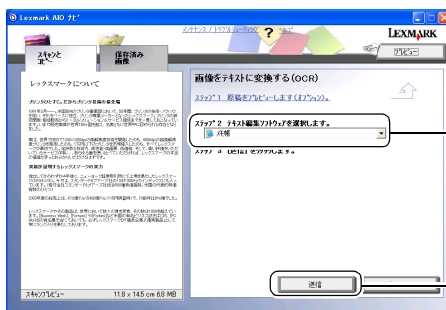
スキャンした文字原稿をテキストに変換することができます。

メモ：
- 本製品は、複数ページの原稿のテキスト変換には対応しておりません。また、以下のような種類の原稿の場合は、テキストデータへの変換がうまく行われないことがあります。
  - いろいろなサイズや種類の文字が使用されている
  - 文字にアンダーラインや背景色が使用されている
- 原稿は原稿台のフチに合わせてまっすぐにセットします。原稿が曲がってセットされていると、テキストデータに正確に変換されない場合があります。
- 英文の原稿をテキストに変換する場合は、ABBY FineReader 6.0 Sprint をお使いください。

1 原稿を原稿台にセットします（⇒ 13 ページ）。

2 Lexmark ビジネスセンターを開きます（⇒ 15 ページ）。

3 ［原稿の取り込みとテキストに変換］をクリックします。

4 ［プレビュー］をクリックします。

取り込まれた原稿がプレビュー枠に表示されます。

5 テキスト編集ソフトウェアを選択します。

6 ［送信］をクリックします。

画像データがテキストに変換されて、選択したソフトウェアに表示されます。

変換したデータはテキスト形式で保存することができます。

原稿に画像が含まれる場合の画像の表示について

原稿にグラフや写真などの画像が含まれている場合は、選択したテキスト編集ソフトウェアによって画像の表示は異なります。

変換後、文字だけが表示されるソフトウェアの例	変換後、画像も表示されるソフトウェアの例
［メモ帳］ ［ワードパッド］	［Microsoft Word］

メモ： お使いのパソコンに Microsoft Word がインストールされている場合のみ、スキャン先に名前が表示されます。

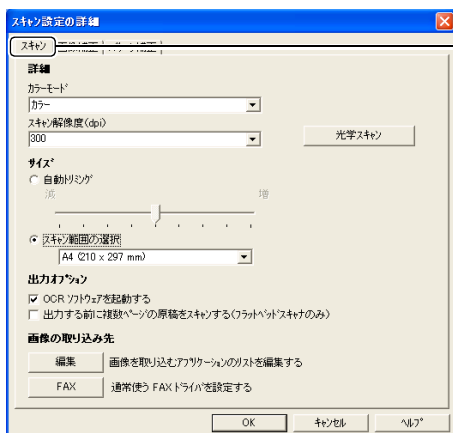
スキャン設定

Lexmark AIO ナビのスキャンメニューからスキャン設定を変更します。

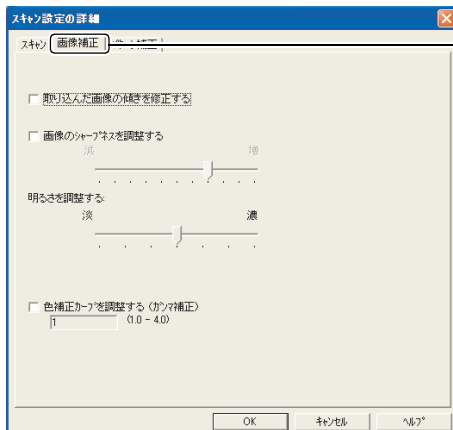
メモ： 詳しい説明はソフトウェアに付属の『ヘルプ』を参照してください。

以下の設定をすることができます。

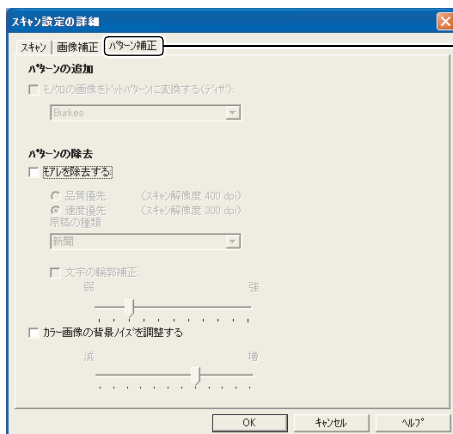
スキャン設定の詳細

Lexmark AIO ナビのスキャンメニューで［スキャン設定の詳細を表示］をクリックします（⇒ 74 ページ）。

［スキャン］タブ

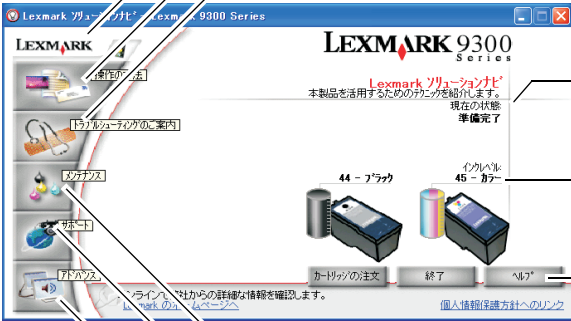
以下の設定を行います。

- カラーモード
- スキャン解像度
- 自動トリミング
- スキャン範囲
- OCR ソフトウェアの起動
- 複数ページの原稿のスキャン
- デフォルトの取り込み先のソフトウェアの変更
- 取り込み先のリストにソフトウェアを追加
- FAX ドライバ
- 光学スキャン

［画像補正］タブ

以下を調整します。

- 画像の傾き
- 画像のシャープさ
- 明るさ
- ガンマ補正

［パターン補正］タブ

以下の設定を行います。

- パターンの追加
- モアレ（網目状の陰影）除去
- 背景ノイズの調整

メモ： 設定を変更して［OK］をクリックすると、スキャンメニューの［何をスキャンしますか ?］と［スキャン解像度の選択］の欄に［詳細設定］と表示されます。

7 メンテナンス

この章では Lexmark 9300 Series のメンテナンスについて説明します。本機に付属のソフトウェア Lexmark ソリューションナビを使うとメンテナンスのいろいろな方法を調べることができます。

Lexmark ソリューションナビ

Lexmark ソリューションナビを開くと、以下の画面が表示されます。

[メイン]
Lexmark ロゴをクリックすると、この画面に戻ります。

[操作の方法]
印刷、スキャン、コピーの方法を表示します。

[トラブルシューティングのご案内]
トラブルを解決するためのヘルプを表示します。

現在の状態
本機の状態を表示します。

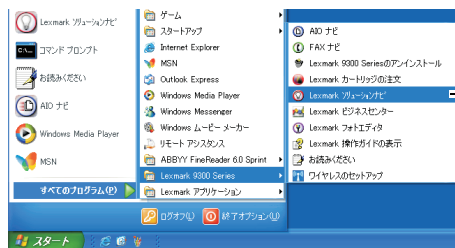
インクレベル
カートリッジのインク残量を表示します。

[ヘルプ] ボタン
詳しい操作方法を説明している画面を開きます。

[メンテナンス]
カートリッジのメンテナンスを行うことができます。

[サポート]
Lexmark に問い合わせる方法を表示します。

[アドバンス]
ソフトウェアオプションの変更をしたり、プリンタの共有方法を表示します。

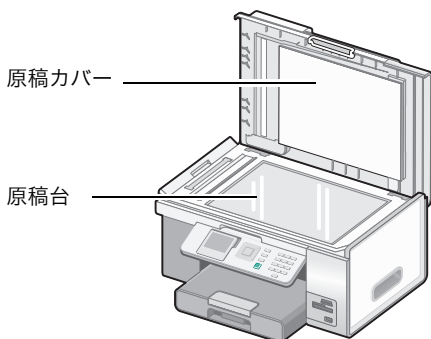
開きかた

［すべてのプログラム］（OS によっては［プログラム］）→［Lexmark 9300 Series］→［Lexmark ソリューションナビ］の順にクリックします。

Lexmark ソリューションナビが開きます。

7 • 1 本機のメンテナンス

原稿台の清掃

原稿台や原稿カバーが汚れていると、コピーやスキャンをした場合に汚れとなって写ります。原稿台と原稿カバーは定期的に拭いてください。また、コピーやスキャンをする原稿は、表面のインクなどが完全に乾いてから原稿台にセットします。

以下の手順で原稿台の汚れをふき取ります。

1 原稿カバーを開きます。

2 原稿台と ADF（自動原稿送り装置）にある原稿をすべて取り除きます。

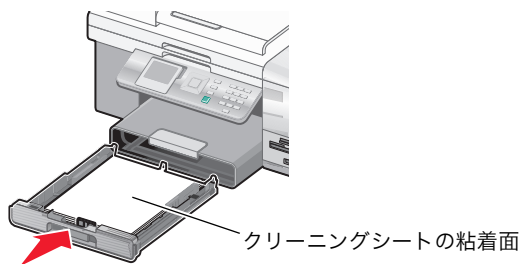
3 OA 用のクリーニングクロスまたはぬるま湯で湿らせた清潔な布で、原稿台を隅から隅までふきます。

4 布のきれいな箇所で原稿カバーを隅から隅までふきます。

5 原稿カバーと原稿台が乾いてから、原稿カバーを閉じます。

注意 原稿台に直接洗剤などをかけないようにしてください。

ローラーの清掃

インクジェット用以外の官製ハガキを使用すると、ローラーが汚れて用紙がすべりやすくなります。用紙がすべるようであれば以下の手順に従ってローラーを清掃します。

1 市販のクリーニングシートを準備します。

2 クリーニングシートの保護紙をはがします。

3 本機の電源をオンにします。

4 クリーニングシートの粘着面を上に向けて、給紙トレイにセットします（⇒ 14 ページ）。

メモ： クリーニングシートの粘着面は必ず上に向けてセットします。下向きにセットした場合、トラブルの原因になります。

5 メインメニューから［写真］を選択し、✓ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

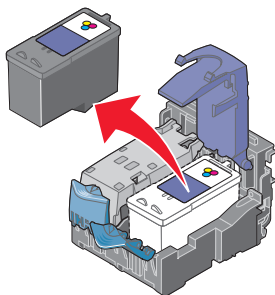
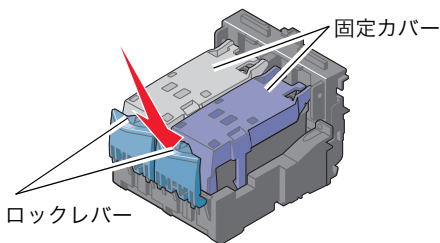
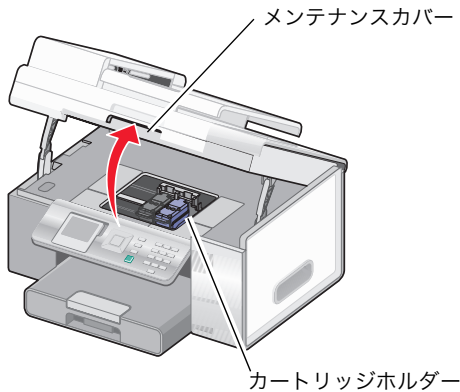
6 ✓ を約 5 秒間押したあと、離します。クリーニングシートが送り込まれます。

7 もう一度、✓ を約 5 秒間押します。クリーニングシートが排紙されます。

以上で本体内部のローラー清掃が終了しました。

7•2 カートリッジのメンテナンス

カートリッジの取り付けまたは交換

ステップ 1　カートリッジを取り外す

1 本機の電源をオンにします。

2 本機が使用中でないことを確認し、メンテナンスカバーを開きます。

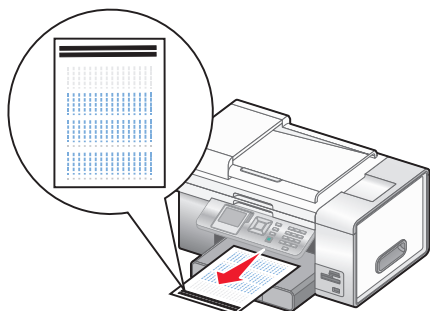
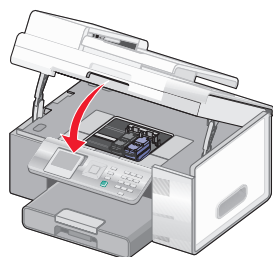
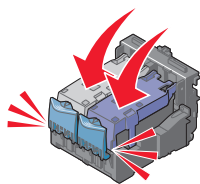
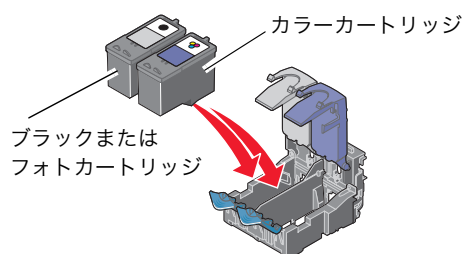
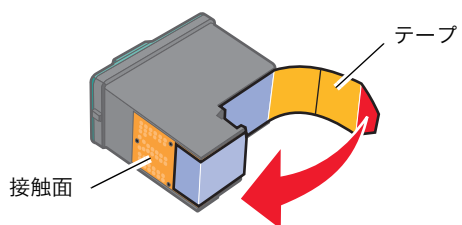
メンテナンスカバーを開くとカートリッジホルダーが自動的に中央の取り付け位置に移動します。

3 ロックレバーを手前に倒し、カートリッジ固定カバーを開きます。

4 取り付けられているカートリッジを取り外します。

両方のカートリッジを取り外す場合は、もう一方のホルダーについて手順 3 と手順 4 を繰り返します。

メモ： フォトカートリッジにはカートリッジ保管用ホルダーが同梱されています。保管用ホルダーは、カートリッジを一時的に本機から取り外した場合に、カートリッジの保管に利用します。

ステップ 2　カートリッジを取り付ける

1 A4 サイズの普通紙がセットされていることを確認します（⇒ 14 ページ）。

2 テープの先端をつまんでプリントヘッドの金属面を保護しているテープをはがします。

> ⚠ 注意 金属の接触面に手を触れたり、金属部分をはがしたりしないでください。

> **メモ：** テープをはがしていない場合は印刷できません。必ず取り除いてください。

3 カラーカートリッジを右側のホルダーにセットします。ブラックまたはフォトカートリッジは、左側のホルダーにセットします。

4 固定カバーを手前に押さえて、しっかりと閉じます

5 メンテナンスカバーをゆっくりと閉じます。

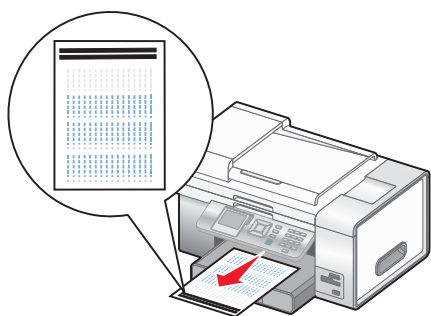
> ⚠ 注意 メンテナンスカバーで手をはさまないように気をつけてゆっくり閉じてください。

メンテナンスカバーを閉じるとプリントヘッド調整パターンが印刷され、自動的にプリントヘッドの調整がされます。

印刷品質の改善

印刷品質を改善するには以下の手順でメンテナンスを行います。

ステップ 1　プリントヘッドの位置を調整をする

以下では操作パネルからプリントヘッドの調整する方法を説明します。プリントヘッドの調整は Lexmark ソリューションナビ（⇒ 76 ページ）から行うこともできます。

1 A4 サイズの普通紙をセットされていることを確認します（⇒ 14 ページ）。

2 メインメニューから［メンテナンス］を選択し、√ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

3 ▼ ボタンを押して［プリントヘッド調整］を選択し、√ ボタンを押します。

プリントヘッド調整パターンが印刷され、自動的にプリントヘッドの調整がされます。印刷結果が改善されない場合は次の「ノズルを清掃する」に進みます。

ステップ 2　ノズルを清掃する

以下では操作パネルからノズルを清掃する方法を説明します。ノズルの清掃は Lexmark ソリューションナビ（⇒ 76 ページ）から行うこともできます。

1 A4 サイズの普通紙をセットされていることを確認します（⇒ 14 ページ）。

2 メインメニューから［メンテナンス］を選択し、√ ボタンを押します（⇒ 9 ページ）。

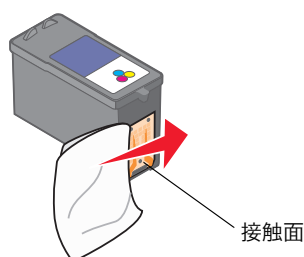
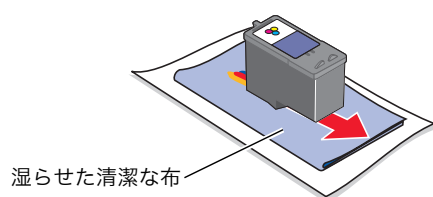
3 ▼ ボタンを押して［ノズル清掃］を選択し、√ ボタンを押します。

ノズル清掃パターンが印刷されます。

4 ノズルを清掃しても印刷品質が改善しない場合は、ノズルの清掃をあと 2 回繰り返します。

5 ノズルの清掃を 2 回繰り返しても印刷結果が改善されない場合は、次の「カートリッジの清掃」に進みます。

ステップ 3　カートリッジの清掃

カートリッジのノズルと接触面に付着したインクをふき取ると印刷結果を改善することができます。

ノズルのふき取り

1. 本機からカートリッジを取り外します（⇒ 78 ページ）。
2. 清潔な布をぬるま湯で湿らせます。
3. テーブルなどの平らな場所に布を置きます。
4. カートリッジのノズルを布に 3 秒間ほど押しあてます。
5. 図に示す向きにゆっくりとカートリッジを動かし、ノズルをふきます。
6. 布の汚れていないところを使用してもう一度、手順 4 と手順 5 を繰り返します。

   次に接触面のふき取りを行います。

接触面のふき取り

1. 布の汚れていないところを接触面に 3 秒間ほど押しあてたあと、図に示す向きにそっとふきます。
2. 布の汚れていないところを使用してもう一度、手順 1 を繰り返します。
3. ふいた部分が乾燥するのを待ちます。
4. カートリッジを本機に取り付けます（⇒ 79 ページ）。
5. ノズルを清掃します（⇒ 80 ページ）。
6. 文書を印刷し、印刷品質が改善されたか確認します。

   印刷品質が改善されない場合は、新しいカートリッジに交換してください。

7 • 3 カートリッジについて

きれいに印刷するために

- カートリッジは取り付け準備ができるまでパッケージから取り出さないでください。
- カートリッジは交換や清掃する場合を除き、本機から取り外さないでください。取り外して保管する際には、密閉した容器に保管してください。カートリッジを本機から取り外して長時間放置すると、本機に取り付けたときに正しく印刷されなくなります。
- 本機を長期間ご使用にならない場合、カートリッジのインクが乾燥し、ノズルが目づまりする恐れがあります。インクの乾燥を防ぐためには、1 か月に 1 度程度、本機をご使用になることをお勧めします。

メモ： 長時間放置したためにカートリッジのノズルがつまった場合は、80 ページの「ノズルを清掃する」を参照してノズルを清掃してください。

Lexmark 製のカートリッジを使用してください。Lexmark 製以外のカートリッジを使用して発生したトラブル、故障については、責任を負いかねますのでご了承ください。

カートリッジの購入方法

以下の方法でカートリッジを購入できます。

- 弊社ホームページ経由購入サイトにてご注文
- お近くの家電量販店等にてご購入
- お電話 /FAX によるご注文

カートリッジ取り扱い店舗、お電話 /FAX 番号については弊社ホームページをご覧ください。

弊社ホームページ　http://www.lexmark.co.jp

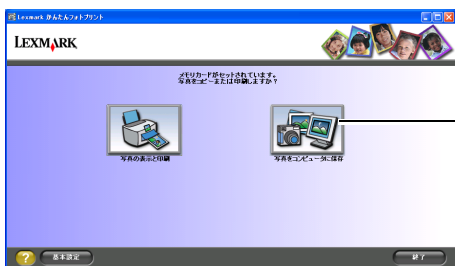
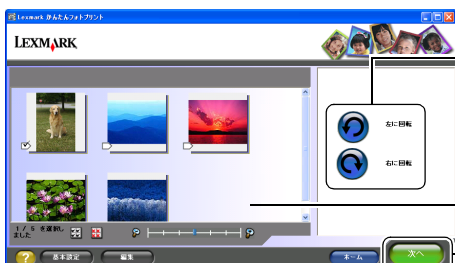
以下の商品コードでご注文ください。

ホルダー	種類	商品コード
右	カラー	43
左	ブラック	44
	フォト	40

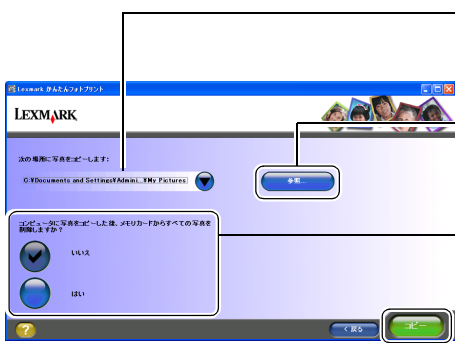
8 知っておきたい使いかた

8•1 写真をパソコンに保存する

メモリカードや USB フラッシュメモリを本機にセットすると、パソコンの画面に Lexmark かんたんフォトプリントが自動的に表示されます。

［リムーバブル ディスク］画面が表示された場合は、［Lexmark かんたんフォトプリント使用］を選択し、［OK］をクリックしてください。

1［写真をコンピュータに保存］をクリックします。

2 写真の向きを変えたい場合は、向きを変える写真をクリックしてから［左に回転］または［右に回転］をクリックします。

3 保存するすべての写真にチェックマークが付いていることを確認します。

4［次へ］をクリックします。

5 写真を保存する場所を確認します。画面の矢印をクリックして、以前保存した場所を選択することもできます。

6 写真を保存する場所を変える場合は［参照］をクリックし、フォルダを選択してから［OK］をクリックします。

7 パソコンに保存してからメモリカードの写真を削除する場合は［はい］を、削除しない場合は［いいえ］をクリックします。

8［コピー］をクリックします。

> **メモ：** パソコンへの保存が始まってから保存を中止する場合は［停止］をクリックします。

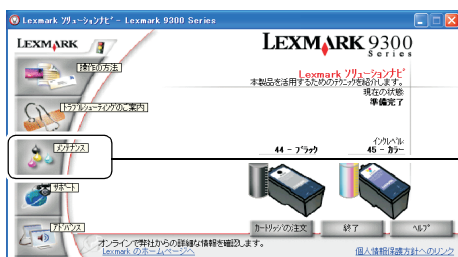
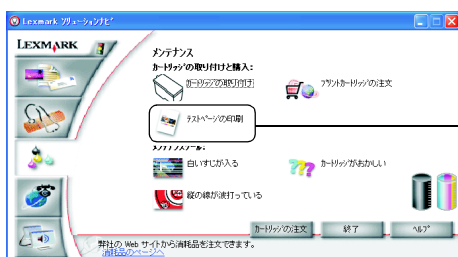
9［終了］をクリックします。

選択した写真がパソコンに保存されます。

8•2 テストページを印刷する

プリンタが正常に動作しているかどうかを Lexmark ソリューションナビからテストページを印刷して確認することができます。

1 A4 サイズの普通紙を給紙トレイにセットします（⇒ 14 ページ）。

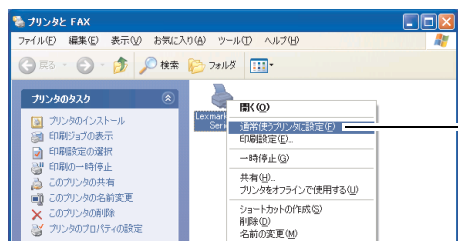
2 Lexmark ソリューションナビを開きます（⇒ 76 ページ）。

3［メンテナンス］をクリックします。

4［テストページの印刷］をクリックします。

5 テストページが印刷されない場合は、表示されるヘルプ画面の指示に従って、トラブルを解決します。

メモ： ソフトウェア CD-ROM が CD-ROM ドライブにセットされている場合は、異なるテストページが印刷されます。

8 • 3 Windows でプリンタを管理する

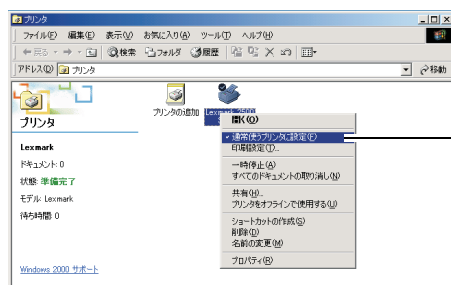
通常使うプリンタに設定する

Windows XP

1 ［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］* を選択します。

* Windows XP Professional Edition をお使いの場合は［スタート］→［プリンタと FAX］をクリックします。

2 ［プリンタと FAX］フォルダの中の Lexmark 9300 Series のアイコンにチェックマークがついていることを確認します。

ついていない場合は Lexmark 9300 Series のアイコンを右クリックし、表示されるメニューで［通常使うプリンタに設定］をクリックします。

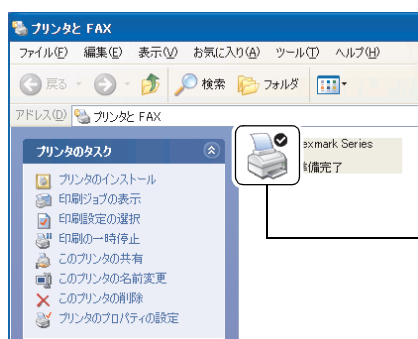
Windows 2000

1 ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。

2 ［プリンタ］フォルダの中の Lexmark 9300 Series のアイコンを右クリックします。

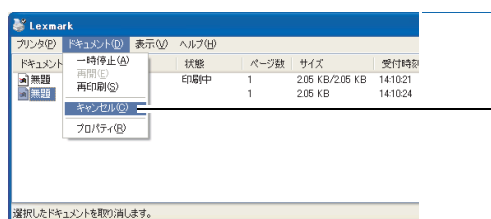
3 表示されるメニューで［通常使うプリンタに設定］にチェックマークがついていることを確認します。

ついていない場合は、クリックしてチェックマークをつけます。

印刷待ちのジョブを取り消す

Windows XP

1 ［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］* を選択します。

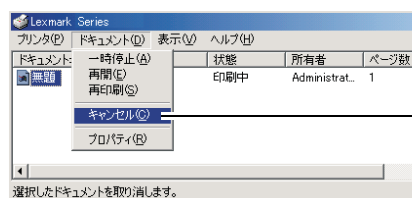
* Windows XP Professional Edition をお使いの場合は［スタート］→［プリンタと FAX］をクリックします。

2 Lexmark 9300 Series のアイコンをダブルクリックします。

3 キャンセルする印刷ジョブをクリックし、［ドキュメント］メニューから［キャンセル］を選択します。

印刷ジョブをすべて削除する場合は、［プリンタ］メニューから［すべてのドキュメントの取り消し］を選択します。

Windows 2000

1 ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。

2 Lexmark 9300 Series のアイコンをダブルクリックします。

3 キャンセルする印刷ジョブをクリックしてから、［ドキュメント］メニューの［キャンセル］をクリックします。

印刷ジョブをすべて削除する場合は、［プリンタ］メニューから［すべてのドキュメントの取り消し］を選択します。

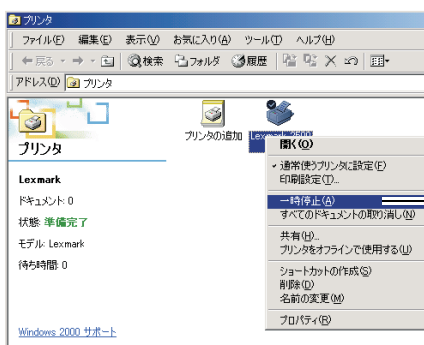
印刷を再開する

Windows XP

1 ［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］* を選択します。

* Windows XP Professional Edition をお使いの場合は［スタート］→［プリンタと FAX］をクリックします。

2 Lexmark 9300 Series のアイコンをクリックし、［プリンタのタスク］メニューにある［印刷の再開］をクリックします。

Windows 2000

1 ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。

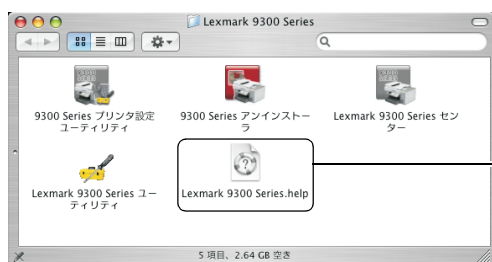
2 ［プリンタ］フォルダで Lexmark 9300 Series のアイコンを右クリックします。

3 ［一時停止］にチェックマークがついていることを確認し、クリックしてチェックマークを外します。

9 • 1 Lexmark 9300 Series ヘルプを開く

Lexmark 9300 Series ヘルプではスキャン、コピーや印刷の方法について説明しています。以下の方法で開くことができます。

方法 1 ［プリンタ］フォルダから開く

1 デスクトップで［Lexmark 9300 Series］フォルダをダブルクリックします。

2 ［Lexmark 9300 Series.help］アイコンをダブルクリックします。

方法 2 ソフトウェアから開く

［ページ設定］、［プリント］、［プリンタユーティリティ］いずれかの画面で ? をクリックします。

9•2 ヘルプのご案内

開いた Lexmark 9300 Series ヘルプのリンクをクリックすると操作の説明が表示されます。

印刷	ー 基本操作 ー 印刷と関連操作 ー 印刷ジョブの管理 ー プリンタソフトウェアの印刷オプションについて
コピー	ー 基本操作 ー コピーと関連操作
スキャン	ー 基本操作 ー スキャンと関連操作 ー ネットワーク経由のスキャン ー プリンタソフトウェアのスキャンオプションについて
FAX	ー 基本操作 ー FAX の送信 ー FAX の受信 ー ダイヤル設定の変更 ー FAX 情報の変更 ー FAX ジョブの管理 ー FAX プロパティを使用して設定を変更する
写真の印刷、コピー、スキャン	ー 基本操作 ー メモリカードとの接続 ー 操作パネルを使って写真を操作する ー コンピュータを使って写真を操作する
プリンタについて	ー プリンタの各部の名称とはたらき ー ソフトウェアについて
プリンタのメンテナンス	ー カートリッジ ー ガラス面を清掃する ー カートリッジのインク補充について ー Lexmark 純正のカートリッジを使用する ー 消耗品の注文 ー トレイ２ベースからプリンタを取り外す ー プリンタに関する情報とその入手先 ー Lexmark 製品のリサイクルプログラム ー カスタマサポートへの連絡
トラブルシューティング	ー セットアップに関するトラブルシューティング ー 印刷に関するトラブルシューティング ー コピーに関するトラブルシューティング ー スキャンに関するトラブルシューティング ー FAX に関するトラブルシューティング ー 紙づまりと給紙不良に関するトラブルシューティング ー メモリカードと PictBridge に関するトラブルシューティング ー ネットワークに関するトラブルシューティング ー エラーメッセージ ー 工場出荷時の設定に戻す ー ソフトウェアの削除と再インストール ー 日時と時刻を設定する
用語集	
安全のためのご案内	

10 困ったときは

10 • 1 電源と操作パネルのトラブル

電源のトラブル

症状	原因と対処方法	参照
電源ボタンを押しても電源ボタンが点灯しない	● 電源コードが外れていませんか？ ≫ 電源コードを本機と電源コンセントにしっかりと差し込みます。 ● 電源コンセントが正常に機能していますか？ ≫ 別の電源コンセントに電源コードを接続してみます。または、他の家電製品の電源プラグをコンセントに差し込んで家電製品が正常に動作するか確認します。	
電源ボタンを押しても電源がオフにできない。	【電源】ボタンを押しても電源がオフにならない場合は電源コードを電源コンセントから抜き、本機の電源がオフになったら、差し込みなおします。	『セットアップガイド』

操作パネルのトラブル

症状	原因と対処方法	参照
液晶ディスプレイに何も表示されない	● 節電モードになっていませんか？ ≫ 何も操作しないで設定した時間が経過すると本機の液晶ディスプレイはオフになります。操作パネルのいずれかのボタンを押すと液晶ディスプレイがオンになります。 ● 電源ボタンは点灯していますか？ ≫ 電源コードを本機と電源コンセントにしっかりと差し込んでから、【電源】ボタンを押して電源をオンにします。	節電モード (⇒ 13 ページ) 『セットアップガイド』
どのボタンを押しても液晶ディスプレイの画面が反応しない	【電源】ボタンを押しても電源がオフにならない場合は電源コードを電源コンセントから抜き、しばらく待ってから、差し込みなおします。	『セットアップガイド』
液晶ディスプレイに日本語以外の文字が表示されている	≫ 以下の方法で表示言語を日本語に戻します。 (1)【電源】ボタンを押し、電源をオフにします。 (2) 電源をオンにします。 (3) ▼ ボタンを 4 回押します。 (4) ✓ ボタンを押します。 (5) ▼ ボタンを 1 回押します。 (6) ✓ ボタンを押します。 (7) ▼ ボタンを 2 回押します。 (8) ◀または▶ボタンを押して［日本語］を表示します。 (9)【戻る】ボタンを押します。	

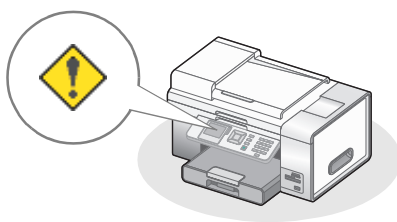
10•2 本機のみで使用している場合

電源ボタンが点灯していて、液晶ディスプレイが正しく表示されている場合は以下を参照してトラブルに対処してください。

メモ： パソコンに接続して使用している場合で、困ったときは 105 ページの「パソコンに接続して使用している場合」をご覧ください。

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていますか？

メッセージが表示されている場合 → **エラーメッセージと対処方法（⇒ 92 ページ）**

メッセージが表示されていない場合 ↓

給紙のトラブル

- 用紙がまったく送り込まれない（⇒ 95 ページ）
- 用紙が正しく送り込まれない（⇒ 96 ページ）

コピーしようとしたら

- コピーできない（⇒ 97 ページ）
- コピーに時間がかかる（⇒ 97 ページ）
- コピー品質がよくない（⇒ 98 ページ）

写真を印刷しようとしたら

- 写真が読み込めない・表示されない（⇒ 101 ページ）
- 写真が印刷できない・印刷結果がよくない（⇒ 102 ページ）

FAX しようとしたら

- FAX を送信できない（⇒ 103 ページ）
- FAX の画質がよくない（⇒ 103 ページ）
- FAX を受信できない（⇒ 104 ページ）

メモ： 本機はインターネット経由で FAX を使用することはできません。また携帯電話や PHS からも使用できません。

以上の対策に従って対処してもトラブルが解決しない場合はレックスマーク カスタマーコールセンター（⇒ 121 ページ）にお問い合わせください。

液晶ディスプレイのエラーメッセージと対処方法

メッセージ	原因と対処方法	参照
用紙切れ	● 給紙トレイに用紙がセットされていますか？ ≫ 用紙をセットし ✓ ボタンを押します。 ● 容量を超える枚数の用紙を給紙トレイにセットしていませんか？ ≫ 仕様のページに記載されている給紙可能な枚数以下の用紙を給紙トレイにセットします。	用紙をセットする(⇒14ページ) 対応用紙種類と　給紙枚数(⇒122ページ)
紙づまり	● ADF（自動原稿送り装置）に原稿がつまっていませんか？ ≫ つまっている用紙を取り出し、✓ ボタンを押します。	原稿がADF(自動原稿送り装置)につまった場合（⇒ 120ページ）
両面印刷ユニットの取り外し（紙づまり）	● 本機内部に用紙がつまっていませんか？ ≫ 以下の操作を行います。 （1）背面印刷ユニットを取り外します。 （2）背面カバーを開き、つまっている用紙を取り出します。用紙を取り除いたら背面カバーを閉じます。 （3）背面印刷ユニットを取り付けます。 （4） ✓ ボタンを押します。	両面印刷ユニット（⇒ 6ページ） 用紙がつまった場合（⇒ 119ページ）
給紙トレイがありません	● 給紙トレイは正しくセットされていますか？ ≫「カチッ」という音がするまで、給紙トレイをしっかりセットします。	用紙をセットする(⇒14ページ)
ホルダー停止	以下の操作を行います。 （1）本機の内部につまっているものがあれば取り除きます。 （2） ✓ ボタンを押します。	
カートリッジがありません	● カートリッジが正しく取り付けられていますか？ ≫ カラーカートリッジ（43）を右のホルダーに、ブラックカートリッジ（44）またはフォトカートリッジ（40）を左のホルダーに取り付けます。 ● カートリッジを保護しているテープをはがしましたか？ ≫ カートリッジを取り外し、保護テープの先端をつまんでテープをはがします。	カートリッジの取り付けまたは交換(⇒78ページ) カートリッジを取り付ける（⇒ 79 ページ）
インクが残り少なくなりました **インクが少なくなっています。**	● カートリッジのインクが残り少なくなっています。 ≫ 新しいカートリッジに交換します。	カートリッジの取り付けまたは交換(⇒78ページ)
カートリッジエラー	● 正しいカートリッジが取り付けられていますか？ ≫ 使用できるカートリッジは Lexmark 製のカートリッジだけです。それ以外のカートリッジは使用できません。 ● カートリッジが正しく取り付けられていますか？ ≫ カラーカートリッジ（43）は右のホルダーに、ブラックカートリッジ（44）またはフォトカートリッジ（40）は左のホルダーに取り付けます。	カートリッジの購入方法（⇒ 82 ページ） カートリッジを取り付ける（⇒ 79 ページ）

メッセージ	原因と対処方法	参照
調整エラー	● カートリッジを保護しているテープをはがしましたか？ ≫ カートリッジを取り外し、保護テープの先端をつまんでテープをはがします。 ● 何も印刷されていない A4 サイズの普通紙を使用していますか？ ≫ プリントヘッド調整パターンの印刷には、未使用の A4 サイズの普通紙を使用してください。 ● 液晶ディスプレイに表示されるインク残量が少なくなっていませんか？ ≫ カートリッジのインクが残り少なくなっています。インク残量が低くなっているカートリッジを交換してください。	カートリッジを取り付ける（⇒ 79 ページ） カートリッジの取り付けまたは交換(⇒78 ページ)
ADF 使用時は、レイアウトは利用できません	● ADF（自動原稿送り装置）にセットした原稿を繰り返し（レイアウト）設定でコピーしていませんか？ ≫ レイアウトを選択した場合は、ADF（自動原稿送り装置）は使用できません。原稿台に原稿をセットします。	レイアウト（⇒ 10 ページ）
メモリ不足	● コピーや FAX 送信で取り込む原稿の枚数が多すぎませんか？ ≫ 原稿の枚数を少なくするか、何回かに分けてコピーや FAX 送信を行います。 ● FAX の送信画質が高すぎませんか？ ≫［品質］を低く設定します。 ● FAX の予約送信が多すぎませんか？ ≫ 不必要な予約送信を削除します。	品質(⇒12ページ)
接続に失敗しました	● 電話回線が正しく接続されていますか？ ≫『セットアップガイド』を参照して接続を確認します。	『セットアップガイド』
応答なし	● 送信先の FAX 番号は正しいですか？ ≫ 送信先の FAX 番号を確認してから送信しなおします。	
電話回線エラー	● 電話回線が正しく接続されていますか？ ≫『セットアップガイド』を参照して接続を確認します。 ●［回線の種類］は正しく設定されていますか？ ≫ お使いの電話回線の種類を確認し、［回線の種類］を設定します。 ● デジタル回線に接続していませんか？ ≫ 本機はアナログ回線専用です。デジタル回線は使用できません。	『セットアップガイド』 FAX を設定する（⇒ 58 ページ）
話し中	● 相手先が話し中ではないですか？ ≫ しばらく待ちます。自動的にリダイヤルされ FAX が送信されます。	
見つかった写真は無効です	● メモリカード・USB フラッシュメモリに写真が保存されていますか？ ≫ お使いのデジタルカメラやパソコンで確認してみます。	
接続した USB デバイスには対応していません	● デジタルカメラは PictBridge に対応していますか？ ≫ デジタルカメラの取扱説明書で確認します。対応していない場合は、本機に接続しても、カメラから写真を印刷することはできません。 ● デジタルカメラで正しいモードが選択されていますか？ ≫ デジタルカメラの取扱説明書で、USB モードを選択する方法を確認します。 ● デジタルカメラ・USB フラッシュメモリ・Bluetooth アダプタ以外の USB デバイスを接続していませんか？ ≫ 上記以外の USB デバイスは使用できません。	

メッセージ	原因と対処方法	参照
パソコンの電源とUSB ケーブル接続を調べてください	● USB ケーブルが外れていませんか？ ≫ USB ケーブルを本機とパソコンの両方にしっかりと差し込みます。 ● パソコンの電源がオンになっていますか？ ≫ パソコンの電源をオンにします。 ● 本機が USB ハブやスイッチボックスなどを経由してパソコンに接続されていませんか？ ≫ 本機を USB ケーブルで直接パソコンに接続します。	『セットアップガイド』
パソコンからスキャン先のリストを取得できません。	● Windows にログオンしていますか？ ≫ ログオンが必要な Windows をお使いの場合はログオンします。 ● ソフトウェア CD-ROM からソフトウェアをインストールしましたか？ ≫『セットアップガイド』を参照してソフトウェアをインストールします。	『セットアップガイド』
パソコンに接続していません。USB ケーブルでパソコンに接続してください。	● USB ケーブルが外れていませんか？ ≫ USB ケーブルを本機とパソコンの両方にしっかりと差し込みます。 ● パソコンの電源がオンになっていますか？ ≫ パソコンの電源をオンにします。 ● 本機が USB ハブやスイッチボックスなどを経由してパソコンに接続されていませんか？ ≫ 本機を USB ケーブルで直接パソコンに接続します。	『セットアップガイド』
MS-Office ソフトウェアが見つかりません。	● 本機と接続したパソコンに Microsoft Word、Microsoft Excel、Microsoft Powerpoint がインストールされていますか？ ≫ ファイル印刷を行うにはパソコンに上記のソフトウェアがインストールされている必要があります。	メモリカード・USB フラッシュメモリの文書を印刷する（⇒ 54 ページ）
上記以外のメッセージが表示される	レックスマーク カスタマーコールセンターまでお問い合わせください。	カスタマーコールセンターのご案内（⇒121ページ）

給紙のトラブル

用紙がまったく送り込まれない

症状	原因と対処方法	参照
用紙がまったく送り込まれない	● 用紙が厚すぎませんか？ ≫ 仕様のページに記載されている給紙可能な用紙の厚さよりも厚い用紙を給紙することはできません。 ● 用紙がそっていませんか？ ≫ 用紙の面をまっすぐにしてから給紙トレイにセットします。 ● 用紙の先端が曲がったり折れたりしていませんか？ ≫ 曲がったり折れたりしていないまっすぐでしわのない用紙を給紙トレイにセットします。 ● 給紙トレイに容量を越える用紙をセットしていませんか？ ≫ 仕様のページに記載されている給紙可能な枚数以下の用紙を給紙トレイにセットします。 ● インクジェット用以外の官製ハガキに印刷やコピーを行いましたか？ ≫ インクジェット用以外の官製ハガキを使用すると、ローラーが汚れて用紙がすべりやすくなります。用紙がすべるようであればローラーを清掃します。	給紙可能な厚さ(⇒ 122 ページ) 対応用紙種類と　給紙枚数(⇒122ページ) ローラーの清掃（⇒ 77 ページ)
封筒が送り込まれない	● 普通紙が問題なく給紙されますか？ ≫ 普通紙の給紙に問題がある場合は本表の「用紙がまったく送り込まれない」および「一度に何枚も用紙が送り込まれる」を参照してトラブルに対処してください。 ● 短い方の辺から送り込まれるように給紙トレイにセットしていますか？ ≫ 封筒は短い方の辺から送り込まれるようにセットします。 ● 本機が対応している封筒のサイズを使用していますか？ ≫ 本機が対応しているサイズの封筒を使用してください。	ハガキ・カード・封筒をセットする（⇒ 16 ページ) 対応用紙サイズ・封筒サイズ(⇒123ページ)

用紙が正しく送り込まれない

症状	原因と対処方法	参照
一度に何枚も用紙が送り込まれる	● 本機が平らな場所に設置されていますか？ ≫ 平らで安定した場所に本機を設置します。 ● インクジェットプリンタに対応した用紙を使用していますか？ ≫ 購入前に用紙のパッケージを確認し、インクジェットプリンタに対応した用紙を使用してください。 ● 用紙が互いにくっついていませんか？ ≫ 給紙トレイにセットする前に用紙をよくさばきます。 ● 用紙の印刷面に印刷していますか？ (1) 用紙のパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 (2) 印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。 ● 給紙トレイの奥に無理に用紙を押し込んでいませんか？ ≫ 用紙は給紙トレイの中に止まるところまで入れ、無理に押し込まないようにセットします。 ● 用紙ガイドが用紙の幅に合っており、給紙トレイに用紙がまっすぐにセットされていますか？ ≫ 用紙は給紙トレイの中央にセットし、左右の用紙を用紙ガイドをスライドさせて用紙の幅に合わせます。	用紙をセットする(⇒14ページ) 用紙をセットする(⇒14ページ)
用紙が斜めに送り込まれる	● ハガキなどの小さいサイズの用紙を 1 枚か 2 枚だけセットしていませんか？ ≫ 小さいサイズの用紙の場合は、給紙トレイに少なくとも 10 枚程度の用紙をセットします。 ● 用紙ガイドが用紙の幅に合っており、給紙トレイに用紙がまっすぐにセットされていますか？ ≫ 用紙は給紙トレイの中央にセットし、左右の用紙を用紙ガイドをスライドさせて用紙の幅に合わせます。	ハガキ・カード・封筒をセットする（⇒ 16 ページ） 用紙をセットする(⇒14ページ)

コピーしようとしたら

コピーできない

症状	原因と対処方法	参照
操作パネルのスタートボタンを押しても何も起きない	● 節電モードになっていませんか？ ≫ 何も操作しないで設定した時間が経過すると本機の液晶ディスプレイはオフになります。操作パネルのいずれかのボタンを押すと液晶ディスプレイがオンになります。 ● 操作パネルの【電源】ボタンが点灯していますか？ ≫【電源】ボタンを押し、本機の電源をオンにします。	
何もコピーされていない用紙が排出される	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿を原稿台の左上の隅に合わせてセットします。 ● プリントヘッドにテープがついたままになっていませんか？ ≫ プリントヘッドを保護しているテープをはがします。	原稿をセットする(⇒18ページ) カートリッジを取り付ける(⇒79ページ)

コピーに時間がかかる

症状	原因と対処方法	参照
コピーに時間がかかる	● 品質が高く設定されていませんか？ ≫ コピー品質をより低い品質に設定します。	コピー品質を変える（⇒ 34ページ）

コピー品質がよくない

症状	原因と対処方法	参照
思いがけない場所にコピーされる	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿を原稿台の左上の隅に合わせてセットします。 ≫ プレビュー画面で原稿を確認します。	原稿をセットする(⇒18ページ)
ページの一部分が空白になる	● 給紙トレイにセットした用紙のサイズと、本機で設定した用紙のサイズが合っていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを、本機で選択します。 ● コピー倍率が縮小に設定されていませんか？ ≫ 倍率を［用紙に合わせる］に設定するか、大きい倍率に変更します。 ● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿を原稿台の左上の隅に合わせてセットします。 ≫ プレビュー画面で原稿を確認します。	用紙設定(⇒87ページ) コピー倍率を変える（⇒ 33ページ) 原稿をセットする(⇒18ページ)
きれいにコピーできない	● 原稿台が汚れていませんか？ ≫ 原稿台を清掃します。 ● 原稿の表面がでこぼこしていませんか？ ≫ 表面が平らな原稿を使用します。原稿の表面に段差がある場合、段差のところにゆがみや色のにじみが生じることがあります。 ● 厚手の原稿をコピーしていませんか？ ≫ 折り目がある厚手の原稿をコピーする場合は、原稿カバーを閉じて上から軽く押さえながらコピーすると、結果が改善される場合があります。	原稿台の清掃(⇒ 77 ページ)
コピーが濃すぎる、または薄すぎる	● 濃度が原稿に合っていますか？ ≫ 濃度を調整します。 ● 原稿の種類が原稿に合っていますか？ ≫ 原稿の種類に合わせて［原稿の種類］を選択します。	コピーの明るさを変える (⇒ 34 ページ) 原稿の種類 (⇒ 10 ページ)
文字が抜ける **画像が欠ける**	● 原稿台が汚れていませんか？ ≫ 原稿台を清掃します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	原稿台の清掃(⇒ 77 ページ) ノズルを清掃する(⇒80ページ)
コピーに白いすじが入る	● 用紙の印刷面に印刷していますか？ （1）用紙のパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 （2）印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。 ● 品質が低く設定されていませんか？ ≫ コピー品質をより高い品質に設定します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	用紙をセットする(⇒14ページ) コピー品質を変える（⇒ 34ページ) ノズルを清掃する(⇒80ページ)

症状	原因と対処方法	参照
インクがにじむ	● 用紙にしわがありませんか？ ≫ まっすぐでしわがない用紙を使用します。 ● インクが乾く前に表面にふれたり、こすったりしていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。 ● 給紙トレイにセットした用紙のサイズと、本機で設定した用紙のサイズが合っていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを、本機で選択します。 ● 品質が高く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質をより低い品質に設定します。 ● 用紙の種類が［自動］に設定されていませんか？ ≫ 用紙の種類を［自動］から給紙トレイにセットした用紙の種類に変更します。 ● 原稿の種類が原稿に合っていますか？ ≫ 原稿の種類に合わせて［原稿の種類］を選択します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。 ● OHP フィルムにコピーしていますか？ （1）OHP フィルムのパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 （2）印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。	用紙設定（⇒87 ページ） コピー品質を変える（⇒ 34 ページ） 用紙の種類を変える（⇒ 35 ページ） 原稿の種類（⇒ 10 ページ） ノズルを清掃する（⇒80ページ）
フチなしでコピーしたいのに余白付きでコピーされる	≫ 本機のみではフチなしでコピーすることはできません。付属のソフトウェア AIO ナビを使ってコピーします。	写真を拡大してフチなしでコピーする（⇒ 38 ページ）
原稿のフチが切れてコピーされる	● 原稿が給紙トレイにセットした用紙よりも大きいですか？ ≫ 倍率を［用紙に合わせる］に設定するか、小さい倍率に変更します。 ● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿を原稿台の左上の隅に合わせてセットします。 ● 給紙トレイにセットした用紙のサイズと、本機で設定した用紙のサイズが合っていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを、本機で選択します。	コピー倍率を変える（⇒ 33 ページ） 原稿をセットする（⇒18ページ） 用紙設定（⇒10 ページ）
モノクロコピーの品質がよくない	● ブラックカートリッジを使用していますか？ ≫ フォトカートリッジのかわりにブラックカートリッジを使用すると鮮明にモノクロでコピーができます。	カートリッジの取り付けまたは交換（⇒78 ページ）
新聞・雑誌などのコピーにモアレ（網目状の陰影）が現れる	● 新聞や雑誌などをコピーしていませんか？ ≫ パソコンに接続し、Lexmark AIO ナビを使うとモアレをおこさずにコピーすることができます。	新聞・雑誌などのコピーにモアレ（網目状の陰影）が現れる（⇒110ページ）

症状	原因と対処方法	参照
フォトペーパーやOHP フィルムが互いにくっつく	● インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用していますか？ ≫ 購入前に用紙のパッケージを確認し、インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用します。 ● 用紙の印刷面に印刷していますか？ （1）用紙のパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 （2）印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。 ● インクが乾く前に重ねていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。	用紙をセットする(⇒14ページ)

写真を印刷しようとしたら

写真が読み込めない・表示されない

症状	原因と対処方法	参照
メモリカード・USB フラッシュメモリがセットできない	● お使いのメモリカードは本機に対応していますか？ ≫ メモリカードが本機に対応していることを確認します 。 ● メモリカードは正しい方向に差し込まれていますか？ ≫ メモリカードの面と差し込む向きを確認し、スロットに差し込みます。 ● アダプタが必要なメモリカードですか？ ≫ メモリカードによってはアダプタが必要な種類があります。アダプタが必要か確認します。 ● USB フラッシュメモリは正しい方向に差し込まれていますか？ ≫ USB フラッシュメモリの上下を確認してスロットに差し込みます。	メモリカードをセットする（⇒ 20 ページ） USB フラッシュメモリをセットする（⇒ 22 ページ）
デジタルカメラを接続できない	● 本機に付属の USB ケーブルを使用していませんか？ ≫ 本機に付属の USB ケーブルはデジタルカメラとの接続には使用できません。デジタルカメラに付属の USB ケーブルを使用します。詳しくはデジタルカメラの取扱説明書を参照してください。	
デジタルカメラを接続しても PictBridge モードにならない	● PictBridge に対応していないデジタルカメラや USB 周辺機器を接続していませんか？ ≫ PictBridge に対応していないデジタルカメラや USB 周辺機器は使用できません。PictBridge 対応デジタルカメラを接続します。 ● USB ケーブルでデジタルカメラと本機のデジタルカメラ接続部はしっかり接続されていますか？ ≫ デジタルカメラに付属の USB ケーブルでデジタルカメラの USB ポートと本機のデジタルカメラ接続部をしっかり接続します。 ● デジタルカメラの電源はオンになっていますか？ ≫ デジタルカメラの電源をオンにします。 ● デジタルカメラ側の設定は PictBridge になっていますか？ ≫ 機種によっては、デジタルカメラとプリンタを接続する前に、デジタルカメラ側の設定を印刷用のモードに変更する必要があります。詳しくはデジタルカメラの取扱説明書を参照してください。	
デジタルカメラに保存された写真が本機の液晶ディスプレイに表示されない	● 本機では PictBridge 対応のデジタルカメラに保存された写真を表示することはできません。 ≫ デジタルカメラで写真を表示します。	
液晶ディスプレイに表示されない写真がある	● メモリカード・USB フラッシュメモリに写真が保存されていますか？ ≫ お使いのデジタルカメラやパソコンで確認します。 ● 写真の画像形式は JPEG 形式ですか？ ≫ 本機で使用できる画像形式は JPEG 形式のみです。他の形式には対応しておりません。 ●［DPOF で印刷］を選択していませんか？ ≫ DPOF で印刷設定した写真のみ表示されます。メモリカードメニューの［写真の表示と印刷］を選択します。	

写真が印刷できない・印刷結果がよくない

症状	原因と対処方法	参照
本機の設定と異なる設定で印刷される	● メモリカードの DPOF 設定やデジタルカメラで印刷方法が設定されていませんか？ ≫ メモリカードやデジタルカメラ側の印刷設定が優先されます。お使いのデジタルカメラで設定を確認します。	
フチなしで印刷できない	● 給紙トレイにセットした用紙はフチなしに対応していますか？ ≫ フチなしで印刷するには、フォトペーパー / 光沢紙が必要です。ご使用の用紙の種類およびサイズを確認します。 ● 用紙の種類が［自動］に設定されていませんか？ ≫［用紙の種類］を［フォトペーパー］に変更します。 ● 用紙のサイズと写真のサイズが異なっていませんか？ ≫ 用紙のサイズと写真のサイズを同じ設定にします。	用紙の種類を変える（⇒ 48 ページ） 用紙の種類を変える（⇒ 48 ページ） 写真サイズ（⇒ 47 ページ）
きれいに印刷できない	● 用紙の種類が［自動］に設定されていませんか？ ≫［用紙の種類］を給紙トレイにセットした用紙の種類に変更します。 ● 品質が低く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質をより高い品質に設定します。 ● 用紙にしわがありませんか？ ≫ まっすぐでしわがない用紙を使用します。 ● インクが乾く前に表面にふれたり、こすったりしていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	用紙の種類を変える（⇒ 48 ページ） 印刷品質を変える（⇒48 ページ） ノズルを清掃する（⇒80 ページ）
写真のフチが切れて印刷される	● 給紙トレイにセットした用紙のサイズと、本機で設定した用紙のサイズが合っていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを、本機で選択します。 ● 用紙のサイズと写真のサイズが異なっていませんか？ ≫ 用紙のサイズと写真のサイズを同じ設定にします。	用紙の種類を変える（⇒ 48 ページ） 写真サイズ（⇒ 47 ページ）
何も印刷されていない用紙が排出される	● プリントヘッドにテープがついたままになっていませんか？ ≫ プリントヘッドを保護しているテープをはがします。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	カートリッジを取り付ける（⇒ 79 ページ） ノズルを清掃する（⇒80 ページ）
Bluetooth で印刷できない	● Bluetooth アダプタが接続されていますか？ ≫ デジタルカメラ接続部に Bluetooth アダプタがしっかり接続されているか確認します。 ● Bluetooth の設定がオンになっていますか？ ≫ セットアップメニューの Bluetooth 設定をオンにします。 ● 検出モードがオフになっていませんか？ ≫ 検出モードをオンにします。 ● お使いの Bluetooth 搭載機器のプロファイルは OPP（Object Push Profile）に対応していますか？ ≫ 本機で使用できるプロファイルは OPP のみです。	Bluetooth アダプタを接続する（⇒ 23 ページ） Bluetooth（⇒13 ページ） 検出モード（⇒ 13 ページ）

FAX しようとしたら

FAX を送信できない

症状	原因と対処方法	参照
FAX を送信できない	● お使いの電話回線では外線発信番号が必要ですか？ ≫ 外線発信番号を付けてダイヤルする必要がある場合は、［外線発信番号］を設定します。	外線発信番号（⇒ 12 ページ）
	● 送信先の FAX 番号が正しく入力されていますか？ ≫ FAX 番号を確認し、正しく入力します。 ≫ アドレス帳を利用した場合は、アドレス帳に正しい番号が登録されているか確認します。	送信先の FAX 番号を入力する（⇒ 60 ページ） アドレス帳を使う（⇒63ページ）
	● 送信速度が速く設定されていませんか？ ≫ 相手側の FAX や電話回線に問題がある場合は、FAX 通信速度を 14400bps 以下に下げて、送信しなおします。	最高送信速度（⇒ 12 ページ）
	● 予約送信を選択している場合、本機の日時が正しく設定されていますか？ ≫ 本機の日時を正しく設定します。	日付と時刻の設定（⇒12ページ）
相手先に白紙の FAX が届く	● 原稿の送信面が正しくセットされていますか？ ≫ 原稿は送信面を下にして原稿台にセットします。	原稿をセットする（⇒18ページ）

FAX の画質がよくない

症状	原因と対処方法	参照
相手先で FAX に白や黒の線が入ったり、文字がつぶれたりする	● 相手先がキャッチホンを使用していませんか？ ≫ 相手先がキャッチホンを使用しており、送信中に信号が入った場合は送り直します。 ● 原稿台が汚れていませんか？ ≫ 原稿台を清掃します。 ● 相手先の FAX 機に問題がありませんか？ ≫ 相手先の FAX 機に問題がないか確認してもらいます。	原稿台の清掃（⇒ 77 ページ）
受信した FAX に白や黒の線が入ったり、文字がつぶれたりする	● キャッチホンを使用していませんか？ ≫ キャッチホンを使用しており、受信中に信号が入った場合は送り直してもらいます。	
受信した FAX がかすれている	● 相手先の FAX 機に問題がありませんか？ ≫ 相手先の FAX 機に問題がないか確認してもらいます。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	ノズルを清掃する（⇒80ページ）

FAX を受信できない

症状	原因と対処方法	参照
FAX を受信できない	● 本機が壁のモジュラージャックに正しく接続されていますか？ ≫ 背面のモジュラージャック用接続端子と壁のモジュラージャックがモジュラーケーブルで接続されているか確認します。	『セットアップガイド』
	● お使いの電話回線の回線種別が正しく設定されていますか？ ≫ 回線種別を確認し、本機の設定を行います。	FAX を設定する（⇒ 58 ページ）
	● 通信速度が速すぎませんか？ ≫ 電話回線に問題がある場合は、相手先に連絡して相手先の送信速度を 14400bps 以下に下げて、送信しなおしてもらいます。	最高送信速度（⇒ 12 ページ）
	● 自動受信の設定はオンになっていますか？ ≫ 自動受信の設定をオンにします。着信音が設定された回数なったあと、自動的に受信します。	自動受信(⇒11 ページ)
	● 手動で受信を行っていますか？ ≫ 手動で受信を行う場合は以下の操作をします。 – 本機の［スピーカー音］がオフになっていないことを確認し、着信音がなったら本機のテンキーの【＊】【9】【＊】を順に押します。	スピーカー音（⇒ 13 ページ）
	● 非通知拒否がオンになっていませんか？ ≫ 非通知拒否がオンになっていて発信元の番号が非通知の場合、本機は FAX 受信を拒否します。発信元に番号通知をオンにしてもらうか、本機の非通知拒否をオフにし、受信しなおします。	非通知拒否（⇒ 12 ページ）
	● 着信拒否がオンになっていませんか？ ≫ 着信拒否がオンになっていて発信元の番号を着信拒否番号に登録されている場合は本機は FAX 受信を拒否します。発信元を着信拒否番号から削除するか本機の着信拒否をオフにし、受信しなおします。	着信拒否名の検索(⇒12ページ) 着信拒否(⇒12 ページ)

メモ： パソコンに接続して使用している場合で、困ったときは「パソコンに接続して使用している場合」（⇒ 105 ページ）をご覧ください。

10・3 パソコンに接続して使用している場合

電源ボタンが点灯していて、液晶ディスプレイが正しく表示されている場合は以下を参照してトラブルに対処してください。

メモ： 本機のみで使用している場合で、困ったときは 91 ページの「本機のみで使用している場合」をご覧ください。また本機を無線 LAN で使用している場合は『ネットワーク接続ガイド』の「困ったときは」をご覧ください。

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていますか？

メッセージが表示されている場合 → **エラーメッセージと対処方法（⇒ 92 ページ）**

メッセージが表示されていない場合 ↓

パソコンにエラーメッセージが表示されていますか？

メッセージが表示されている場合 → **パソコンのエラーメッセージと対処方法（⇒ 106 ページ）**

メッセージが表示されていない場合 ↓

紙送りのトラブル

- 用紙がまったく送り込まれない（⇒ 95 ページ）
- 用紙が正しく送り込まれない（⇒ 96 ページ）

コピーしようとしたら

- コピーに時間がかかる（⇒ 107 ページ）
- コピー品質がよくない（⇒ 107 ページ）

スキャンしようとしたら

- スキャンできない（⇒ 115 ページ）
- スキャンに時間がかかる（⇒ 115 ページ）
- スキャン品質がよくない（⇒ 115 ページ）

FAX しようとしたら

- FAX を送信できない（⇒ 117 ページ）
- FAX を受信できない（⇒ 117 ページ）
- FAX の画質がよくない（⇒ 118 ページ）

印刷しようとしたら

- 印刷できない（⇒ 111 ページ）
- 印刷品質がよくない（⇒ 112 ページ）

以上の対策に従って対処してもトラブルが解決しない場合はレックスマーク カスタマーコールセンター（⇒ 121 ページ）にお問い合わせください。

パソコンのエラーメッセージと対処方法

メッセージ	原因と対処方法	参照
通信に関する問題 **通信に問題があります**	● 同梱された USB ケーブルを使用していますか？ ≫ 同梱された USB ケーブルを使用します。 ● 本機が USB ハブやスイッチボックスなどを経由してパソコンに接続されていませんか？ ≫ 本機を USB ケーブルで直接パソコンに接続します。 ● USB ケーブルが外れていませんか？ ≫ USB ケーブルを本機とパソコンの両方にしっかりと差し込みます。 ●【電源】ボタンが点灯していますか？ ≫【電源】ボタンを押し、電源をオンにします。【電源】ボタンを押しても点灯していない場合、以下の操作を行います。 （1）本機の電源プラグを電源コンセントから抜きます。 （2）本機の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。 （3）【電源】ボタンを押し、点灯することを確認します。	『セットアップガイド』
プリンタは使用中です	● 他の文書の印刷やコピーの途中ではありませんか？ ≫ 印刷やコピーが終了するのを待ちます。	
スキャンは正常に終了できませんでした	●【電源】ボタンが点灯していますか？ ≫【電源】ボタンを押し、電源をオンにします。【電源】ボタンを押しても点灯していない場合、以下の操作を行います。 （1）本機の電源プラグを電源コンセントから抜きます。 （2）本機の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。 （3）【電源】ボタンを押し、点灯することを確認します。 ● USB ケーブルが破損していませんか？ ≫ 同梱された USB ケーブルを使用します。 ● 本機が USB ハブやスイッチボックスなどを経由してパソコンに接続されていませんか？ ≫ 本機を USB ケーブルで直接パソコンに接続します。 ● USB ケーブルが外れていませんか？ ≫ USB ケーブルを本機とパソコンの両方にしっかりと差し込みます。	『セットアップガイド』
メモリカードに保存されている写真の種類には対応していません	● メモリカード・USB フラッシュメモリに JPEG 形式の写真が保存されていますか？ ≫ お使いのデジタルカメラやパソコンで確認してみます。	
プリンタの電源がオフになっています	● パソコンの電源がオンになっていますか？ ≫ パソコンの電源をオンにします。	
メモリ不足	≫ 画面の指示に従ってトラブルに対処します。	

コピーしようとしたら

コピーに時間がかかる

症状	原因と対処方法	参照
コピーに時間がかかる	● 品質が高く設定されていませんか？ ≫ コピー品質をより低い品質に設定します。 ● パソコンのメモリが少なすぎませんか？ ≫ パソコンのメモリを増設します。	コピー品質を変える（⇒ 34 ページ） パソコン接続時に必要なシステム（⇒ 122 ページ）

コピー品質がよくない

症状	原因と対処方法	参照
思いがけない場所にコピーされる	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿を原稿台の左上の隅に合わせてセットします。 ≫ プレビュー画面で原稿を確認します。 ● Lexmark AIO ナビで［自動トリミング］をオンにしてコピーしていませんか？ ≫ 以下の操作を行い［自動トリミング］をオフにします。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［モード］で［カラー文書］または［モノクロ文書］を選択します。	原稿をセットする(⇒18ページ) モード（⇒ 39 ページ）
ページの一部分が空白になる	● 給紙トレイにセットした用紙のサイズと、Lexmark AIO ナビで設定した印刷用紙のサイズが合っていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを、Lexmark AIO ナビで選択します。 ● 倍率が低く設定されていませんか？ ≫ 倍率を［用紙に合わせる］に設定するか、大きい倍率に設定します。 ● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿を原稿台の左上の隅に合わせてセットします。 ≫ プレビュー画面で原稿を確認します。 ●［原稿のサイズ］が［自動］になっていませんか？ ≫［自動］で正しくコピーできない場合は Lexmark AIO ナビで原稿のサイズをリストから選択します。	給紙口にセットした用紙のサイズ（⇒ 39 ページ） 原稿をセットする(⇒18ページ) 原稿のサイズ（⇒ 39 ページ）
きれいにコピーできない	● 原稿台が汚れていませんか？ ≫ 原稿台を清掃します。 ● 原稿の表面がでこぼこしていませんか？ ≫ 表面が平らな原稿を使用します。原稿の表面に段差がある場合、段差のところにゆがみや色のにじみが生じることがあります。 ● 厚手の原稿をコピーしていませんか？ ≫ 折り目がある厚手の原稿をコピーする場合は、原稿カバーを閉じて上から軽く押さえながらコピーすると、結果が改善される場合があります。	原稿台の清掃（⇒ 77 ページ）

症状	原因と対処方法	参照
インクがにじむ	● 用紙にしわがありませんか？ ≫ まっすぐでしわがない用紙を使用します。 ● インクが乾く前に表面にふれたり、こすったりしていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。 ● 給紙トレイにセットした用紙のサイズが Lexmark AIO ナビで選択されていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを Lexmark AIO ナビで選択します。 ● 品質が高く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質をより低い品質に設定します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。 ● OHP フィルムにコピーしていますか？ （1）OHP フィルムのパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 （2）印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。	給紙口にセットした用紙のサイズ（⇒ 39 ページ） 品質(⇒39ページ) ノズルを清掃する(⇒80ページ) カートリッジの清掃（⇒ 81 ページ）
原稿のフチが切れてコピーされる	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿を原稿台の左上の隅に合わせてセットします。 ≫ プレビュー画面で原稿を確認します。 ● Lexmark AIO ナビで［自動トリミング］をオンにしてコピーしていませんか？ ≫ 以下の操作を行い［自動トリミング］をオフにします。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［モード］で［カラー文書］または［モノクロ文書］を選択します。 ● 給紙トレイにセットした用紙のサイズが Lexmark AIO ナビで選択されていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを Lexmark AIO ナビで選択します。 ●［用紙に合わせる］を選択していますか？ ≫ 以下の操作を行います。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［拡大・縮小］で［用紙に合わせる］を選択します。	原稿をセットする(⇒18ページ) モード（⇒ 39 ページ） 給紙口にセットした用紙のサイズ（⇒ 39 ページ） 拡大・縮小（⇒ 39 ページ）
フチなしでコピーしたいのに余白付きでコピーされる	● 給紙トレイにセットした用紙はフチなしコピーに対応していますか？ ≫ フチなしでコピーするには、フォトペーパー / 光沢紙が必要です。ご使用の用紙の種類およびサイズを確認します。 ● Lexmark AIO ナビでフチなしコピー用の設定が行われていますか？ ≫ Lexmark AIO ナビのツールメニューを使ってフチなしコピーの設定を行います。	対応用紙サイズ・封筒サイズ(⇒123ページ) 写真を拡大してフチなしでコピーする（⇒ 38 ページ）

症状	原因と対処方法	参照
文字が抜ける **画像が欠ける**	● 原稿台が汚れていませんか？ ≫ 原稿台を清掃します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。 ● Lexmark AIO ナビで［自動トリミング］をオンにしてコピーしていませんか？ ≫ 以下の操作を行い［自動トリミング］をオフにします。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［モード］で［カラー文書］または［モノクロ文書］を選択します。 ≫ 本表の 110 ページの「自動トリミングを設定しても、うまく働かない」を参照して自動トリミングを調節します。	原稿台の清掃(⇒ 77 ページ) ノズルを清掃する(⇒80ページ) モード（⇒ 39 ページ）
コピーに白いすじが入る	● 用紙の印刷面に印刷していますか？ （1）用紙のパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 （2）印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。 ● 給紙トレイにセットした用紙の種類およびサイズが Lexmark AIO ナビで選択されていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙の種類およびサイズを Lexmark AIO ナビで選択します。 ● 品質が低く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質をより高い品質に設定します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	給紙口にセットした用紙のサイズ（⇒ 39 ページ） 品質(⇒39ページ) ノズルを清掃する(⇒80ページ)
コピーが濃すぎる、または薄すぎる	● 濃度が原稿に合っていますか？ ≫ Lexmark AIO ナビで濃度を調整します。	
モノクロコピーの品質がよくない	● モノクロコピーに適切な設定がされていますか？ ≫ コピーする文書によって異なる設定をします。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［コピー設定の詳細を表示］をクリックします。 （3）［スキャン］タブをクリックします。 （4）イラストをコピーする場合は［カラーモード］で［グレースケール］を選択します。 テキストをコピーする場合は［カラーモード］で［モノクロ］を選択します。 （5）［OK］をクリックします。 ● ブラックカートリッジが取り付けられていますか？ ≫ フォトカートリッジをブラックカートリッジに交換すると鮮明にモノクロでコピーができます。	コピー設定の詳細(⇒40ページ) カートリッジの取り付けまたは交換(⇒78ページ)

症状	原因と対処方法	参照
自動トリミングを設定しても、うまく働かない	● 原稿台が汚れていませんか？ ≫ 原稿台を清掃します。 ● 手動でコピーする範囲を選択します。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［プレビュー］をクリックします。 （3）プレビュー枠で点線（取り込み枠）をドラッグしてトリミング範囲を調節します。 ● 自動トリミングを調節します。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［コピー設定の詳細を表示］をクリックします。 （3）［スキャン］タブをクリックします。 （4）［自動トリミング］にチェックマークをつけ、スライドバーを移動してトリミングの程度を調節します。 （5）［OK］をクリックします。 （6）［プレビュー］をクリックして結果を確認します。	原稿台の清掃(⇒ 77 ページ) コピー設定の詳細(⇒40ページ)
新聞・雑誌などのコピーにモアレ（網目状の陰影）が現れる	● 新聞・雑誌などのコピーに適切な設定がされていますか？ ≫ 以下の操作を行い、モアレを除去する設定をします。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［コピー設定の詳細を表示］をクリックします。 （3）［パターン補正］タブで［モアレを除去する］にチェックマークをつけます。 （4）［OK］をクリックします。 **メモ：** ［モアレを除去する］にチェックマークを付けると、コピーに時間がかかります。	コピー設定の詳細(⇒40ページ)
フォトペーパーや OHP フィルムが互いにくっつく	● インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用していますか？ ≫ 購入前に用紙のパッケージを確認し、インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用します。 ● 用紙の印刷面に印刷していますか？ （1）用紙のパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 （2）印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。 ● インクが乾く前に重ねていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。	用紙をセットする(⇒14ページ)

印刷しようとしたら

印刷できない

症状	原因と対処方法	参照
印刷しようとしない	● 違うプリンタが選択されていませんか？ ≫ Lexmark 9300 Series を［通常使うプリンタに設定］に設定します。 ● ソフトウェアの設定に問題がありませんか？ ≫ ソフトウェアの取扱説明書で印刷方法を調べます。	通常使うプリンタに設定する（⇒ 85 ページ）
何も印刷されていない用紙が排出される	● プリントヘッドにテープがついたままになっていませんか？ ≫ プリントヘッドを保護しているテープをはがします。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。 ● ソフトウェアから白紙の文書や画像を印刷しようとしていませんか？ ≫ 印刷したい文書や画像をもう一度確認します。	カートリッジを取り付ける（⇒ 79 ページ） ノズルを清掃する(⇒80ページ)
メモリカード・USB メモリをセットしても Lexmark かんたんフォトプリントが表示されない **メモリカードメニューで［パソコンに写真を保存］を選択しても Lexmark かんたんフォトプリントが表示されない**	● USB ケーブルが外れていませんか？ ≫ USB ケーブルを本機とパソコンの両方にしっかりと差し込みます。 ● パソコンの電源がオンになっていますか？ ≫ パソコンの電源をオンにします。 ● 本機が USB ハブやスイッチボックスなどを経由してパソコンに接続されていませんか？ ≫ 本機を USB ケーブルで直接パソコンに接続します。 ● Windows にログオンしていますか？ ≫ ログオンが必要な Windows をお使いの場合はログオンします。 上記の手順に従って対処しても印刷できない場合は、付属のソフトウェアをいったんパソコンから削除（アンインストール）してから、インストールしなおします。	『セットアップガイド』
メインメニューの［ファイル印刷］が選択できない	● メモリカード・USB フラッシュメモリに文書が保存されていますか？ ≫ お使いのデジタルカメラやパソコンで確認してみます。	
［ファイル印刷］で印刷したい文書ファイル名が表示されない	● Microsoft Word、Microsoft Excel、Microsoft Powerpoint 以外の文書を印刷しようとしていませんか？ ≫ 上記以外の文書は印刷できません。 ● 文書ファイル名に日本語を使用していませんか？ ≫ 文書のファイル名が日本語の場合、本機は文書を認識することができません。ファイル名には英数字をご使用ください。	メモリカード・USB フラッシュメモリの文書を印刷する（⇒ 54 ページ）
［ファイル印刷］で印刷できない	● USB ケーブルが外れていませんか？ ≫ USB ケーブルを本機とパソコンの両方にしっかりと差し込みます。 ● パソコンの電源がオンになっていますか？ ≫ パソコンの電源をオンにします。 ● Windows にログオンしていますか？ ≫ ログオンが必要な Windows をお使いの場合はログオンします。 ● ソフトウェア CD-ROM からソフトウェアをインストールしましたか？ ≫『セットアップガイド』を参照してソフトウェアをインストールします。	『セットアップガイド』

印刷品質がよくない

症状	原因と対処方法	参照
ページの一部分が空白になる	● 給紙トレイにセットした用紙のサイズと、印刷設定（プリンタプロパティ）で設定した印刷用紙のサイズが合っていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを、印刷設定（プリンタプロパティ）で選択します。 ● 印刷方向が正しく設定されていますか？ ≫ ソフトウェアで文書の方向に合った印刷方向を選択します。 ≫ 印刷設定（プリンタプロパティ）を開き、文書の方向に合った印刷方向を選択します。 **メモ：** ソフトウェアでの設定が印刷設定（プリンタプロパティ）での設定よりも優先される場合があります。	用紙オプション（⇒ 51 ページ） 印刷方向（⇒51 ページ）
色がかすれている	● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	ノズルを清掃する（⇒80ページ）
画面の色と異なる	● 用紙の種類が正しく設定されていますか？ ≫ 用紙の種類を［自動］から給紙トレイにセットした用紙の種類に変更します。 ● 印刷品質が低く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質をより高い品質に設定します。 ● 異なるメーカーの用紙を使用してみましたか？ ≫ 用紙によってインクの吸着や発色状態が異なり、色が若干変化します。	用紙オプション（⇒ 51 ページ） 印刷品質（⇒51 ページ）
縦の線が波打っている	● 印刷品質が低く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質をより高い品質に設定します。 ● プリントヘッドの位置が正しく調整されていますか？ ≫ プリントヘッドを調整します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	印刷品質（⇒51 ページ） プリントヘッド調整（⇒ 91 ページ） ノズルを清掃する（⇒80ページ）
印刷が濃すぎる **インクがにじむ**	● 用紙にしわがありませんか？ ≫ まっすぐでしわがない用紙を使用します。 ● インクが乾く前に表面にふれたり、こすったりしていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。 ● 印刷品質が高く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質をより低い品質に設定します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。 ● OHP フィルムにコピーしていますか？ （1）OHP フィルムのパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 （2）印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。	印刷品質（⇒51 ページ） ノズルを清掃する（⇒80ページ）

症状	原因と対処方法	参照
文字が化ける **文字が抜ける**	● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	ノズルを清掃する(⇒80ページ)
文字の形や並びかたがくずれている	● 左余白に余分なスペースを入れていませんか？ ≫ 余分なスペースは削除します。 ● プリントヘッドの位置が正しく調整されていますか？ ≫ プリントヘッドを調整します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	プリントヘッド調整（⇒ 91ページ） ノズルを清掃する(⇒80ページ)
ページが汚れる	● インクが乾く前に表面にふれたり、こすったりしていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	ノズルを清掃する(⇒80ページ)
文字やイラストに白いすじが入る	● 用紙の種類が正しく設定されていますか？ ≫ 用紙の種類を［自動］から給紙トレイにセットした用紙の種類に変更します。 ● 用紙の印刷面に印刷していますか？ （1）用紙のパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 （2）印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。 ● 給紙トレイにセットした用紙のサイズが、印刷設定（プリンタプロパティ）で選択されていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを、印刷設定（プリンタプロパティ）で選択します。 ● 印刷品質が低く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質をより高い品質に設定します。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。 ● ソフトウェアで適切な塗りつぶしの設定が選択されていますか？ ≫ 塗りつぶしの設定を適切に変更して印刷してみます。	用紙オプション（⇒ 51 ページ） 印刷品質(⇒51ページ) ノズルを清掃する(⇒80ページ)
ページに濃淡のしまが現れる **断続的に印刷される**	● 印刷品質が低く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質をより高い品質に設定します。	印刷品質(⇒51ページ)
ページの上下左右の印刷品質がよくない	● フチなしで印刷しない場合は、上下左右に十分なマージン（余白）を確保しましたか？ ≫ お使いのソフトウェアで必要なマージン（余白）を設定します。 **メモ：** フチなしで印刷する場合、用紙の種類および文書の内容によっては、用紙の最後の約 12.7 mm 部分の印刷品質が低下することがあります。	フチあり印刷時の必要マージン（⇒ 123ページ）

症状	原因と対処方法	参照
フチなしで印刷したいのに余白付きで印刷される	● 給紙トレイにセットした用紙はフチなし印刷に対応していますか？ ≫ フチなしでコピーするには、フォトペーパー / 光沢紙が必要です。ご使用の用紙の種類およびサイズを確認します。 ● 用紙サイズはフチなしを選択していますか？ ≫ 印刷設定（プリンタプロパティ）の用紙オプションで［フチなし］を選択します。 ≫ ソフトウェアの印刷設定のマージンを 0.0 mm にします。詳しくはソフトウェアの取扱説明書をお読みください	フチなし印刷 / コピー対応用紙サイズ（⇒ 123 ページ） 用紙オプション（⇒ 51 ページ）
フォトペーパーや OHP フィルムが互いにくっつく	● インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用していますか？ ≫ 購入前に用紙のパッケージを確認し、インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用します。 ● 用紙の印刷面に印刷していますか？ （1）用紙のパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認します。 （2）印刷面が下になるように給紙トレイにセットします。 ● インクが乾く前に重ねていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。	用紙をセットする(⇒14ページ)

スキャンしようとしたら

スキャンできない

症状	原因と対処方法	参照
ソフトウェアが［画像の取り込み先］のリストにない	●［画像の取り込み先］のリストにソフトウェアを追加しましたか？ ≫ ソフトウェアが表示されない場合は、手動でソフトウェアをリストに追加する必要があります。 **メモ：**［画像の取り込み先］で［ファイル］を選択し、取り込んだ画像をファイルとして保存すると、あとでソフトウェアで開くことができます。	アプリケーションの追加（⇒『ヘルプ』）
スキャンしたが、プレビューまたはスキャン結果に何も表示されない	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ スキャンする面を下に向け、原稿を原稿台の左上の隅に合わせてセットします。	原稿をセットする(⇒18ページ)

スキャンに時間がかかる

症状	原因と対処方法	参照
スキャン、またはスキャンした画像の処理に時間がかかる	● 不要な複数のファイルを開いていませんか？ ≫ 使用中でないソフトウェアを閉じてから、パソコンを再起動します。 ● スキャン解像度が高く設定されていませんか？ ≫ スキャン解像度を下げます。	スキャン解像度（⇒ 74 ページ）
スキャン中、または画像の処理中に処理が停止し、マウスやキーボードを操作しても反応しない	● 不要な複数のファイルを開いていませんか？ ≫ 使用中でないソフトウェアを閉じてから、パソコンを再起動します。 ● スキャン解像度が高く設定されていませんか？ ≫ スキャン解像度を下げます。	スキャン解像度（⇒ 74 ページ）

スキャン品質がよくない

症状	原因と対処方法	参照
きれいにスキャンできない	● 原稿台が汚れていませんか？ ≫ 原稿台を清掃します。 ● 原稿の表面がでこぼこしていませんか？ ≫ 表面が平らな原稿を使用します。原稿の表面に段差がある場合、段差のところにゆがみや色のにじみが生じることがあります。 ● 厚手の原稿をスキャンしていませんか？ ≫ 折り目がある厚手の原稿をスキャンする場合は、原稿カバーを閉じて上から軽く押さえながらスキャンすると、結果が改善される場合があります。	原稿台の清掃（⇒77 ページ）

症状	原因と対処方法	参照
文字が抜ける **画像が欠ける**	● 原稿台が汚れていませんか？ ≫ 原稿台を清掃します。 ● 自動トリミングをオンにしてスキャンしていませんか？ ≫ 以下の操作を行い、自動トリミングをオフにします。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［スキャン設定の詳細を表示］をクリックします。 （3）［スキャン］タブをクリックします。 （4）［スキャン範囲の選択］を選択し、リストからスキャン範囲を選択します。 （5）［OK］をクリックします。 ≫ 本表の 116 ページの「自動トリミングを設定しても、うまく働かない」を参照して自動トリミングを調節します。	原稿台の清掃（⇒ 77 ページ） スキャン設定の詳細（⇒ 75 ページ）
自動トリミングを設定しても、うまく働かない	● 原稿台が汚れていませんか？ ≫ 原稿台を清掃します。 ● 手動でスキャン範囲を選択します。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［プレビュー］をクリックします。 （3）必要な設定を行ってからプレビュー枠で点線をドラッグしてトリミング範囲を調節します。 ● 自動トリミングを調節します。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［スキャン設定の詳細を表示］をクリックします。 （3）［スキャン］タブをクリックします。 （4）［自動トリミング］を選択し、スライドバーを移動してトリミングの程度を調節します。 （5）［OK］をクリックします。 （6）［プレビュー］をクリックして結果を確認します。	原稿台の清掃（⇒ 77 ページ） スキャン設定の詳細（⇒ 75 ページ）
新聞・雑誌などのスキャン画像にモアレ（網目状の陰影）が現れる	● 新聞・雑誌などのスキャンに適切な設定がされていますか？ ≫ 以下の操作を行い、モアレを除去する設定をします。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［スキャン設定の詳細を表示］をクリックします。 （3）［パターン補正］タブで［モアレを除去する］にチェックマークをつけます。 （4）［OK］をクリックします。 **メモ：**［モアレを除去する］にチェックマークを付けると、スキャンに時間がかかります。	スキャン設定の詳細（⇒ 75 ページ）

FAX しようとしたら

FAX を送信できない

症状	原因と対処方法	参照
FAX を送信できない	● 本機が壁のモジュラージャックに正しく接続されていますか？ ≫ 背面のモジュラージャック用接続端子と壁のモジュラージャックがモジュラーケーブルで接続されているか確認します。	『セットアップガイド』
	● お使いの電話回線の回線種別が正しく設定されていますか？ ≫ 回線種別を確認し、本機の設定を行います。	FAX を設定する（⇒ 58 ページ）
	● お使いの電話回線では外線発信番号が必要ですか？ ≫ 外線発信番号を付けてダイヤルする必要がある場合は、［外線発信番号］を設定します。	外線発信番号（⇒ 12 ページ）
	● 送信先の FAX 番号が正しく入力されていますか？ ≫ FAX 番号を確認し、正しく入力します。 ≫ アドレス帳を利用した場合は、アドレス帳に正しい番号が登録されているか確認します。	送信先の FAX 番号を入力する（⇒ 60 ページ） アドレス帳を使う（⇒63ページ）
	● 送信速度が速く設定されていませんか？ ≫ 相手側の FAX や電話回線に問題がある場合は、FAX 通信速度を 14400bps 以下に下げて、送信しなおします。	最高送信速度（⇒ 12 ページ）
	● 本機が接続されている電話回線が使用中ではありませんか？ ≫ 電話回線が空くのを待ってからもう一度送信します。	
	● 付属の FAX ソフトウェアに必要な情報が正しく入力されていますか？ ≫ 表示される FAX ウィザードに従って必要な情報を入力します。	
相手先に白紙の FAX が届く	● 原稿の送信面が正しくセットされていますか？ ≫ 原稿は送信面を下にして原稿台にセットします。	原稿をセットする（⇒18ページ）
ソフトウェアから直接 FAX を送信できない	● プリンタの選択画面で［FAX Lexmark 9300 Series］が表示されていますか？ ≫ 表示されている場合は［FAX Lexmark 9300 Series］を選択します。	ソフトウェアから直接送信する（⇒68ページ）
	≫ 表示されていない場合は付属のソフトウェアをいったんパソコンから削除（アンインストール）してから、インストールしなおします。	『セットアップガイド』

FAX を受信できない

症状	原因と対処方法	参照
パソコンで FAX を受信できない	付属の FAX ソフトウェアは FAX 受信に対応しておりません。本機で FAX を受信します。	FAX を受信する（⇒ 62 ページ）

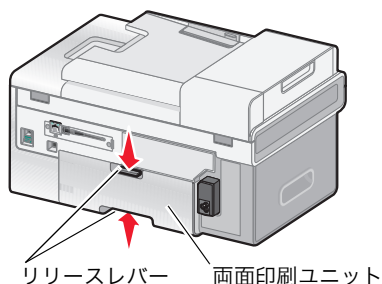
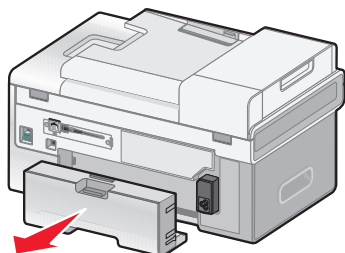
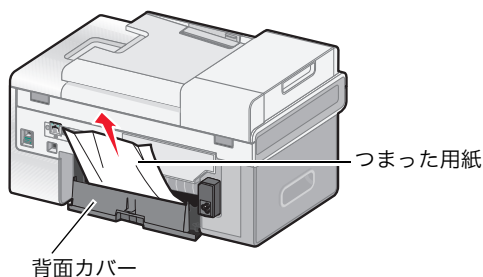
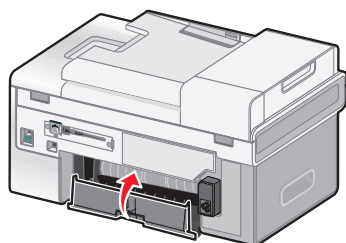
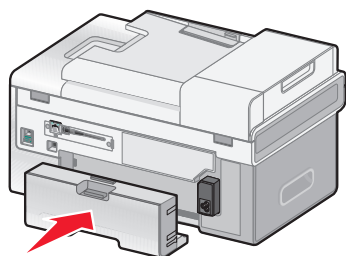
FAXの画質がよくない

症状	原因と対処方法	参照
相手先でFAXに白や黒の線が入ったり、文字がつぶれたりする	● 相手先がキャッチホンを使用していませんか？ ≫ 相手先がキャッチホンを使用しており、送信中に信号が入った場合は送り直します。 ● 原稿台が汚れていませんか？ ≫ 原稿台を清掃します。 ● 相手先のFAX機に問題がありませんか？ ≫ 相手先のFAX機に問題がないか確認してもらいます。	原稿台の清掃（⇒77ページ）
受信したFAXに白や黒の線が入ったり、文字がつぶれたりする	● キャッチホンを使用していませんか？ ≫ キャッチホンを使用しており、受信中に信号が入った場合は送り直してもらいます。	
受信したFAXがかすれている	● 相手先のFAX機に問題がありませんか？ ≫ 相手先にFAX機に問題がないか確認してもらいます。 ● カートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面に付着しているインクをふき取ります。	ノズルを清掃する（⇒80ページ）

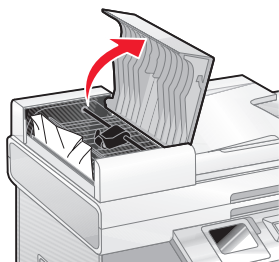
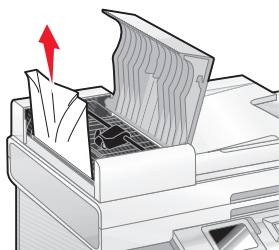
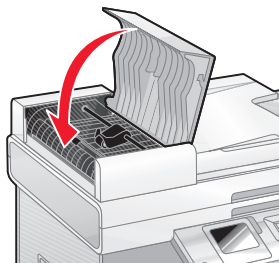
メモ： 本機のみで使用している場合で、困ったときは「本機のみで使用している場合」（⇒91ページ）をご覧ください。

10・4 用紙や原稿がつまった場合

用紙がつまった場合

印刷用紙が本機の内部につまった場合は以下の方法で取り除きます。

1 本機背面にある両面印刷ユニットの上下のリリースレバーをつまみます。

2 リリースレバーをつまんだまま、両面印刷ユニットを引き出します。

3 背面カバーを開き、つまった用紙をしっかり持って破らないようにていねいに引き出します。

4 背面カバーを閉じます。

5 両面印刷ユニットを取り付けます。

原稿が ADF（自動原稿送り装置）につまった場合

原稿が ADF（自動原稿送り装置）につまった場合は以下の方法で取り除きます。

1 ADF（自動原稿送り装置）のカバーを開きます。

2 つまった原稿をしっかり持って破らないようにていねいに引き出します。

3 ADF（自動原稿送り装置）のカバーを閉じます。

10 • 5 カスタマーコールセンターのご案内

本書や他の付属の取扱説明書に沿って対処しても、問題が解決しない場合はレックスマーク カスタマーコールセンターまでお問い合わせください。

レックスマーク カスタマーコールセンター

年中無休

TEL: 03-5651-5106

FAX: 03-5651-5107

（電話受付 午前 9 時 - 午後 7 時：FAX は 24 時間受付）

お問い合わせの前に

- 電話でお問い合わせいただく場合

  お問い合わせの前に、別冊子『安全のためのご案内、サービス・サポートのご案内』の［お問い合わせ票］に記入してください。担当者がより速やかにトラブルの原因をつきとめるために、記入された情報が必要になります。

- FAX でお問い合わせいただく場合

  『安全のためのご案内、サービス・サポートのご案内』の［お問い合わせ票］のコピーを取ってから記入し、FAX でお送りください。記入漏れがないように十分注意してください。

仕様

<table>
<tr><td rowspan="2">外形寸法</td><td colspan="2">排紙トレイを収納した状態</td><td colspan="3">W465 mm × D384 mm × H269 mm</td></tr>
<tr><td colspan="2">排紙トレイを引き出した状態</td><td colspan="3">W465 mm × D460 mm × H269 mm</td></tr>
<tr><td>本体重量</td><td colspan="2">電源コード・カートリッジを除く</td><td colspan="3">約 10.21 Kg</td></tr>
<tr><td rowspan="3">使用環境</td><td colspan="2">電源オフ時</td><td colspan="3">10 - 40ºC</td></tr>
<tr><td colspan="2">電源オン時</td><td colspan="3">15 - 32 ºC</td></tr>
<tr><td colspan="2">動作可能湿度</td><td colspan="3">8 - 80 %RH（ハガキ使用の場合：40 - 80%RH）</td></tr>
<tr><td rowspan="6">消費電力※1</td><td colspan="2">印刷中※2</td><td colspan="3">20.0 W</td></tr>
<tr><td colspan="2">コピー中※3</td><td colspan="3">19.0 W</td></tr>
<tr><td colspan="2">スキャン中※4</td><td colspan="3">16.0 W</td></tr>
<tr><td colspan="2">待機中</td><td colspan="3">12.5 W</td></tr>
<tr><td colspan="2">節電モード※5</td><td colspan="3">12.5 W</td></tr>
<tr><td colspan="2">電源オフ※6</td><td colspan="3">0.5 W</td></tr>
<tr><td>省エネ設計</td><td colspan="5">国際エネルギースタープログラム準拠、グリーン購入法判断基準適合、節電機能</td></tr>
<tr><td rowspan="2">使用可能なメモリカード※7</td><td colspan="2">そのまま使用できるカード</td><td colspan="3">SD カード、xD ピクチャーカード、マルチメディアカード、マイクロドライブ、コンパクトフラッシュ（I、II）、メモリースティック、メモリースティック PRO</td></tr>
<tr><td colspan="2">専用アダプタが必要なカード</td><td colspan="3">mini SD カード、micro SD カード、TransFlash カード、メモリースティックデュオ、メモリースティック PRO デュオ 、RS- マルチメディアカード</td></tr>
<tr><td rowspan="6">パソコン接続時に必要なシステム※8
2007 年 4 月現在</td><td>OS</td><td>CPU</td><td>メモリ（RAM）</td><td>ハードディスクの空き容量</td><td>仮想メモリ</td></tr>
<tr><td>Windows XP</td><td>Pentium II 300 MHz</td><td>128 MB</td><td>500 MB</td><td>300 MB</td></tr>
<tr><td>Windows 2000</td><td>Pentium II 233 MHz</td><td>128 MB</td><td>500 MB</td><td>300 MB</td></tr>
<tr><td>Mac OS X 10.3.0 - 10.3.x</td><td>G3 PowerPC 400 MHz</td><td>128 MB</td><td>500 MB</td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">Mac OS X 10.4.0 - 10.4.x</td><td>G3 PowerPC 500 MHz</td><td>256</td><td>500 MB</td></tr>
<tr><td>Intel Core Sole 500MHz</td><td>512</td><td>500 MB</td></tr>
<tr><td>対応用紙種類と給紙枚数</td><td colspan="5">普通紙（150）、ハガキ（45）、ラベルシート（25）、封筒（10）、カード（25）、フォトペーパー / 光沢紙（25）、マット紙（25）、OHP フィルム（50）、アイロンプリント紙（10）、バナー紙（20）</td></tr>
<tr><td>給紙可能な厚さ</td><td colspan="5">ハガキ（0.071 - 0.215 mm）、封筒（0.071 - 0.50 mm）、カード（0.071 - 0.50 mm）、OHP フィルム（0.100 - 0.110 mm）
記載のない用紙については 0.071 - 0.191 mm</td></tr>
</table>

項目	内容	
対応用紙サイズ・封筒サイズ	A4、A5、A6、B5、ハガキ、L 判、2L 判、US レター、US リーガル、バナー紙（A4、US レターのみ）、3 x 5 インチ、3.5 x 5 インチ、4 x 6 インチ（US Postcard）、4 x 8 インチ、5 x 7 インチ、100 x 150 mm、100 x 200 mm、130 x 180 mm、Exective、Statement、A2 Baronial、長型 3 号、長型 4 号、長型 40 号、角形 3 号、角形 4 号、角形 5 号、角形 6 号、ユーザー定義 **Macintosh をお使いの場合は以下の用紙サイズも対応** 90 x 130 mm、150 x 120 mm、200 x 300 mm、US ハーフレター、8 x 10 インチ、5 x 8 インチ	
排紙トレイ容量	普通紙（50）、ハガキ（15）、ラベルシート（20）、封筒（10）、バナー紙（20）、カード（15）、フォトペーパー / 光沢紙（1）※9 、マット紙（25）※10 、OHP フィルム（1）※9、アイロンプリント紙（10）	
フチあり印刷時の必要マージン	上 0.9 mm 以上、下 12.7 mm 以上	
	左右 3.2 mm 以上（A4、B5、A5、A6、ハガキ使用時）左右 6.4 mm 以上（上記サイズ以外）	
フチなし※11印刷 / コピー対応用紙サイズ	A4、A5、A6、B5、ハガキ、L 判、2L 判、US レター、3 x 5 インチ、4 x 6 インチ、5 x 7 インチ、100 x 150 mm、130 x 180 mm	
両面印刷対応用紙サイズ	A4、US レター	
ADF 対応用紙サイズ	A4、US レター、US リーガル	
スキャナ	タイプ	フラットベッド、ハイブリッド CIS/CCD
	ドライバ	TWAIN 標準、WIA 対応（Windows XP のみ）
	最大スキャン範囲	216 x 297 mm（原稿台使用時）、216 x 355 mm（ADF 使用時）
	搭載 OCR	活字のみ対応
コピー	モード	カラー / モノクロ※12
	最大連続コピー枚数	99 枚
	拡大・縮小倍率	25 - 400%
FAX	モード	カラー / モノクロ※12
	最大通信速度	33.6Kbps

※ 1　表の電力消費量は一定時間の平均値です。瞬間の電力消費量は上記の値を上回る場合があります。全エネルギー消費量は以下のように計算できます。上記の表では単位時間あたりの消費量を示しているため実際の消費量は表の数値に各モードで使用した時間をかけた値となります。全エネルギー消費量は、各モードで使用した量の合計になります。

※ 2　文書を印刷している状態

※ 3　原稿をコピーしている状態

※ 4　原稿をスキャンしている状態

※ 5　待機中で設定した時間が経過した状態
国際エネルギースタープログラム推進の一環として、本機は待機中になってから節電モードが起動するまでの時間を 0 分、10 分、30 分、60 分の中から設定できます。節電モードは EPA が定めているスリープモードの基準に適合しています。

※ 6　本機に接続された電源コードの電源プラグが電源コンセントに差し込まれているが、本機の電源がオフになっている状態。本機がオフになっていても少量の電力を消費します。電力消費量をゼロにするには電源コードの電源プラグを電源コンセントから抜く必要があります。

※ 7　mini SD カード、micro SD カード、RS- マルチメディアカード、TransFlash カード、メモリースティックデュオ、メモリースティック PRO デュオを使用するにはアダプタが必要となります。またメモリースティックの著作権保護機能には対応しておりません。またメモリースティック PRO、メモリースティック PRO デュオの高速転送機能、およびマジックゲートメモリステックには対応しておりません。

※ 8　お使いのオペレーティングシステムへの対応についてご不明な点がある場合は、Lexmark のホームページ（www.lexmark.co.jp）のテクニカルスペックにてご確認ください。なお、プレインストール OS 以外での動作保証は致しかねます。

※ 9　フォトペーパー / 光沢紙、または OHP フィルムに印刷する場合は、用紙が排出されたらすぐに排紙トレイから取り出し、インクが十分に乾燥するまで印刷された面に触れたり、用紙を重ねたりしないでください。

※ 10　排紙可能な枚数はご利用の用紙によって異なります。

※ 11　本機のみでフチなしコピーを行うことはできません。またフチなしで印刷する場合、用紙の種類および文書の内容によっては、用紙の最後の約 12.7 mm 部分の印刷品質が低下することがあります。

※ 12　本機でフォトカートリッジを使用している場合の「モノクロ」は、シアン・マゼンダ・イエローの３色混色によるコンポジットブラックとなります。

◆ 国際エネルギースタープログラムについて

国際エネルギースタープログラムは、省エネ製品の開発を促進し、発電によって引き起こされる大気汚染のレベルを削減するために、コンピュータ メーカーが共同で取り組んでいるプログラムです。

このプログラムに参加している企業によって開発されたパソコン、プリンタ、ディスプレイ、あるいはファクシミリなどは、待機中に省電力モードに入る機能を備えています。この機能によって消費電力は最大 50 パーセント削減するように設計されています。Lexmark International, Inc. もこのプログラムに参加しており、本製品は当プログラムの基準に適合しています。

索引

英数字

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

わ行